

# 第2次一般廃棄物(ごみ)処理基本計画

## 資料編



## <目 次>

資料1 地域の概況.....	1
第1節 地理的・地形的特性.....	1
1. 交通.....	1
2. 土地利用.....	2
3. 気象.....	3
4. 水象.....	5
第2節 人の動き.....	6
1. 人口及び世帯数の推移.....	6
2. 男女別・5歳階別級人口.....	9
3. 産業別人口.....	11
第3節 環境.....	13
1. 大気.....	13
2. 水質.....	14
資料2 ごみ処理の現況について.....	16
第1節 関連計画.....	16
第2節 分別区分.....	24
第3節 収集運搬体制.....	29
資料3 ごみ排出量の将来予測・減量化目標について.....	33
第1節 人口推計.....	33
1. 人口の推計方法.....	33
2. 人口の推計結果.....	33
第2節 現況推移.....	39
1. ごみ排出量の推計方法(現況推移).....	39
2. ごみ排出量の推計結果(現況推移).....	39
第3節 減量化目標.....	79
1. ごみ排出量減量化目標の考え方について.....	79
2. ごみ排出量の減量化目標.....	79
資料4 中間処理の現況に関する資料.....	101
第1節 サン・ポートに持ち込めるごみ.....	101
第2節 可燃ごみの性状.....	102
第3節 溶融処理施設からの排出ガス分析結果.....	104
資料5 用語の解説.....	105



# 資料1 地域の概況

## 第1節 地理的・地形的特性

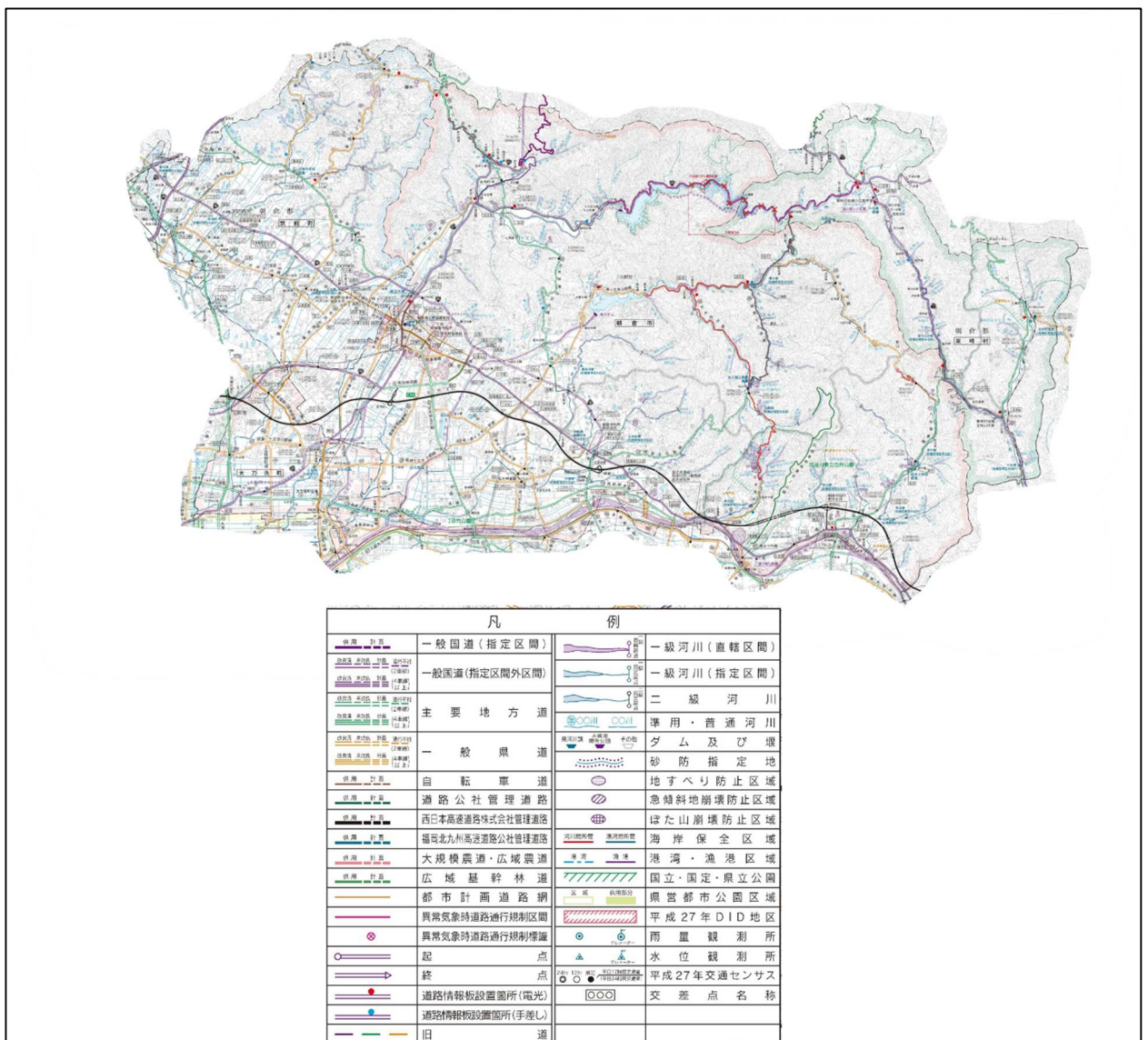
### 1. 交通

本組合圏域には、東峰村を南北にJR日田彦山線、朝倉市中心部から南と西に西鉄甘木線及び甘木鉄道甘木線、圏域内を東西に大分自動車道が走っています。

また、路線バスが通勤・通学の交通手段として利用されています。

平成23年3月に九州新幹線が全線開通したことから、九州各地へのアクセスが向上しています。

本組合圏域の交通網を図1-1-1に示します。



出典：久留米県土整備事務所管内図(平成31年3月)、朝倉県土整備事務所管内図(令和2年3月)を一部編集

図1-1-1 本組合圏域の交通網

## 2. 土地利用

本組合構成市町村における土地利用状況は表1-1-1のとおりです。

市町村ごとに比較すると、朝倉市及び東峰村は山林が占める割合が最も多く、筑前町及び大刀洗町については、農地が占める割合が最も多くなっています。

今後も構成市町村の国土利用計画や都市計画マスタープランに基づき、地域ごとの土地利用特性に応じ、適正且つ計画的な土地利用を図ります。

表1-1-1 土地利用状況

項目	朝倉市		東峰村		筑前町		大刀洗町		
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	
農地	4,890	19.8	263	5.1	2,348	35.0	1,220	53.3	
山林	13,529	54.9	4,382	84.3	2,263	33.7	0	0.0	
水面・河川・水路	1,339	5.4	73	1.4	276	4.1	200	8.8	
宅地	住宅地	1,159	4.7	59	1.1	513	7.6	285	12.5
	工業用地	262	1.1	2	0.0	29	0.4	18	0.8
	その他宅地	548	2.2	29	0.6	314	4.7	144	6.3
	小計	1,969	8.0	90	1.7	856	12.8	447	19.6
その他	2,944	11.9	389	7.5	967	14.4	417	18.3	
可住地	11,190	45.4	856	16.5	4,453	66.4	2,283	99.96	
非可住地	13,481	54.6	4,341	83.5	2,257	33.6	1	0.04	
合計	24,671	100.0	5,197	100.0	6,710	100.0	2,284	100.0	

出典：福岡県令和4年度土地利用動向調査(R5.3)、総務省統計局 統計でみる市区町村のすがた 2023

### 3. 気象

朝倉地域気象観測所の令和4年の気温、降水量・降水日数及び年平均値を図1-1-2、図1-1-3及び表1-1-2に示します。

本組合圏域の年平均気温は、16.4℃で内陸盆地型特有の気候を示しており、年間を通じて気温の寒暖の差が、県内の他地方に比べて大きいのが特徴です。

平均年間降水量は過去20年において約2,000mmで推移しており、令和4年の平均降水量は、月別では8月の降水量が最も多くなっています。

また、過去20年の平均風速は約1~2m/sであり、内陸盆地型特有であると言えます。

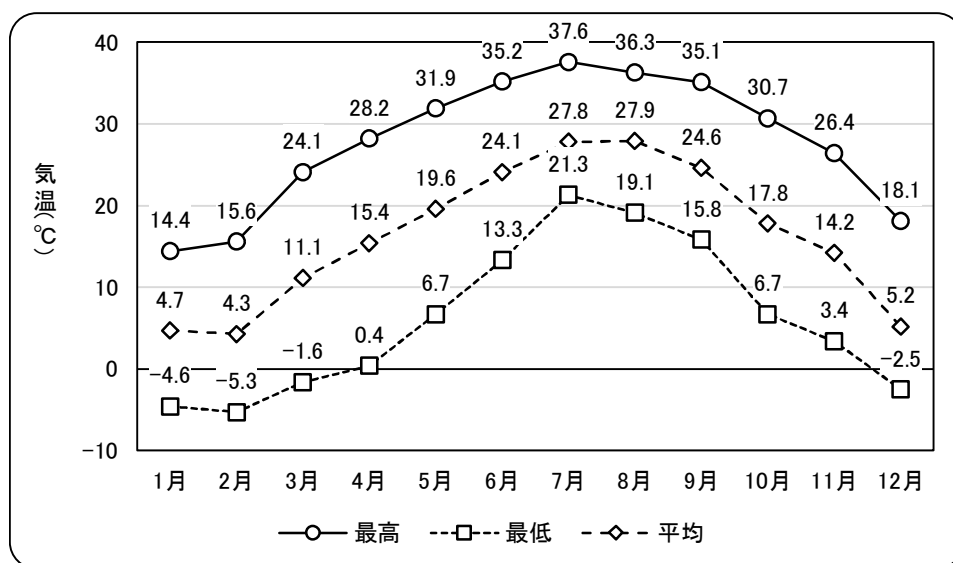


図1-1-2 月別気温 (令和4年 朝倉地域気象観測所)

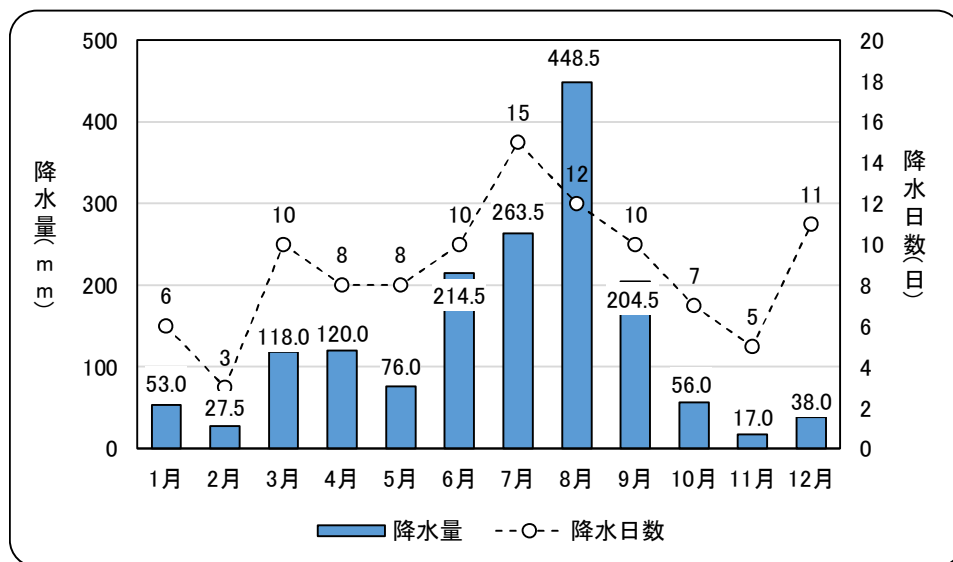


図1-1-3 月別降水量及び降水日数 (令和4年 朝倉地域気象観測所)

表1-1-2 年平均値（2003～2022年 朝倉地域氣象觀測所）

項目	年間 降水量	平均気温	最高気温	最低気温	平均風速	最大風速	年間日照 時間
	(mm)	(°C)	(°C)	(°C)	(m/s)	(m/s)	(時間)
2003年	1,984	15.9	35.8	-4.2	1.1	10.0	1,728
2004年	2,007	16.4	37.6	-4.7	1.1	14.0	1,997
2005年	1,265	15.8	37.1	-5.1	1.2	9.0	1,896
2006年	2,499	16.1	37.1	-5.9	1.1	14.0	1,753
2007年	1,551	16.6	37.8	-6.4	1.0	8.0	1,906
2008年	1,751	15.8	37.2	-5.1	1.0	7.0	1,883
2009年	1,919	15.9	37.5	-4.3	1.1	7.9	1,843
2010年	2,004	15.9	37.3	-4.2	1.1	8.0	1,782
2011年	2,176	15.5	36.5	-6.3	1.1	7.5	1,744
2012年	2,269	15.3	37.3	-7.4	1.0	7.9	1,793
2013年	1,981	16.0	38.4	-5.1	1.1	8.4	1,993
2014年	1,795	15.6	37.1	-4.9	1.0	11.0	1,758
2015年	2,095	16.0	37.4	-4.2	1.0	9.6	1,759
2016年	2,564	16.7	37.5	-8.3	0.9	6.9	1,787
2017年	2,012	15.9	36.7	-5.8	1.3	8.4	1,964
2018年	1,790	16.3	38.0	-5.5	1.8	16.1	2,077
2019年	1,897	16.4	37.6	-3.6	2.2	20.0	1,953
2020年	2,746	16.3	37.3	-3.5	2.3	14.5	2,041
2021年	2,117	16.6	36.1	-7.4	2.2	14.9	1,647
2022年	1,637	16.4	37.6	-5.3	2.2	15.0	2,013



#### 4. 水象

組合圏域を流れる河川として一級河川の筑後川がうきは市との境を東西に流れ、多くの支流が筑後川に流れ込んでいます。

一方、小石原川と佐田川の上流には江川ダムや寺内ダムがあり、福岡市をはじめとする福岡都市圏の水源として重要な役割を担っています。

組合圏域を流下する河川の分布を図1-1-4に示します。

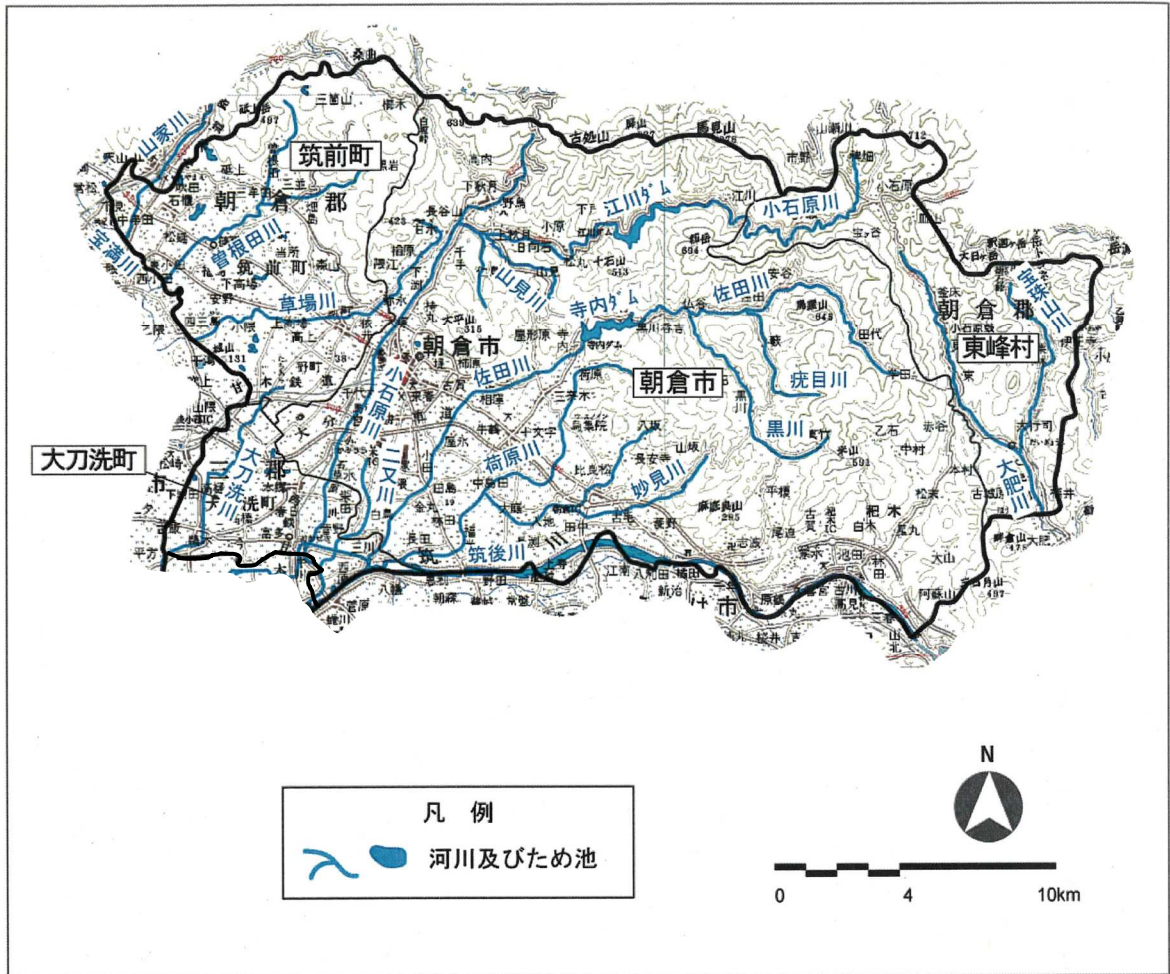


図1-1-4 流下河川の分布

## 第2節 人の動き

### 1. 人口及び世帯数の推移

組合圏域の平成 25 年度から令和 4 年度までの人口及び世帯数の推移について、表 1-2-1、表 1-2-2 及び図 1-2-1、

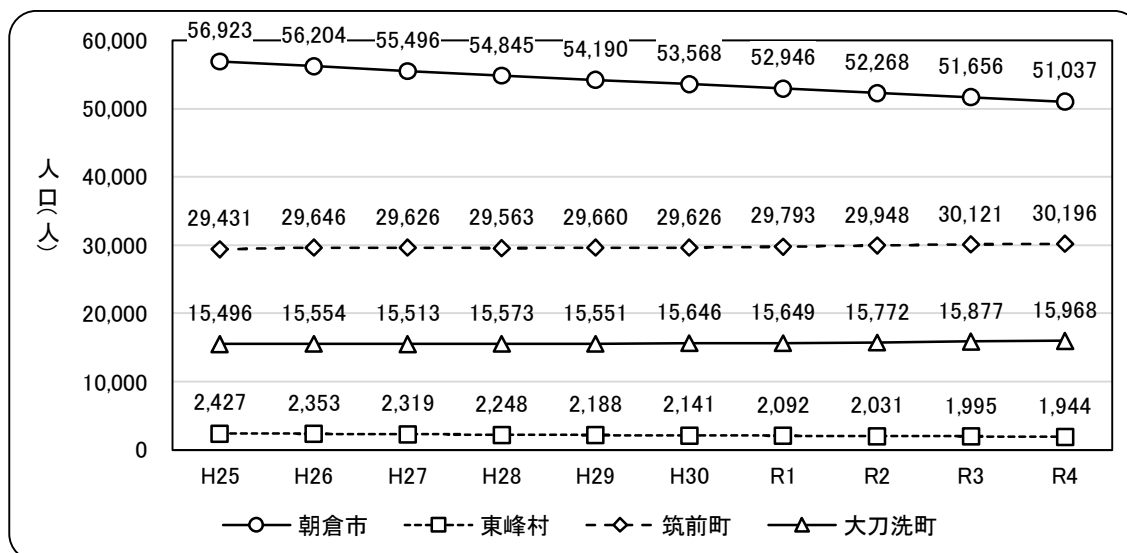


図 1-2-2 に示します。

組合圏域の人口は減少傾向にあり、過去 10 年間で約 5% (5,132 人) の人口減となっています。

一方で、世帯数は約 10% (3,848 世帯) 増加しており、世帯人口は 2.8 人/戸から 2.4 人/戸に減少していることから、単身世帯の増加や核家族化が進行していることが考えられます。

表 1-2-1 人口及び世帯数の推移 (組合圏域)

年度	組合圏域人口				世帯数(戸)	世帯人口 (人/戸)	
	男性(人)	女性(人)	男性割合(%)	女性割合(%)			
H25	104,277	49,316	54,961	0.47	0.53	36,910	2.8
H26	103,757	49,141	54,616	0.47	0.53	37,259	2.8
H27	102,954	48,808	54,146	0.47	0.53	37,564	2.7
H28	102,229	48,467	53,762	0.47	0.53	37,891	2.7
H29	101,589	48,167	53,422	0.47	0.53	38,247	2.7
H30	100,981	47,986	52,995	0.48	0.52	38,692	2.6
R1	100,480	47,818	52,662	0.48	0.52	39,224	2.6
R2	100,019	47,633	52,386	0.48	0.52	39,754	2.5
R3	99,649	47,436	52,213	0.48	0.52	40,150	2.5
R4	99,145	47,268	51,877	0.48	0.52	40,758	2.4
10年間	▲ 5,132	▲ 2,048	▲ 3,084	-		3,848	▲ 0.4

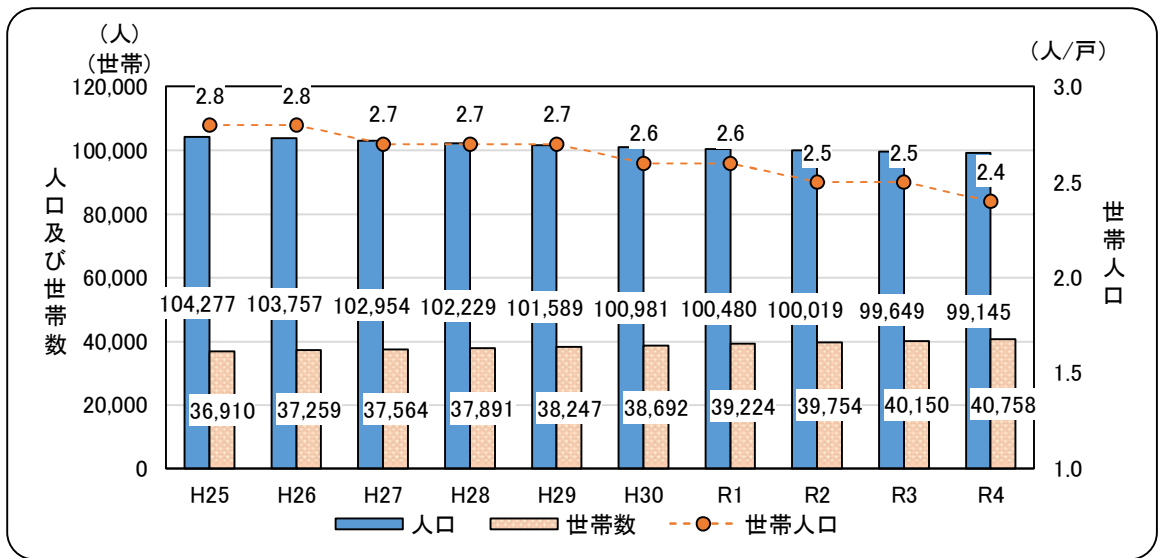


図1-2-1 人口及び世帯数の推移（組合圏域）

表1-2-2 人口及び世帯数の推移（構成市町村）

年度	朝倉市 人口					世帯数 (戸)	世帯人口 (人/戸)	年度	東峰村 人口					世帯数 (戸)	世帯人口 (人/戸)
	男性 (人)	女性 (人)	男性 割合(%)	女性 割合(%)	男性 (人)				女性 (人)	男性 割合(%)	女性 割合(%)				
H25	56,923	26,794	30,129	0.47	0.53	20,846	2.7	H25	2,427	1,106	1,321	0.46	0.54	918	2.6
H26	56,204	26,471	29,733	0.47	0.53	20,978	2.7	H26	2,353	1,073	1,280	0.46	0.54	908	2.6
H27	55,496	26,169	29,327	0.47	0.53	21,047	2.6	H27	2,319	1,062	1,257	0.46	0.54	897	2.6
H28	54,845	25,869	28,976	0.47	0.53	21,106	2.6	H28	2,248	1,026	1,222	0.46	0.54	890	2.5
H29	54,190	25,526	28,664	0.47	0.53	21,197	2.6	H29	2,188	1,013	1,175	0.46	0.54	867	2.5
H30	53,568	25,299	28,269	0.47	0.53	21,312	2.5	H30	2,141	991	1,150	0.46	0.54	865	2.5
R1	52,946	25,004	27,942	0.47	0.53	21,428	2.5	R1	2,092	964	1,128	0.46	0.54	868	2.4
R2	52,268	24,676	27,592	0.47	0.53	21,539	2.4	R2	2,031	938	1,093	0.46	0.54	849	2.4
R3	51,656	24,384	27,272	0.47	0.53	21,616	2.4	R3	1,995	929	1,066	0.47	0.53	841	2.4
R4	51,037	24,126	26,911	0.47	0.53	21,859	2.3	R4	1,944	913	1,031	0.47	0.53	830	2.3
10年間	▲5,886	▲2,668	▲3,218	-	-	1,013	▲0.4	10年間	▲483	▲193	▲290	-	-	▲88	▲0.3

年度	筑前町 人口					世帯数 (戸)	世帯人口 (人/戸)	年度	大刀洗町 人口					世帯数 (戸)	世帯人口 (人/戸)
	男性 (人)	女性 (人)	男性 割合(%)	女性 割合(%)	男性 (人)				女性 (人)	男性 割合(%)	女性 割合(%)				
H25	29,431	13,998	15,433	0.48	0.52	10,220	2.9	H25	15,496	7,418	8,078	0.48	0.52	4,926	3.1
H26	29,646	14,139	15,507	0.48	0.52	10,351	2.9	H26	15,554	7,458	8,096	0.48	0.52	5,022	3.1
H27	29,626	14,146	15,480	0.48	0.52	10,523	2.8	H27	15,513	7,431	8,082	0.48	0.52	5,097	3.0
H28	29,563	14,110	15,453	0.48	0.52	10,677	2.8	H28	15,573	7,462	8,111	0.48	0.52	5,218	3.0
H29	29,660	14,180	15,480	0.48	0.52	10,856	2.7	H29	15,551	7,448	8,103	0.48	0.52	5,327	2.9
H30	29,626	14,196	15,430	0.48	0.52	11,071	2.7	H30	15,646	7,500	8,146	0.48	0.52	5,444	2.9
R1	29,793	14,310	15,483	0.48	0.52	11,321	2.6	R1	15,649	7,540	8,109	0.48	0.52	5,607	2.8
R2	29,948	14,406	15,542	0.48	0.52	11,592	2.6	R2	15,772	7,613	8,159	0.48	0.52	5,774	2.7
R3	30,121	14,453	15,668	0.48	0.52	11,767	2.6	R3	15,877	7,670	8,207	0.48	0.52	5,926	2.7
R4	30,196	14,512	15,684	0.48	0.52	12,000	2.5	R4	15,968	7,717	8,251	0.48	0.52	6,069	2.6
10年間	765	514	251	-	-	1,780	▲0.4	10年間	472	299	173	-	-	1,143	▲0.5

出典：福岡県住民基本台帳月報(平成25年度～令和4年度)より

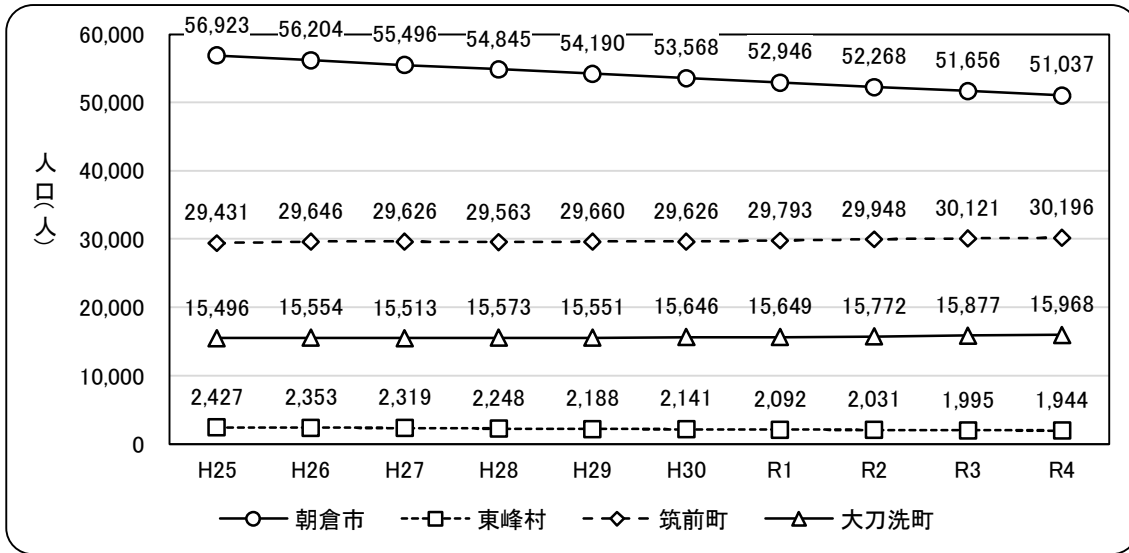


図1-2-2 人口の推移（構成市町村）

## 2. 男女別・5歳階別級人口

組合圏域の男女別・5歳階別級人口について表1-2-1、表1-2-2及び図1-2-3、図1-2-4に示します。

人口ピラミッドは日本の平均的な形となっており、ひょうたん型であることから少子高齢化が進行していると考えられます。

表1-2-3 男女別・5歳階別級人口（組合圏域）

項目		総数	男	女
年少人口	0～4歳	3,882	1,994	1,888
	5～9歳	4,475	2,253	2,222
	10～14歳	4,365	2,189	2,176
	小計	12,722	6,436	6,286
生産年齢人口	15～19歳	4,148	2,107	2,041
	20～24歳	3,781	1,823	1,958
	25～29歳	3,902	1,924	1,978
	30～34歳	4,521	2,250	2,271
	35～39歳	5,447	2,706	2,741
	40～44歳	6,070	3,121	2,949
	45～49歳	6,216	3,135	3,081
	50～54歳	5,520	2,658	2,862
	55～59歳	5,748	2,741	3,007
	60～64歳	6,562	3,158	3,404
小計	51,915	25,623	26,292	
老年人口	65～69歳	7,978	3,918	4,060
	70～74歳	8,057	3,851	4,206
	75～79歳	5,444	2,404	3,040
	80～84歳	4,444	1,672	2,772
	85～89歳	3,442	1,104	2,338
	90～94歳	1,921	450	1,471
	95～99歳	599	95	504
	100歳以上	96	10	86
	小計	31,981	13,504	18,477
年齢「不詳」		666	350	316
総数		97,284	45,913	51,371

※出典：令和2年度国勢調査(令和2年10月1日時点)

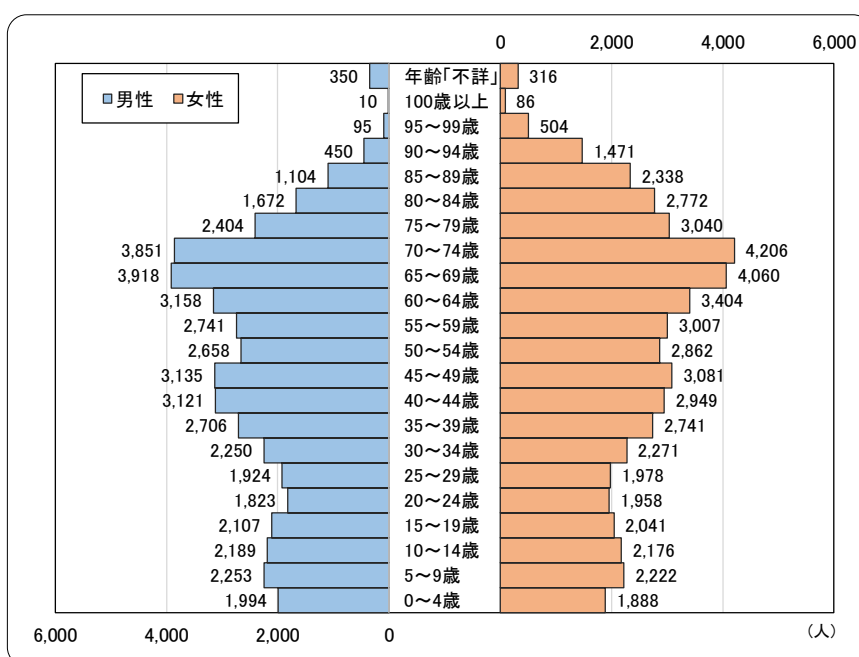


図1-2-3 男女別・5歳階別級人口（組合圏域）

表1-2-4 男女別・5歳階別級人口（構成市町村）

項目	朝倉市			東峰村			筑前町			大刀洗町			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
年少人口	0～4歳	1,706	854	852	42	24	18	1,294	672	622	840	444	396
	5～9歳	2,199	1,084	1,115	71	33	38	1,429	738	691	776	398	378
	10～14歳	2,166	1,087	1,079	71	33	38	1,405	705	700	723	364	359
	小計	6,071	3,025	3,046	184	90	94	4,128	2,115	2,013	2,339	1,206	1,133
生産年齢人口	15～19歳	2,126	1,083	1,043	60	36	24	1,309	671	638	653	317	336
	20～24歳	1,915	933	982	41	21	20	1,174	558	616	651	311	340
	25～29歳	1,834	914	920	50	23	27	1,172	584	588	846	403	443
	30～34歳	2,152	1,070	1,082	62	30	32	1,379	684	695	928	466	462
	35～39歳	2,656	1,301	1,355	70	37	33	1,754	885	869	967	483	484
	40～44歳	3,013	1,528	1,485	74	35	39	1,965	1,011	954	1,018	547	471
	45～49歳	3,112	1,560	1,552	88	50	38	2,020	1,035	985	996	490	506
	50～54歳	2,873	1,397	1,476	91	42	49	1,678	787	891	878	432	446
	55～59歳	2,978	1,431	1,547	125	59	66	1,755	825	930	890	426	464
	60～64歳	3,456	1,650	1,806	185	86	99	1,950	957	993	971	465	506
	小計	26,115	12,867	13,248	846	419	427	16,156	7,997	8,159	8,798	4,340	4,458
	老年人口	65～69歳	4,305	2,118	2,187	213	125	88	2,307	1,094	1,213	1,153	581
70～74歳		4,352	2,072	2,280	163	79	84	2,432	1,162	1,270	1,110	538	572
75～79歳		3,008	1,293	1,715	127	59	68	1,584	730	854	725	322	403
80～84歳		2,540	940	1,600	119	43	76	1,196	460	736	589	229	360
85～89歳		1,936	633	1,303	132	41	91	940	299	641	434	131	303
90～94歳		1,024	254	770	82	11	71	561	130	431	254	55	199
95～99歳		310	53	257	27	1	26	190	26	164	72	15	57
100歳以上		48	6	42	6	0	6	28	2	26	14	2	12
小計	17,523	7,369	10,154	869	359	510	9,238	3,903	5,335	4,351	1,873	2,478	
年齢「不詳」	564	285	279	0	0	0	69	46	23	33	19	14	
総数	50,273	23,546	26,727	1,899	868	1,031	29,591	14,061	15,530	15,521	7,438	8,083	

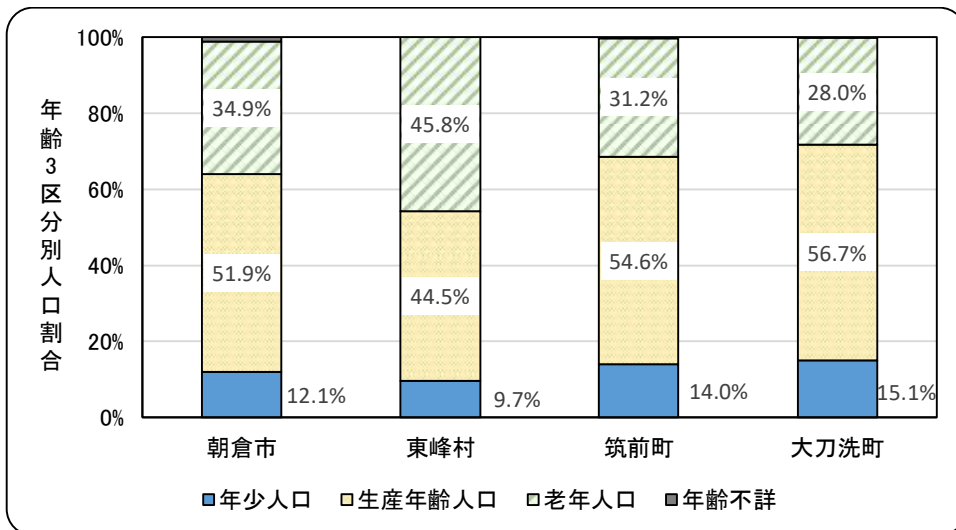


図1-2-4 年齢3区分別人口の割合（構成市町村）

### 3. 産業別人口

組合圏域の産業別人口の推移について、表1-2-5、表1-2-6及び図1-2-5、図1-2-6に示します。

全体としては、第三次産業人口が約64%、第二次産業人口が約25%、第一次産業人口が約11%を占めており、平成27年度から令和2年度の推移としては、第一次・第二次産業人口の割合が減少し、第三次産業人口の割合が増加傾向にあります。

また、令和2年度の福岡県産業別人口割合と比較すると、第一次・第二次産業の人口割合が大きく、第三次産業の人口割合が小さい傾向にあります。

表1-2-5 産業別人口の推移（組合圏域）

項目	組合圏域				福岡県	
	平成27年度		令和2年度		令和2年度	
	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)
第一次産業	6,031	12.9	5,116	11.4	54,589	2.5
第二次産業	11,868	25.3	11,153	25.0	436,066	20.0
第三次産業	28,976	61.8	28,416	63.6	1,687,998	77.5
総数	46,875	100.0	44,685	100.0	2,178,653	100.0

※出典：平成27年国勢調査、令和2年国勢調査

※「分類不能の産業」を除く

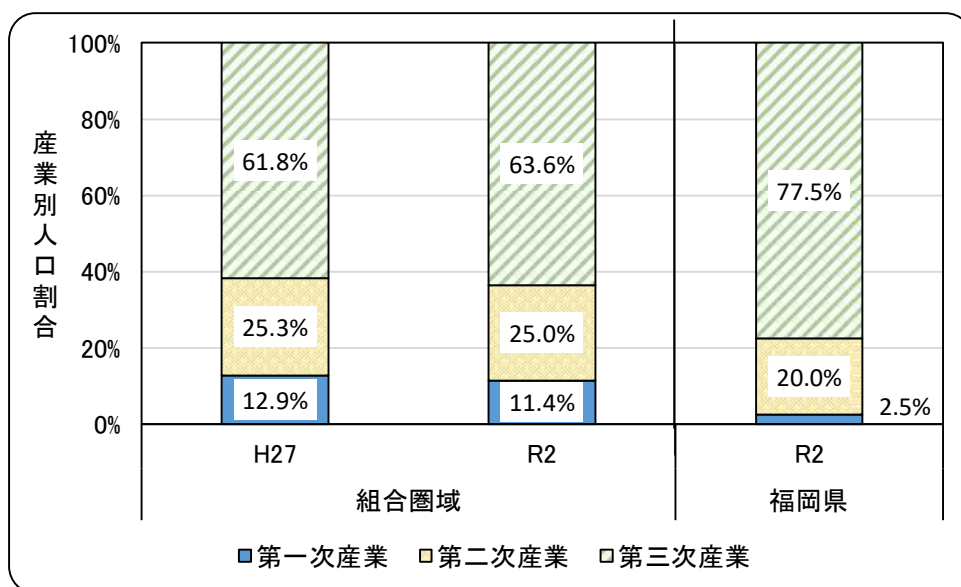


図1-2-5 産業別人口の推移（組合圏域）

表1-2-6 産業別人口の推移（構成市町村）

項目	朝倉市				東峰村			
	平成27年度		令和2年度		平成27年度		令和2年度	
	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)
第一次産業	3,666	15.0	3,103	13.5	214	19.1	148	14.9
第二次産業	6,216	25.4	5,669	24.7	329	29.3	333	33.6
第三次産業	14,591	59.6	14,163	61.8	579	51.6	509	51.5
総数	24,473	100.0	22,935	100.0	1,122	100.0	990	100.0

項目	筑前町				大刀洗町			
	平成27年度		令和2年度		平成27年度		令和2年度	
	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)
第一次産業	1,151	8.1	1,002	7.4	1,000	14.1	863	11.9
第二次産業	3,628	25.6	3,412	25.2	1,695	23.8	1,739	24.0
第三次産業	9,394	66.3	9,102	67.4	4,412	62.1	4,642	64.1
総数	14,173	100.0	13,516	100.0	7,107	100.0	7,244	100.0

※出典：平成27年国勢調査、令和2年国勢調査

※「分類不能の産業」を除く

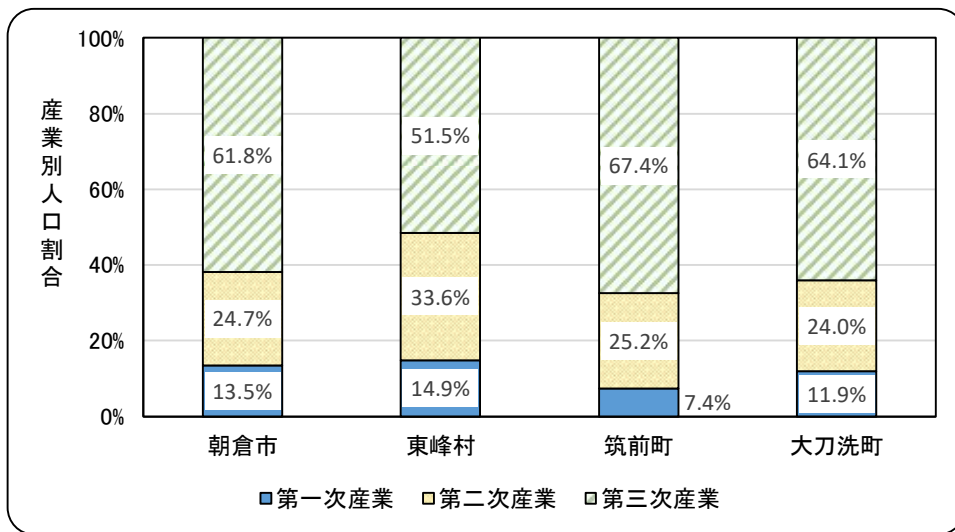


図1-2-6 産業別人口の推移（構成市町村）



## 第3節 環境

### 1. 大気

福岡県では、県や市によって一般環境測定局 42 局、自動車排ガス測定局 13 局の計局（令和 5 年 3 月 31 日時点）で大気の常時観測を実施しています。

組合圏域では、朝倉市に一般環境大気測定局（県管轄）が設置されており、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、微小粒子状物質、風向風速の測定を行っています。

県内の環境基準達成状況は表 1-3-1 のとおりであり、いずれの測定局においても光化学オキシダントは環境基準に適合していませんが、他の項目は環境基準に適合しています。

表 1-3-1 環境基準達成状況

項目	県内環境基準達成状況			環境基準
	達成局数	測定局数	達成率 (%)	
二酸化硫黄	30	30	100	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0.1ppm 以下であること。(48.5.16 告示)
二酸化窒素	39	39	100	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。(53.7.11 告示)
一酸化炭素	2	2	100	1 時間値の 1 日平均値が 10ppm 以下であり、かつ、1 時間値の 8 時間平均値が 20ppm 以下であること。(48.5.8 告示)
浮遊粒子状物質	39	39	100	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。(48.5.8 告示)
光化学オキシダント	0	41	0	1 時間値が 0.06ppm 以下であること。(48.5.8 告示)
微小粒子状物質 (PM2.5)	33	33	100	1 年平均値が 15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1 日平均値が 35μg/m <sup>3</sup> 以下であること。(H21.9.9 告示)

※出典：令和 5 年度福岡県環境白書

※1μg=10<sup>-6</sup>g、1ppm=0.0001%

※有効測定項目（二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、浮遊粒子状物質は年間測定時間数が 6,000 時間以上、微小粒子状物質は年間測定日数が 250 日以上）の測定項目）について集計しています。ただし、光化学オキシダントの項目は除きます。

※環境基準の評価方法は、光化学オキシダントについては短期的評価（1 時間値が 0.06ppm 以下）により評価しています。二酸化窒素及び微小粒子状物質については、1 日平均値の年間 98% 値（年間における 1 日平均値のうち、低い方から 98% に相当する値が、二酸化窒素は 0.06ppm、微小粒子状物質は 35μg/m<sup>3</sup> を超えない値）により評価しています。

また、微小粒子状物質については、1 年平均値（1 年平均値が 15μg/m<sup>3</sup> 以下）についても評価を行います。二酸化硫黄、一酸化炭素及び浮遊粒子状物質については、1 日平均値の高い方から 2% の範囲にあるものを除外して評価します（年間における 1 日平均値のうち、高い方から数えて 2% の範囲にある測定値を除外した後の最高値が、二酸化硫黄は 0.04ppm、一酸化炭素は 10ppm、浮遊粒子状物質は 0.1mg/m<sup>3</sup> 以下）。ただし、2% の範囲にあって、1 日平均値につき環境基準を 2 日以上連続して超えた場合は除外しないこととなっています。

## 2. 水質

組合圏域においては、東から西に筑後川が流下し、筑後川水系佐田川の上流には寺内ダムがあります。寺内ダムについては佐田川及び筑後川下流の治水と、福岡市をはじめとする福岡都市圏への利水を目的に建設されたダムなどと連携して北部九州の治水と利水に重要な役割を担っています。

また、組合圏域において桂川（蜷城橋）、佐田川上流（屋形原橋）、佐田川下流（佐田川橋）、小石原川（高成橋）、大刀洗川（大刀洗川河口）、寺内ダム及び江川ダムが公共用水域測定地点として設定されています。

測定は福岡県が定める水質測定計画に基づき実施されており、環境基準値を超過するものについては必要な調査や対策を実施します。

筑後川の水質の推移を表1-3-2、水質の推移（湖沼）を表1-3-3に示します。

表1-3-2 筑後川の水質の推移（BOD75%値：mg/L）

湖沼名	地点名	類型	基準値	単位	H29	H30	R1	R2	R3
桂川	蜷城橋	A	2	mg/L	1.5	2.5	2.9	2.3	2.3
佐田川上流	屋形原橋	A	2		1.2	1.9	1.9	2.3	2.6
佐田川下流	佐田川橋	A	2		1.7	2.4	2.4	1.9	2.5
小石原川	高成橋	A	2		1.5	2.3	2.6	2.5	2.2
大刀洗川	大刀洗川河口	B	3		1.9	1.7	1.3	1.4	1.6
適合率				%	100	40	40	40	20
				-	(5/5)	(2/5)	(2/5)	(2/5)	(1/5)

※出典：福岡県令和3年度公共用水域水質測定結果

※環境基準類型は、表1-3-4を参照。

表1-3-3 水質の推移（湖沼）

湖沼名	地点名	類型	項目	基準値	単位	H29	H30	R1	R2	R3
寺内ダム	ダムサイト	湖沼A	COD75%値	3	mg/L	2.4	2.5	2.0	1.6	1.9
		湖沼II	全リン	0.01		0.028	0.038	0.028	0.031	0.019
江川ダム	ダムサイト	-	COD 平均値	-		1.9	1.8	2.0	1.5	1.3

※出典：福岡県令和3年度公共用水域水質測定結果

※環境基準類型は、表1-3-5を参照。

表 1-3-4 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度(pH)	生物化学的酸素要求量(BOD)	浮遊物質(SS)	溶存酸素量(DO)	大腸菌数
AA	水道 1 級、自然環境保全及び A 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	20CFU/100ml 以下
A	水道 2 級、水産 1 級、水浴及び B 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/100ml 以下
B	水道 3 級、水産 2 級及び C 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	1,000CFU/100ml 以下
C	水産 3 級、工業用水 1 級及び D 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	-
D	工業用水 2 級、農業用水及び E の欄に掲げるもの	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	-
E	工業用水 3 級、環境保全	6.0 以上 8.5 以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/L 以上	-

表 1-3-5 生活環境の保全に関する環境基準（湖沼）

ア

類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度(pH)	生物化学的酸素要求量(BOD)	浮遊物質(SS)	溶存酸素量(DO)	大腸菌数
AA	水道 1 級、水産 1 級、自然環境保全及び A 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	1mg/L 以下	7.5mg/L	20CFU/100ml 以下
A	水道 2、3 級、水産 2 級、水浴及び B 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	5mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/100ml 以下
B	水産 3 級、工業用水 1 級、農業用水及び C の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	15mg/L 以下	5mg/L 以上	-
C	工業用水 2 級、環境保全	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/L 以上	-

イ

類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全リン
I	自然環境保全及び II 以下の欄に掲げるもの	0.1mg/L 以下	0.005mg/L 以下
II	水道 1、2、3 級(特殊なものを除く。)、水産 1 種、水浴及び III 以下の欄に掲げるもの	0.2mg/L 以下	0.01mg/L 以下
III	水道 3 級(特殊なもの)及び IV 以下の欄に掲げるもの	0.4mg/L 以下	0.03mg/L 以下
IV	水産 2 種及び V の欄に掲げるもの	0.6mg/L 以下	0.05mg/L 以下
V	水産 3 種、工業用水、農業用水、環境保全	1mg/L 以下	0.1mg/L 以下

## 資料2 ごみ処理の現況について

### 第1節 関連計画

#### 1. 朝倉市

##### 1) 第3次朝倉市総合計画(令和5年3月)

第3次朝倉市総合計画では、「朝倉市の将来像」として「人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉」の実現を目指しており、その実現のために6つの基本目標を設定しています。

本計画に関連する事項としては、基本目標 3「次世代につなぐ環境にやさしいまちづくり」があり、そのための施策として施策 14「循環型社会の構築」を挙げています。

第3次朝倉市総合計画における関連事項及び数値目標について、表2-1-1、表2-1-2に示します。

表2-1-1 第3次朝倉市総合計画における関連事項

施策	基本事業	施策の概要
循環型社会の構築	ごみ減量の推進	○今後一層のリサイクル意識の向上や、4Rの取組 <sup>※1</sup> を推進します。
	リサイクルの推進	○今後もリサイクルに対する住民啓発を行い、ごみの分別やリサイクルに関する意識の向上を図ります。
	ごみ処理の適正化	○今後も環境美化推進員 <sup>※2</sup> および職員による巡回を行うとともに、警察と連携し不法投棄の摘発および啓発を行います。

※1 リフューズ（ごみになるものを家庭に持ち込まない、不必要なものを断る）、リデュース（ゴミを減らす）、リユース（繰り返し使用する、修理して使う、人に譲る）、リサイクル（なるべく捨てない、リサイクルできるものを分別する、リサイクル品を使用する）の4つの頭文字をとった取組のこと。

※2 地域における環境美化の促進および保持を図るため、選任している委員のこと。毎月2回程度、地区内の巡回パトロール、ごみのポイ捨てや不法投棄防止の啓発活動を行っている。

表2-1-2 第3次朝倉市総合計画 関連する数値目標

基本事業	基本事業の達成度を図る指標	現状値 (令和3年度)	目標値 (令和8年度)
ごみ減量の推進	ごみ処分量 (家庭系ごみ処分量+事業系ごみ処分量)	16,214t	16,100t
	市民1人当たりの家庭系ごみ排出量	580g/人・日	590g/人・日
リサイクルの推進	ごみのリサイクル率	19.0%	19.0%

2) 第2次朝倉市環境基本計画(令和2年3月)

第2次朝倉市環境計画では、「第2次朝倉市総合計画(平成31年3月)」で掲げた朝倉市の将来都市像「人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉」を環境面から実現することを目標としており、そのために3つの基本方針を設定しています。

本計画に関連する事項としては、基本方針Ⅱ「生活を照らす暮らしづくり」があり、その中で環境目標Ⅱ-2「循環型社会の構築」を挙げています。

第2次朝倉市環境基本計画における関連事項及び数値目標について、表2-1-3～表2-1-5に示します。

表2-1-3 第2次朝倉市環境基本計画における関連事項(1/2)

アクションプログラム	内容
4 R の 促進・廃棄物の適正処理	<p>【問題解決に向けたポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)を市民・民間団体・事業者によく周知し、生活様式や事業活動の見直しを促進することで、循環型社会の構築を進めます。</li> <li>○4Rを進めてもなお、やむを得ず廃棄しなければならないものについては、環境汚染を発生させないように適正に処理します。</li> <li>○まちの美観を損ない、自然環境の悪化につながるポイ捨てごみや不法投棄を防止するための取り組みを推進します。</li> </ul> <p>&lt;市民&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○買い物には必ずマイバッグを持参する等、ごみをなるべく出さないようなライフスタイルの構築をめざします。</li> <li>○過剰包装や使い捨て製品は、できるだけ購入しないように心がけます。</li> <li>○生ごみは、水切りの徹底や堆肥化等により減量化に努めます。</li> <li>○食品ロスを減らすために、余分な注文をせず、食べ残しがないように努めます。</li> <li>○自分で修理できるものは修理し、ものをできるだけ長く、大切に使うように心がけます。</li> <li>○朝倉市の分別収集のルールを守ります。</li> <li>○プラスチック製品は適正に管理し、マイクロプラスチックを発生させないように努めます。</li> <li>○洗顔料や歯磨き粉等を購入する際は、マイクロプラスチックビーズが含まれていない製品の購入を心がけます。</li> <li>○不法投棄等を発見したら、すぐに朝倉警察署と朝倉市へ報告します。</li> <li>○自宅周辺の美化活動を行うとともに地域の美化運動に参加します。</li> <li>○家庭菜園等で肥料を使用する際は、朝倉市の汚泥発酵肥料「ミラクル朝肥」を有効に活用します。</li> <li>○環境にやさしい素材でできた物(バイオマスを原料とした容器等)を積極的に選びます。</li> <li>○ごみ等の野焼きはしません。</li> </ul> <p>&lt;民間団体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域ぐるみでごみの減量化やリサイクル運動を積極的に進めます。</li> </ul>

表2-1-4 第2次朝倉市環境基本計画における関連事項(2/2)

アクションプログラム	内容
4 R の促進・廃棄物の適正処理	<p>&lt;事業者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○マイバッグの利用を消費者に呼びかけます。</li> <li>○長期間使用できる、環境に配慮した製品の生産や修理体制の整備を推進します。</li> <li>○食品廃棄物の削減に努めます。</li> <li>○発生した食品廃棄物は、バイオマス発電の燃料として活用するように努めます。</li> <li>○環境にやさしい素材でできた物（バイオマスを原料とした容器等）を積極的に選びます。</li> <li>○事業所から排出されるごみの不法な焼却はしません。</li> </ul> <p>&lt;行政&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○物品を購入する際は、エコ商品の購入を心がけます。</li> <li>○マイバッグの持参を今後も市民に啓発します。</li> <li>○事業所に対してごみの出し方やごみ減量の指導を行います。</li> <li>○ごみ減量・リサイクル意識の啓発を図ります。</li> <li>○食品ロスを減らすため、「3010（サンマルイチマル）運動」を啓発します。</li> <li>○市民がプラスチック・スマートな生活ができるよう、情報発信に努めます。</li> <li>○廃棄物処理施設の見学受け入れ等を通じて、子どもたちがごみ処理のあり方を考える機会を提供します。</li> <li>○地区住民の協力のもと、分別収集を徹底し、ごみ減量化・再資源化を図ります。</li> <li>○古紙回収等の資源回収に加え、家電リサイクル法等に基づく排出ルールの周知・徹底に努めます。</li> <li>○食品トレー、紙パック等の回収店舗の周知徹底に努めます。</li> <li>○朝倉警察署や北筑後保健福祉環境事務所と連携し、不法投棄の摘発と防止に努めます。</li> <li>○朝倉市環境美化推進員や市の職員による不法投棄防止パトロールを継続して行います。</li> <li>○汚泥再生処理センターで受け入れたし尿等は、引き続き全量堆肥化します。</li> <li>○野焼きに対する指導を適切に行います。</li> </ul>

表2-1-5 第2次朝倉市環境基本計画 関連する数値目標

指標	現状値	目標値 (2029年度)
市民一人一日当たりのごみ排出量	847g/人・日 (2018年度)	820g/人・日
ごみのリサイクル率	21.1% (2016年度)	29.9%
市内のごみ処分量(サンポートでの処分量)	16,567t (2018年度)	14,148t

## 2. 東峰村

### 1) 第2次東峰村総合計画(令和2年3月)

第2次東峰村総合計画では、「東峰村の将来像」として「美しい山里を継承し 豊かな暮らしを創造する 幸せな村」の実現を目指しており、その実現のために5つの基本目標を設定しています。

本計画に関連する事項としては、基本目標②「美しく、安全で暮らしやすい村づくり」があり、そのための施策として基本施策3「生活環境の整備」を挙げています。

第2次東峰村総合計画における関連事項について、表2-1-6に示します。

表2-1-6 第2次東峰村総合計画における関連事項

基本施策	施策の大綱	施策の内容
③-(2) 環境衛生の 充実	①ごみ・し尿処理 体制の充実	○甘木・朝倉・三井環境施設組合による廃棄物処理業務の実施 ○し尿・汚泥処理体制の確立
	②ごみの減量化と 再資源化の推進	○ごみの分別収集の徹底、ペットボトル、古紙、古布、天ぷら廃油等 の再資源化の推進 ○住民や活動組織と一体となった取り組みの推進

### 3. 筑前町

#### 1) 第2次筑前町総合計画

第2次筑前町総合計画では、「筑前町の将来像」として「緑あふれる 豊かで便利な とかいなか※」の実現を目指しており、その実現のために5つの政策目標を設定しています。

本計画に関連する事項としては、政策目標2「守る」があり、そのための施策として施策8「環境保全・循環型社会の推進」を挙げています。

第2次筑前町総合計画における関連事項及び数値目標について、表2-1-7、表2-1-8に示します。

※「都会」と「田舎」をあわせた造語

表2-1-7 第2次筑前町総合計画における関連事項

施策内容	10年後目指す姿	主な取り組み
①自然環境 保全意識の 向上	自然環境保全や自然愛護の意識が浸透し、町内で環境活動や美化活動が活発に行われ、自然環境が美しく保たれている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出抑制の啓発</li> <li>・環境基準の高い製品の購入・使用の推進</li> <li>・環境学習の実施</li> </ul>
②環境モラル の意識向上	町民や事業所が環境モラルを持ち、ポイ捨て・不法投棄・騒音・振動・悪臭などの防止、ペットの適正飼育などが守られ、美しい環境が保たれている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイ捨て、不法投棄防止などの環境モラル向上の啓発</li> <li>・ペットの適正飼育の啓発</li> </ul>
③家庭・事業 所のごみ減 量の啓発と リサイクル	ごみの分別により、家庭や事業所のごみ減量化ができています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別、排出方法の周知と啓発</li> <li>・行政区（環境美化推進委員やステーションリーダー）との情報共有と連携</li> <li>・ごみ処理施設の研究・検討</li> </ul>

表2-1-8 第2次筑前町総合計画 関連する数値目標

施策内容	指標	現状値 (2021年度)	目標値 (2024年度)
③家庭・事業所 のごみ減量の啓 発とリサイクル	1世帯あたりの平均可燃ごみ排出量(年間)	608kg	578kg



2) 第二次筑前町環境基本計画 中間見直し(令和5年3月)

第二次筑前町環境基本計画 中間見直しでは、前述の「第2次筑前町総合計画」で掲げた筑前町の将来都市像「緑あふれる 豊かで便利な とかいなか」を環境面から実現することを目標としており、そのために5つの基本施策を設定しています。

本計画に関連する事項としては、基本目標2「住みやすいまちにする」があり、そのための施策として施策2「循環型社会の構築」を挙げています。

第二次筑前町環境基本計画 中間見直しにおける関連事項及び数値目標について、表2-1-9～表2-1-11に示します。

表2-1-9 第二次筑前町環境基本計画中間見直しにおける関連事項(1/2)

主要な施策	施策の内容
①ごみ減量と資源化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみ削減に向けた住民や事業者への啓発を行うとともに、3R(リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用)を推進します。</li> <li>○家庭から廃棄される生ごみの量を抑制し、堆肥化等の再資源化を推進するため、生ごみ処理機提供によるごみ減量モニター事業や、生ごみ処理機の導入補助等を推進します。</li> <li>○指定されたごみの分別を実施するよう住民への啓発や指導を行います。</li> <li>○都市鉱山として注目されている、家庭で使用済みとなった小型家電の再資源化を進めます。</li> <li>○プラスチックごみの削減に向けて、容器包装プラスチックやCDケース、ハンガー、おもちゃなどの製品プラスチックの分別回収、一括回収など、リサイクルの導入可能性を検討します。</li> <li>○リサイクル工房での不用品・再生品の展示・オークション(入札会)を開催し、ごみ量の抑制を進めます。</li> <li>○庁内における再生紙使用率の向上や環境配慮製品の利用を推進するとともに、町内事業所への普及啓発を図ります。</li> <li>○建設現場等における分別の徹底等を通じて建設副産物の有効利用、再資源化等を促進します。また、公共下水道事業や農業集落排水事業の進捗に伴う下水道汚泥の資源化を推進します。</li> <li>○図書館廃本のリサイクルを促し、教育現場での紙資源等のリサイクル活動を推進します。</li> <li>○事業所から発生するごみの減量化を促進するために、事業所によるごみ減量化計画策定を要請します。</li> <li>○農業活動に伴う廃棄物の適正処理を関係機関との連携のもと、農家への周知を図るとともに、廃棄物のリサイクルについての調査研究を行います。</li> <li>○家畜排泄物の良質堆肥化を進め、畜産農家と耕種農家連携のもと、環境にやさしく、調和のとれた地域循環型農業を目指します。</li> <li>○食品ロス削減に向けた「30・10運動」等の取り組みを事業者や住民へ呼びかけます。</li> </ul>

表2-1-10 第二次筑前町環境基本計画中間見直しにおける関連事項(2/2)

主要な施策	施策の内容
②ごみ処理制度の充実と適正処理	<p>○サンポートの適正な管理・運営などに努め、ごみ処理・リサイクル体制の充実を図ります。</p> <p>○広域連携のもと、生し尿・浄化槽汚泥の適正処理及び収集・処理体制の充実に努めます。</p>
③環境美化対策の推進	<p>○ごみの不法投棄防止に向けた環境美化推進員や住民との協働による監視や通報体制の構築を推進します。</p> <p>○ごみのポイ捨てやペットのふんを放置しないようマナー向上のための啓発を行うとともに、ポイ捨て、不法投棄、ペットのふんの放置禁止などを促す看板の設置を行います。</p> <p>○アダプトプログラム(公共空間の里親制度)の導入等により、道路や公園・緑地などの協働による公共空間の美化活動などの維持管理を促進します。</p>

表2-1-11 第二次筑前町環境基本計画中間見直し 関連する数値目標

指標	現状値 (2021年度)	目標値 (2024年度)
1世帯あたりの平均可燃ごみ排出量(年間)	608kg	578kg

※第2次筑前町総合計画の数値目標(表2-1-8参照)と同様。

## 4. 大刀洗町

### 1) 第5次大刀洗町総合計画(平成 31 年 3 月)

大刀洗町では、平成 31 年 3 月に第5次大刀洗町総合計画（計画期間：平成 31 年度～平成 40 年度）を策定し、「循環型社会・環境保全型社会の推進」を進めていきます。目標とする姿として、町民のごみの減量化やリサイクル意識が向上し、環境にも優しい取組みを進めています。

現状の課題として、「既存のごみ処理及び分別レベルの維持」、「新たなごみ減量化やリサイクルの創設」、「環境への負荷軽減」を踏まえ、ごみ処理に関する施策等が示されています。

第5次大刀洗町総合計画における関連事項及び数値目標について、表 2-1-12、表 2-1-13 に示します。

表 2-1-12 第5次大刀洗町総合計画における関連事項

施策	内容
3Rの啓発	ごみの減量の実現に向けて、ごみの減量化・再利用・再資源化の情報と発信と啓発を行っていきます、
独居高齢者等見守り個別収集事業	身体的な理由かつ支援者がいないなどにより、所定の集積場にごみを出すことが困難な方に対して、町、地域、企業などが連携し社会全体で支援する仕組みの一環として実施している独居高齢者等の見守りと別収集事業を継続していきます。
新たなごみ減量化への取組	食品ロスの削減と使用済み紙おむつの再資源化の確立と「3010 運動」の啓発を取組の軸として、更なるごみの減量化を図っていきます。 ※「3010 運動」とは、食品ロスの削減のために飲食店などでは「乾杯後 30 分間とお開き 10 分前からは自分の席で食事を楽しもう」という取組です。
地球温暖化への対応と循環社会の形成	公共的な施設における省エネ設備や適正使用を進めるとともに、事業所や家庭等でも環境負荷軽減に関する啓発・支援等を行います。また、未活用の資源やエネルギーが活用していけるかどうか検討します。

表 2-1-13 関連する成果指標

指標名	現状 (平成 29 年度)	目標 (平成 40 年度)
1 人当たりの年間ごみ排出量 (t)	25.2	24.9
リサイクル率 (%)	26.6	28.7

## 第2節 分別区分

### 1. 朝倉市

朝倉市のごみの種類・出し方及び処理できないものについて、表2-2-1、表2-2-2に示します。

表2-2-1 朝倉市 ごみの種類・出し方

分別区分		出せるもの・出し方	
可燃ごみ	燃やせるごみ	台所ごみ・、皮・ビニール類、プラスチック製品、再資源化できない布、再資源化できない紙、落ち葉・剪定枝 ・ごみ袋の中には、危険なのでガラスやびん等の不燃物は、絶対に入れない。 ・台所のごみは、水をよく切って出す。 ・台風や雪などの悪天候によりやむなく収集を中止した場合は次回の収集日に出す。	
資源ごみ	資源ごみ ・燃えないごみ	ペットボトル アルミ缶・スチール缶 茶色ビン 紙製容器包装 雑物 有害ごみ(棒形蛍光管) 有害ごみ(割れた蛍光管) 有害ごみ(体温計)	プラスチック製容器包装 無色透明ビン その他の色のビン 紙パック 硬金属類 有害ごみ(丸形蛍光管) 有害ごみ(電池類)
直接資源化物	古紙・古布類	・各学校 PTA 等の集団回収団体が実施している集団回収に出す。 ・新聞・雑誌・段ボールを環境課でも引き取っている。 ・新聞・雑誌・段ボールはひもで十字に結束する。 ・古布類は洗濯して、ひもで十字に結束する。(下着や汚れたものは燃やせるごみ)	
	食品トレー・紙パック	・紙パックは中をすすいで、切り開き、乾かして出す。 ・トレーはよく洗い乾かして出す。	
粗大ごみ	粗大ごみ	・料金：粗大ごみ専用ステッカー310円/枚。 ・大きさ：長さ2m×幅1.2m×高さ1.2m以内のもの(ただし、樹木・剪定枝は長さ1m×太さ20cm以内)。 ・円筒のものは長さ2m×太さ50cm以内のもの。 ・重さ：2人で持てる重さ以内のもの。	

表2-2-2 朝倉市 処理できないもの

処理できないもの	処分方法
家電4品目(テレビ(有機EL含む)、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機)	製品を購入したお店や買い換えをするお店にリサイクルに係る料金を払って引き取りを依頼する。 買い替えをせずに自分で処分する場合は、「家電リサイクル券」の購入や指定引取場所への搬入を行う。
パソコン	各メーカーに連絡し、リサイクルに係る料金を払って引き取りを依頼する。
産業廃棄物(医療廃棄物、家屋等の解体廃材等)	購入先または専門業者に処理を依頼する。

## 2. 東峰村

東峰村のごみの種類・出し方及び処理できないものについて、表2-2-3、表2-2-4に示します。

表2-2-3 東峰村 ごみの種類・出し方

分別区分		出せるもの	出し方																				
可燃ごみ	可燃ごみ	生ゴミ類、木・竹類、金属・プラスチック類、ゴム・皮革類、寝具類	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に生ゴミが入っているものはカラス等が袋を突付いて、ゴミが散乱する恐れがあるので、必ずポリ容器やカゴに入れて出す。</li> <li>指定置き場及び指定袋以外で出されたゴミは収集しない。</li> </ul>																				
		資源ごみ	<table border="1"> <tr> <td>スチール缶、アルミ缶</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>中を洗って出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>透明ビン、茶色ビン、その他ビン</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>びんのふたは中栓を取り除き、中を洗ってから色別にコンテナに出す。</li> <li>一升びん、ビールびんは、集団回収か酒屋さんへ出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>硬金属類</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>雑物</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>一斗缶については中身を使い切って洗って出す。</li> <li>スプレー缶は使い切って穴をあける。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>古紙</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>種類ごとに紐で結束して出す。</li> <li>ビニールやホッチキスがついているものは取り除いてから出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>古布</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯し、紐で結束してから出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>紙製容器包装</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>つぶして出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>紙パック</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>中を洗って切り開いた後に乾かす。</li> <li>束ねて紐で結束して出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>PET ボトル</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャップをはずし、中を洗ってから、軽くつぶして出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器包装、トレー</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>中身を使い切ってよく洗って乾燥させてから出す。</li> <li>ふた、キャップやプリンなどの容器など小さいものはビニール袋に入れて出す。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>有害ゴミ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>蛍光灯、電球の割れていないものについては、割らずに専用コンテナに出す。</li> </ul> </td> </tr> </table>	スチール缶、アルミ缶	<ul style="list-style-type: none"> <li>中を洗って出す。</li> </ul>	透明ビン、茶色ビン、その他ビン	<ul style="list-style-type: none"> <li>びんのふたは中栓を取り除き、中を洗ってから色別にコンテナに出す。</li> <li>一升びん、ビールびんは、集団回収か酒屋さんへ出す。</li> </ul>	硬金属類	—	雑物	<ul style="list-style-type: none"> <li>一斗缶については中身を使い切って洗って出す。</li> <li>スプレー缶は使い切って穴をあける。</li> </ul>	古紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類ごとに紐で結束して出す。</li> <li>ビニールやホッチキスがついているものは取り除いてから出す。</li> </ul>	古布	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯し、紐で結束してから出す。</li> </ul>	紙製容器包装	<ul style="list-style-type: none"> <li>つぶして出す。</li> </ul>	紙パック	<ul style="list-style-type: none"> <li>中を洗って切り開いた後に乾かす。</li> <li>束ねて紐で結束して出す。</li> </ul>	PET ボトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャップをはずし、中を洗ってから、軽くつぶして出す。</li> </ul>	プラスチック製容器包装、トレー	<ul style="list-style-type: none"> <li>中身を使い切ってよく洗って乾燥させてから出す。</li> <li>ふた、キャップやプリンなどの容器など小さいものはビニール袋に入れて出す。</li> </ul>
スチール缶、アルミ缶	<ul style="list-style-type: none"> <li>中を洗って出す。</li> </ul>																						
透明ビン、茶色ビン、その他ビン	<ul style="list-style-type: none"> <li>びんのふたは中栓を取り除き、中を洗ってから色別にコンテナに出す。</li> <li>一升びん、ビールびんは、集団回収か酒屋さんへ出す。</li> </ul>																						
硬金属類	—																						
雑物	<ul style="list-style-type: none"> <li>一斗缶については中身を使い切って洗って出す。</li> <li>スプレー缶は使い切って穴をあける。</li> </ul>																						
古紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類ごとに紐で結束して出す。</li> <li>ビニールやホッチキスがついているものは取り除いてから出す。</li> </ul>																						
古布	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯し、紐で結束してから出す。</li> </ul>																						
紙製容器包装	<ul style="list-style-type: none"> <li>つぶして出す。</li> </ul>																						
紙パック	<ul style="list-style-type: none"> <li>中を洗って切り開いた後に乾かす。</li> <li>束ねて紐で結束して出す。</li> </ul>																						
PET ボトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャップをはずし、中を洗ってから、軽くつぶして出す。</li> </ul>																						
プラスチック製容器包装、トレー	<ul style="list-style-type: none"> <li>中身を使い切ってよく洗って乾燥させてから出す。</li> <li>ふた、キャップやプリンなどの容器など小さいものはビニール袋に入れて出す。</li> </ul>																						
有害ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> <li>蛍光灯、電球の割れていないものについては、割らずに専用コンテナに出す。</li> </ul>																						
粗大ごみ	可燃性粗大ごみ	木製・プラスチック製の可燃性の材質のもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きさは、長さ2mx幅1.2mx高さ1.2m以内とし、2人で持てる重さ</li> </ul>																				
	不燃性粗大ごみ	金属製、金属と他の混合物、不燃物で作られているもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きさは、長さ2mx幅1.2m大高さ1.2m以内とし、2人で持てる重さ</li> <li>家電4品目（テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機）除く。</li> </ul>																				

表2-2-4 東峰村 処理できないもの

処理できないもの	処分方法
産業廃棄物、医療廃棄物、危険物、家電リサイクル4品目、農機具、その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い替え時に販売店に引き取ってもらうか各自で専門業者に依頼する。</li> <li>産業廃棄物は、事業者の責任において処理する。</li> </ul>

### 3. 筑前町

筑前町のごみの種類・出し方及び処理できないものについて、表2-2-5、表2-2-6に示します。

表2-2-5 筑前町 ごみの種類・出し方

分別区分		出し方
可燃ごみ	燃やせるごみ	—
直接資源化 物	資源ごみ	新聞
		雑誌類（コピー用紙等の雑誌を含む）
		段ボール
		古布
		紙バック
資源ごみ	無色透明びん	
	茶色びん	
	その他の色びん	
	硬金属類	
	雑物	
	乾電池	
	鏡	
	電球類	
	水銀体温計	
	蛍光管	
	かん(アルミ・スチール缶)	
	ペットボトル	
	容器包装プラスチック	
直接資源化 物	資源ごみ	トレー
		紙製容器包装
		廃食用油
		製品プラスチック（プラスチック素材 100%） （※令和6年4月より）
		小型家電（※令和6年4月より）
粗大ごみ	粗大ごみ	—

表2-2-6 筑前町 処理できないもの

処理できないもの	処分方法	
処理困難な物など 医療廃棄物、危険物、農耕機械・農業用 ビニールなど、その他	購入先や専門業者に処理依頼する。	
家電リサイクル品目	買い替え予定があれば、購入する店に引き取ってもらう。 買った店に引き取ってもらう。 譲り受けて販売店がわからないもの等は、町に処理を依頼することができる。	
パソコン	メーカーに直接問い合わせる。	
バイク（原付～大型）	「二輪車リサイクルシステム」で処分する。 販売店に問い合わせる。	
消火器	（社）日本消火器工業会が地域の販売店等で回収している。	
事業所から 出るもの	産業廃棄物	産業廃棄物処理業者に委託する。
	事業系一般廃棄物	法令に基づき自ら処理するか、直接搬入する。 少量の燃やせるごみであれば事業所用指定袋で出すことができる。

#### 4. 大刀洗町

大刀洗町のごみの種類・出し方及び処理できないものについて、表2-2-7～表2-2-9に示します。

表2-2-7 大刀洗町 ごみの種類・出し方(1/2)



分別区分		出せるもの	出し方
可燃ごみ	燃えるごみ	台所ごみ、皮・ビニール、プラスチック製品、再資源化できない布、再資源化できない紙、落ち葉・せん定枝	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙類・布類はリサイクルのため、古紙・古布戸別収集（週1回）か集団回収（PTA等が実施）に出す。</li> <li>収集時間や収集ルートは、ごみの量や天候等によって変わることがあるので、必ず朝8時までに出す。</li> <li>町指定の『燃えるごみ』袋以外で出された場合は回収しない。（袋は町指定店で販売している）</li> <li>ペットボトル、発砲スチロールトレイは『ペットボトル・トレイ』袋に入れて、各行政区が指定する不燃物等集積所に出す。</li> <li>プラスチックマークが付いたプラスチック類は『容器包装プラスチック類』袋に入れて、各行政区が指定する不燃物等集積所に出す。</li> </ul> ※汚れがひどく、洗っても落ちそうにないものは『燃えるごみ』で出す。
		紙おむつ	紙おむつ・お尻吹き・尿取りパッド
	プラスチック製品	 マークのないプラスチック製品	 マークのないプラスチック製品が対象で、役場玄関前に回収ボックスを設置し、回収を行う。 なお、役場に持ち込めない方は、従来どおり、「燃えるごみ」で出す。
	パソコン (※令和6年4月より)	—	小型家電リサイクル推進のため、役場ロビー前に回収ボックスを設置し、回収を行う。 なお、役場に持ち込めない方は、従来どおり、メーカーへ直接問い合わせる。
直接資源化物	古紙・古布類	新聞紙・チラシ	折込チラシは新聞紙と一緒に出す。
		段ボール	開いて、平らにする。大きさを揃えて出す。
		紙バック	 のマークのある容器は洗って切り開く。
		紙製容器包装	 マークが付いた容器、包装紙、箱類（小さなものは透明のビニール袋などに入れて出す）
		雑がみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>雑誌・OA用紙・包装紙・ハガキ・封筒・カタログなど（新聞紙・チラシ・段ボール・紙バック・紙製容器包装以外の紙）</li> <li>窓開き封筒等ビニール付きのもの、写真、感熱紙、紙コップなどのワックス加工紙、裏カーボン紙、ノーカーボン紙などは資源として回収できないので、「燃えるごみ」として出す。</li> </ul>
	古布	<ul style="list-style-type: none"> <li>古着・タオル・シーツ・毛布など。（シーツ等中身が見えないものでは包まないでください）</li> <li>綿が入ったもの（布団など）、下着類、靴下、ぬいぐるみ、カーテン、じゅうたん、枕、作業服、油で汚れた布などは資源として回収できないので、「燃えるごみ」として出す。</li> </ul>	
資源ごみ	資源ごみ・不燃ごみ	ペットボトル・トレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ペットボトル】 キャップを取って軽く水でゆすぎ、水を切ったあとに出す。</li> <li>【食品トレイ】 必ず洗浄・乾燥をして出す。</li> </ul>
		金属類、ガラス・割れ物	<ul style="list-style-type: none"> <li>容器は中身を使い切って出す。</li> <li>スプレー缶は穴をあけて出す。</li> </ul>
		容器包装プラスチック類	<ul style="list-style-type: none"> <li>容器は中身を使い切って出す。</li> <li>小さなものはビニール袋にまとめて出す。</li> </ul>
		飲食用缶	<ul style="list-style-type: none"> <li>中身を取り除く。</li> <li>たばこの吸いから等を入れない。</li> <li>中をゆすいで水を切って出す。</li> </ul>

表2-2-8 大刀洗町 ごみの種類・出し方(2/2)

分別区分		出せるもの	出し方
資源 ごみ	資源 ごみ・ 不燃 ごみ	飲食用びん	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中身を取り除く。</li> <li>• たばこの吸いがら等を入れない。</li> <li>• 中をゆすいで水を切って出す。</li> <li>• ふた、キャップを取る。</li> </ul>
		蛍光灯 ・グローランプ ・電球・電池	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 不燃物置場に容易してある専用コンテナに割らずに入れる。</li> <li>• 割れている場合は、ビニール袋に入れる。また小さなものもビニール袋にまとめて出す。</li> </ul>
直接 資源化 物	資源 ごみ・ 不燃 ごみ	廃食用油の 戸別回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象は植物性食用油のみ。動物性・鉱物性の油は不可。</li> <li>• 回収量は1回当たり1ℓ以上。使用済みペットボトル等に入れる。</li> </ul>
粗大ごみ		—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ごみ袋に入らない大きなごみで、2人で普通に抱えられるもの。</li> </ul>

表2-2-9 大刀洗町 処理できないもの

処理できないもの
産業廃棄物（農業に関するものを含む）、医療廃棄物、危険物、廃油、農薬、タイヤ、バッテリー、農業用ビニール、農機具、家電リサイクル4品目、パソコン、消火器、オートバイ（50ccを超えるもの）、廃コンクリート、ブロック、瓦など



### 第3節 収集運搬体制

#### 1. 朝倉市

朝倉市において排出されるごみは、定期収集・申込みによる随時収集を行っています。収集方式は、ステーション方式・戸別収集です。

ごみの収集頻度・収集方式及び収集運搬車両状況について、表2-3-1、表2-3-2に示します。

表2-3-1 朝倉市 ごみの収集頻度・収集方式

分別区分	収集頻度	収集方式
燃やせるごみ	2回/週	ステーション方式
資源ごみ・燃えないごみ	1回/月 (一部地域は2回/月、 1回/2ヶ月)	
粗大ごみ	随時	戸別収集

表2-3-2 朝倉市 ごみの収集運搬車両状況

朝倉市	直営		委託		許可	
	台数 (台)	積載量 (t)	台数 (台)	積載量 (t)	台数 (台)	積載量 (t)
パッカー車	7	20.4	3	8.5	19	50.5
トラック	3	3.1	15	33.2	2	5.5
計	10	23.5	18	41.7	21	56.0

## 2. 東峰村

東峰村において排出されるごみは、定期収集を行っています。収集方式は、ステーション方式・拠点回収です。

ごみの収集頻度・収集方式及び収集運搬車両状況について、表2-3-3、表2-3-4に示します。

表2-3-3 東峰村 ごみの収集頻度・収集方式

分別区分	収集頻度	収集方式
可燃ごみ	2回/週	ステーション方式
資源ごみ	小石原区域：1回/月 宝珠山区域：1回/月	ステーション方式 (宝珠山区域は拠点回収)
粗大ごみ	小石原区域：5回/年 宝珠山区域：2回/年	ステーション方式

表2-3-4 東峰村 ごみの収集運搬車両状況

東峰村	委託・許可	
	台数 (台)	積載量 (t)
パッカー車	6	18.0
トラック	0	0.0
計	6	18.0

### 3. 筑前町

筑前町において排出されるごみは、定期収集・申込みによる随時収集を行っています。収集方式は、ステーション方式・戸別収集・拠点回収です。

ごみの収集頻度・収集方式及び収集運搬車両状況について、表2-3-5、表2-3-6に示します。

表2-3-5 筑前町 ごみの収集頻度・収集方式

分別区分	収集頻度	収集方式
燃やせるごみ	2回/週 //	三輪地区：戸別収集 夜須地区：拠点回収
古紙・古布類	1回/週 1回/月	三輪地区：戸別収集 夜須地区：拠点回収
無色透明びん、茶色びん、その他の色びん、硬金属類、雑物、有害ごみ、蛍光管、かん(アルミ・スチール缶)、ペットボトル、容器包装プラスチック、トレー、紙製容器包装、廃食用油、 (令和6年4月より)小型家電、製品プラスチック(プラスチック素材100%)	1回/月	ステーション方式
粗大ごみ	1回/月・随時	三輪地区：戸別収集 夜須地区：戸別収集 ステーション方式

表2-3-6 筑前町 ごみの収集運搬車両状況

筑前町	委託・許可	
	台数 (台)	積載量 (t)
パッカー車	9	25.60
トラック	9	17.05
計	18	42.65

#### 4. 大刀洗町

大刀洗町において排出されるごみは、定期収集を行っています。収集方式は、ステーション方式・戸別収集です。

ごみの収集頻度・収集方式及び収集運搬車両状況について、表2-3-7、表2-3-8に示します。

表2-3-7 大刀洗町 ごみの収集頻度・収集方式

分別区分		収集頻度	収集方式
燃えるごみ		2回/週	戸別収集
古紙・古布類		1回/週	
資源ごみ・ 不燃ごみ	ペットボトル・トレイ、飲食かん、 飲食品ん、金属類、ガラス・割れ物、 容器包装プラスチック類、蛍光灯・ グローランプ・電球・電池	1回/月	ステーション方式
	廃食用油の戸別回収	2回/月	戸別収集
粗大ごみ		1回/月	ステーション方式

表2-3-8 大刀洗町 ごみの収集運搬車両状況

大刀洗町	委託・許可	
	台数 (台)	積載量 (t)
パッカー車	5	15.0
ダンプ車	4.5	13.5
計	9.5	28.5

## 資料3 ごみ排出量の将来予測・減量化目標について

### 第1節 人口推計

#### 1. 人口の推計方法

人口の推計方法は、実績値を基にしたトレンド法による推計や総合計画等の上位計画に準拠する方法があります。

将来人口の推計にあたっては、本計画の上位計画にあたる構成市町村の総合計画や人口ビジョンの推計値を採用することを基本としました。

表3-1-1 構成市町村の総合計画及び人口ビジョン

市町村	総合計画・人口ビジョン
朝倉市	朝倉市人口ビジョン(令和2年3月) p26
東峰村	第2期東峰村まち・ひと・しごと総合戦略(令和2年3月) p52
筑前町	筑前町人口ビジョン(平成27年12月) p25
大刀洗町	大刀洗町人口ビジョン(令和5年3月) p36

#### 2. 人口の推計結果

将来人口の推計結果について、次頁以降に示します。

なお、本組合では組合全域を計画収集区域としていますが、筑前町のみ自家処理を行っている世帯が存在する<sup>\*</sup>と見込んでいることから、将来人口についても同様の自家処理人口を見込みました。

※行政区域内人口の5%と想定

1) 朝倉市

朝倉市の推計人口について、表3-1-2に示します。

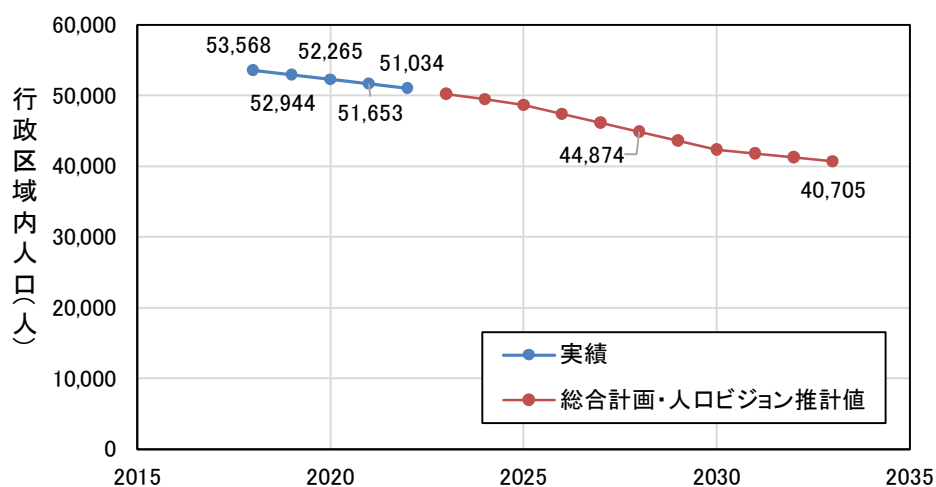
表3-1-2 朝倉市 将来人口推計値

	年度		総人口実績	朝倉市
	西暦	令和		
実績	平成30年	2018	53,568	53,568
	令和元年	2019	52,944	52,944
	令和2年	2020	52,265	52,265
	令和3年	2021	51,653	51,653
	令和4年	2022	51,034	51,034
予測値	令和5年	2023		50,243
	令和6年	2024		49,452
	令和7年	2025		48,660
	令和8年	2026		47,398
	令和9年	2027		46,136
中間目標年	令和10年	2028		44,874
	令和11年	2029		43,612
	令和12年	2030		42,349
	令和13年	2031		41,801
	令和14年	2032		41,253
計画目標年	令和15年	2033		40,705

■：補間値

出典：朝倉市人口ビジョン(令和2年3月) p26

※朝倉市の将来人口は、目標とするケース1～3の3ケースのうち、人口の減少割合が最も緩やかな「ケース1」を採用した。



2) 東峰村

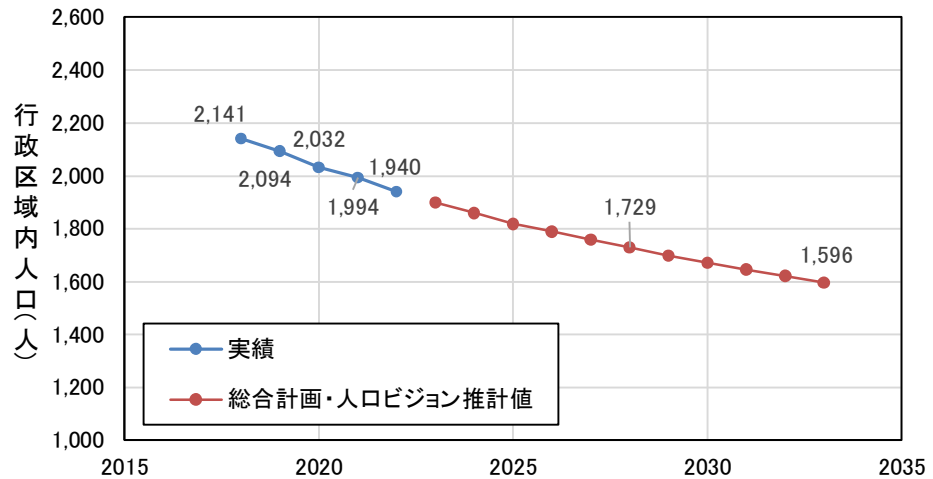
東峰村の推計人口について、表3-1-3に示します。

表3-1-3 東峰村 将来人口推計値

	年度		総人口実績	東峰村
	西暦	令和		
実績	平成30年	2018	2,141	2,141
	令和元年	2019	2,094	2,094
	令和2年	2020	2,032	2,032
	令和3年	2021	1,994	1,994
	令和4年	2022	1,940	1,940
予測値	令和5年	2023		1,900
	令和6年	2024		1,860
	令和7年	2025		1,819
	令和8年	2026		1,789
	令和9年	2027		1,759
中間目標年	令和10年	2028		1,729
	令和11年	2029		1,699
	令和12年	2030		1,671
	令和13年	2031		1,646
	令和14年	2032		1,621
計画目標年	令和15年	2033		1,596

■：補間値

出典：第2期東峰村まち・ひと・しごと総合戦略(令和2年3月) p52



3) 筑前町

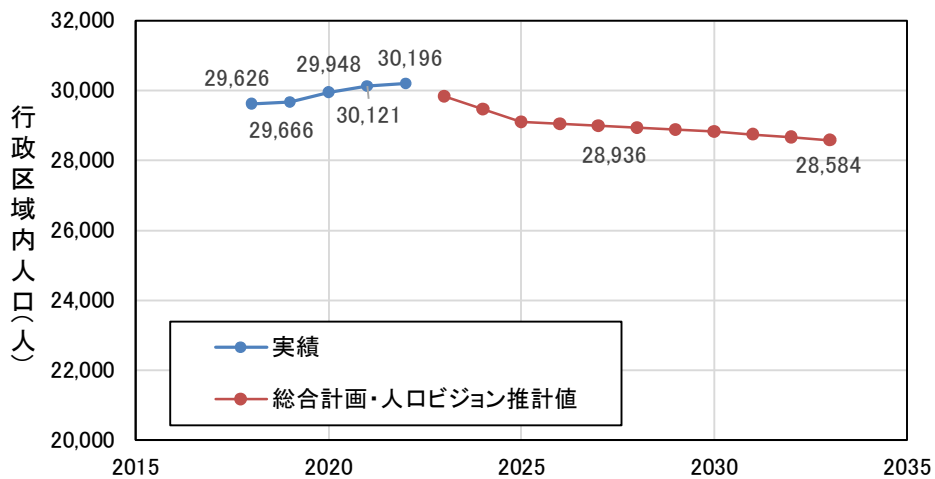
筑前町の推計人口について、表3-1-4に示します。

表3-1-4 筑前町 将来人口推計値

	年度		総人口実績	筑前町
	西暦	令和		
実績	平成30年	2018	29,626	29,626
	令和元年	2019	29,666	29,666
	令和2年	2020	29,948	29,948
	令和3年	2021	30,121	30,121
	令和4年	2022	30,196	30,196
予測値	令和5年	2023		29,830
	令和6年	2024		29,464
	令和7年	2025		29,098
	令和8年	2026		29,044
	令和9年	2027		28,990
中間目標年	令和10年	2028		28,936
	令和11年	2029		28,882
	令和12年	2030		28,827
	令和13年	2031		28,746
	令和14年	2032		28,665
計画目標年	令和15年	2033		28,584

■：補間値

出典：筑前町人口ビジョン(平成27年12月) p25





4) 大刀洗町

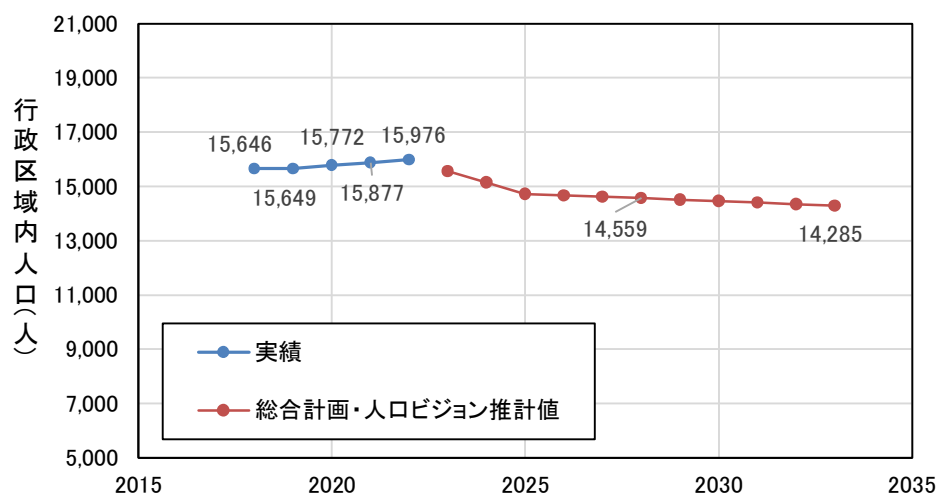
大刀洗町の推計人口について、表3-1-5に示します。

表3-1-5 大刀洗町 将来人口推計値

	年度		総人口実績	大刀洗町
実績	平成30年	2018	15,646	15,646
	令和元年	2019	15,649	15,649
	令和2年	2020	15,772	15,772
	令和3年	2021	15,877	15,877
	令和4年	2022	15,976	15,976
予測値	令和5年	2023		15,556
	令和6年	2024		15,136
	令和7年	2025		14,715
	令和8年	2026		14,663
	令和9年	2027		14,611
中間目標年	令和10年	2028		14,559
	令和11年	2029		14,507
	令和12年	2030		14,453
	令和13年	2031		14,397
	令和14年	2032		14,341
計画目標年	令和15年	2033		14,285

補間値

出典：大刀洗町人口ビジョン(令和5年3月) p36



5) 組合圏域

組合圏域の推計人口について、表3-1-6に示します。

表3-1-6 組合圏域 将来人口推計値

	年度		朝倉市	東峰村	筑前町	大刀洗町	計
実績値	平成30年	2018	53,568	2,141	29,626	15,646	100,981
	令和元年	2019	52,944	2,094	29,666	15,649	100,353
	令和2年	2020	52,265	2,032	29,948	15,772	100,017
	令和3年	2021	51,653	1,994	30,121	15,877	99,645
	令和4年	2022	51,034	1,940	30,196	15,976	99,146
予測値	令和5年	2023	50,243	1,900	29,830	15,556	97,529
	令和6年	2024	49,452	1,860	29,464	15,136	95,912
	令和7年	2025	48,660	1,819	29,098	14,715	94,292
	令和8年	2026	47,398	1,789	29,044	14,663	92,894
	令和9年	2027	46,136	1,759	28,990	14,611	91,496
中間目標年	令和10年	2028	44,874	1,729	28,936	14,559	90,098
	令和11年	2029	43,612	1,699	28,882	14,507	88,700
	令和12年	2030	42,349	1,671	28,827	14,453	87,300
	令和13年	2031	41,801	1,646	28,746	14,397	86,590
	令和14年	2032	41,253	1,621	28,665	14,341	85,880
計画目標年	令和15年	2033	40,705	1,596	28,584	14,285	85,170
	令和16年	2034	40,157	1,571	28,503	14,229	84,460
	令和17年	2035	39,608	1,545	28,423	14,171	83,747
	令和18年	2036	39,095	1,521	28,348	14,108	83,072
	令和19年	2037	38,582	1,497	28,273	14,045	82,397
	令和20年	2038	38,069	1,473	28,198	13,982	81,722
	令和21年	2039	37,556	1,449	28,123	13,919	81,047
	令和22年	2040	37,045	1,423	28,050	13,854	80,372
	~						~
	令和42年	2060	29,757	909	26,796	12,570	70,032

■：補間値

(出典)

朝倉市：朝倉市人口ビジョン(令和2年3月) p26

東峰村：第2期東峰村まち・ひと・しごと総合戦略(令和2年3月) p52

筑前町：筑前町人口ビジョン(平成27年12月) p25

大刀洗町：大刀洗町人口ビジョン(令和5年3月) p36

※朝倉市の将来人口は、目標とするケース1~3の3ケースのうち、人口の減少割合が最も緩やかな「ケース1」を採用した。

## 第2節 現況推移

### 1. ごみ排出量の推計方法(現況推移)

ごみ排出量の推計は、各市町村の過去5年間(平成30年度～令和4年度)のごみ排出量実績をもとに排出原単位(g/人・日)を推計し、原単位に各市町村の将来人口及び年間日数365(366)日 を乗じることにより行いました。

排出原単位の推計は、排出原単位の実績値よりトレンド法による推計を行うことを基本とし、予測に用いる回帰式は、①一次回帰、②指数回帰、③対数回帰、④べき乗回帰の4種類としました。

ただし、回帰式の予測結果と実績推移の傾向に乖離が生じている場合は、回帰式による予測は不適と判断し、「過去5か年の実績平均値」もしくは「最新年度(R4年度)の実績値」を採用しました。

#### <予測に用いる回帰式>

① 一次回帰式 :  $Y = a \cdot X + b$

(主に、単純な線形の変化を示す傾向に適している)

② 指数回帰式 :  $Y = b \cdot \text{EXP}(a \cdot X)$

(主に、増加又は減少の割合がしだいに大きくなる傾向に適している)

③ 対数回帰式 :  $Y = a \cdot \text{Ln}(X) + b$

(主に、増加又は減少の割合が急速に変化した後、横ばいになる傾向に適している)

④ べき乗回帰式 :  $Y = b \cdot X^a$

(主に、特定の比率で変化する傾向に適している)

### 2. ごみ排出量の推計結果(現況推移)

各市町村のごみ排出量推計結果(令和5年度～令和15年度)について、次頁以降に示します。

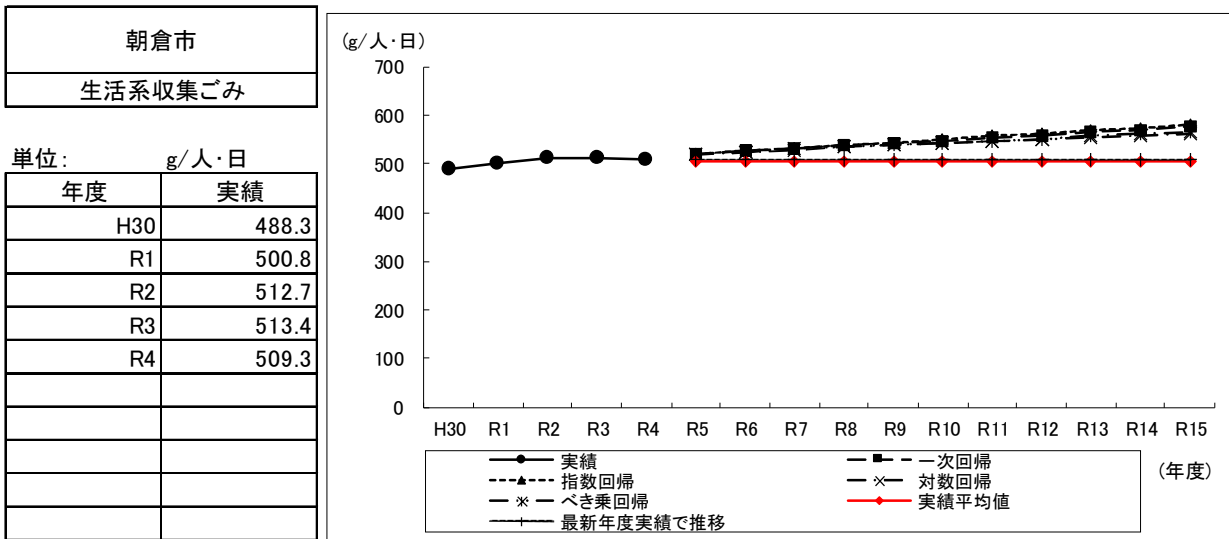
1) 朝倉市

朝倉市におけるごみ排出量推計結果(現況推移)について、ごみ排出量集計結果を表3-2-1、ごみ種類ごとの原単位推計結果を表3-2-2~表3-2-6、ごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-2-7、表3-2-8に示します。

表3-2-1 ごみ排出量推計結果(朝倉市 現況推移)

区分	年度	人口 人	生活系ごみ						事業系ごみ						集団回収			ごみ総排出量		
			収集			直接搬入			収集			直接搬入			t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日
			t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日						
実績	H30	53,568	9,548	26.16	488.3	1,239	3.39	63.4	5,426	14.87	277.5	353	0.97	18.1	822	2.25	42.0	17,388	47.64	889.3
	R1	52,944	9,705	26.52	500.8	1,387	3.79	71.6	5,300	14.48	273.5	379	1.04	19.6	743	2.03	38.3	17,514	47.85	903.8
	R2	52,265	9,780	26.79	512.7	1,519	4.16	79.6	4,634	12.70	242.9	336	0.92	17.6	622	1.70	32.6	16,891	46.28	885.4
	R3	51,653	9,680	26.52	513.4	1,417	3.88	75.2	4,784	13.11	253.7	396	1.08	21.0	524	1.44	27.8	16,801	46.03	891.1
	R4	51,034	9,487	25.99	509.3	1,328	3.64	71.3	4,683	12.83	251.4	363	0.99	19.5	515	1.41	27.6	16,376	44.87	879.1
推計値	R5	50,243	9,285	25.37	504.9	1,328	3.63	72.2	4,777	13.05	259.8	375	1.02	20.4	508	1.39	27.6	16,273	44.46	884.9
	R6	49,452	9,113	24.97	504.9	1,303	3.57	72.2	4,689	12.85	259.8	374	1.02	20.7	498	1.36	27.6	15,977	43.77	885.2
	R7	48,660	8,967	24.57	504.9	1,282	3.51	72.2	4,614	12.64	259.8	375	1.03	21.1	490	1.34	27.6	15,728	43.09	885.5
	R8	47,398	8,735	23.93	504.9	1,249	3.42	72.2	4,495	12.31	259.8	370	1.01	21.4	477	1.31	27.6	15,326	41.99	885.9
	R9	46,136	8,526	23.29	504.9	1,219	3.33	72.2	4,387	11.99	259.8	366	1.00	21.7	466	1.27	27.6	14,964	40.89	886.2
	R10	44,874	8,270	22.66	504.9	1,183	3.24	72.2	4,255	11.66	259.8	360	0.99	22.0	452	1.24	27.6	14,520	39.78	886.5
	R11	43,612	8,037	22.02	504.9	1,149	3.15	72.2	4,136	11.33	259.8	355	0.97	22.3	439	1.20	27.6	14,116	38.67	886.8
	R12	42,349	7,804	21.38	504.9	1,116	3.06	72.2	4,016	11.00	259.8	349	0.96	22.6	427	1.17	27.6	13,712	37.57	887.1
	R13	41,801	7,725	21.11	504.9	1,105	3.02	72.2	3,975	10.86	259.8	350	0.96	22.9	422	1.15	27.6	13,577	37.10	887.4
	R14	41,253	7,602	20.83	504.9	1,087	2.98	72.2	3,912	10.72	259.8	348	0.95	23.1	416	1.14	27.6	13,365	36.62	887.6
	R15	40,705	7,501	20.55	504.9	1,073	2.94	72.2	3,860	10.58	259.8	348	0.95	23.4	410	1.12	27.6	13,192	36.14	887.9

表3-2-2 原単位推計結果(朝倉市 生活系収集ごみ)



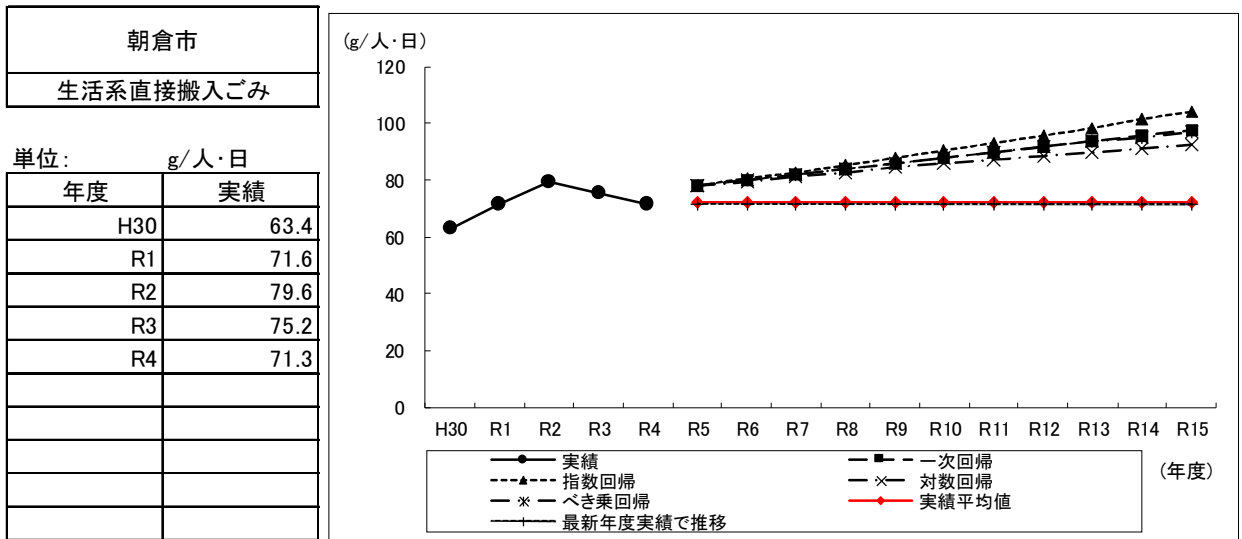
採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	5.46	395.7	0.6702
×	指数回帰	0.010906297	405.8802177	0.6709
×	対数回帰	111.0028532	172.6438642	0.6971
×	べき乗回帰	0.221729793	259.9521649	0.6978
○	実績平均値			
×	最新年度実績で推移			

(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	521.3	521.6	520.7	521.0	504.9	509.3	504.9
R6	526.7	527.3	525.4	525.9	504.9	509.3	504.9
R7	532.2	533.1	529.9	530.7	504.9	509.3	504.9
R8	537.7	538.9	534.3	535.3	504.9	509.3	504.9
R9	543.1	544.9	538.5	539.8	504.9	509.3	504.9
R10	548.6	550.8	542.5	544.2	504.9	509.3	504.9
R11	554.0	556.9	546.4	548.5	504.9	509.3	504.9
R12	559.5	563.0	550.2	552.6	504.9	509.3	504.9
R13	565.0	569.2	553.8	556.6	504.9	509.3	504.9
R14	570.4	575.4	557.4	560.6	504.9	509.3	504.9
R15	575.9	581.7	560.8	564.4	504.9	509.3	504.9

H30 から R4 の実績推移が概ね一定で推移しているため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-3 原単位推計結果(朝倉市 生活系直接搬入ごみ)

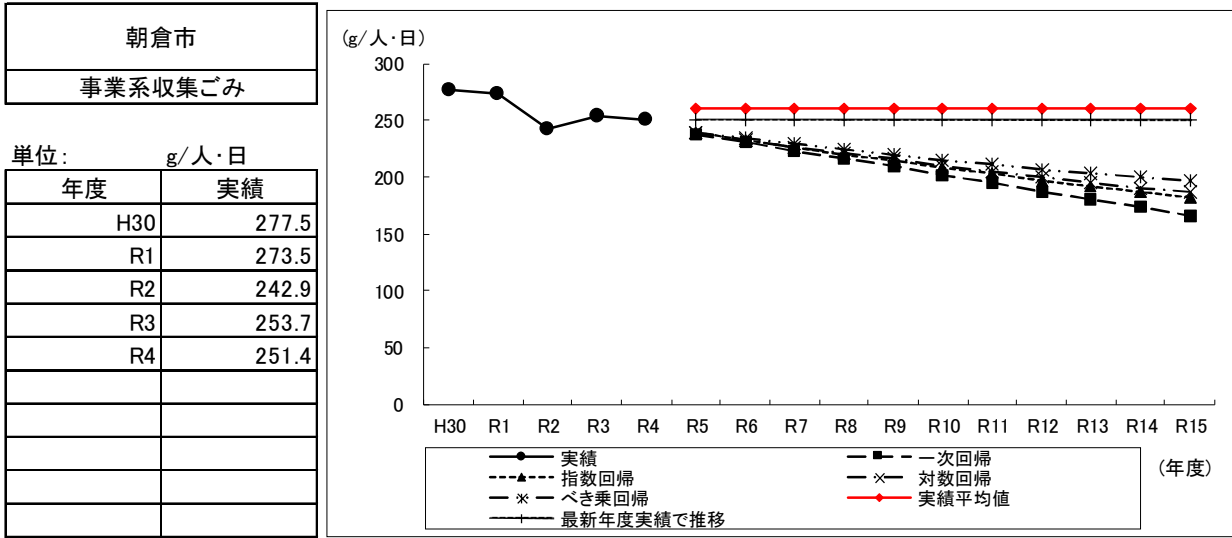


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	1.94	33.42	0.2644	
×	指数回帰	0.028392109	40.81631747	0.2852	
×	対数回帰	40.4847081	-48.959702	0.2897	
×	べき乗回帰	0.591364016	12.26611502	0.3113	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	78.0	78.4	78.0	78.3	72.2	71.3	72.2
R6	80.0	80.7	79.7	80.3	72.2	71.3	72.2
R7	81.9	83.0	81.4	82.3	72.2	71.3	72.2
R8	83.9	85.4	82.9	84.2	72.2	71.3	72.2
R9	85.8	87.9	84.5	86.1	72.2	71.3	72.2
R10	87.7	90.4	85.9	88.0	72.2	71.3	72.2
R11	89.7	93.0	87.4	89.8	72.2	71.3	72.2
R12	91.6	95.7	88.7	91.7	72.2	71.3	72.2
R13	93.6	98.4	90.1	93.5	72.2	71.3	72.2
R14	95.5	101.3	91.3	95.2	72.2	71.3	72.2
R15	97.4	104.2	92.6	97.0	72.2	71.3	72.2

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-4 原単位推計結果(朝倉市 事業系収集ごみ)



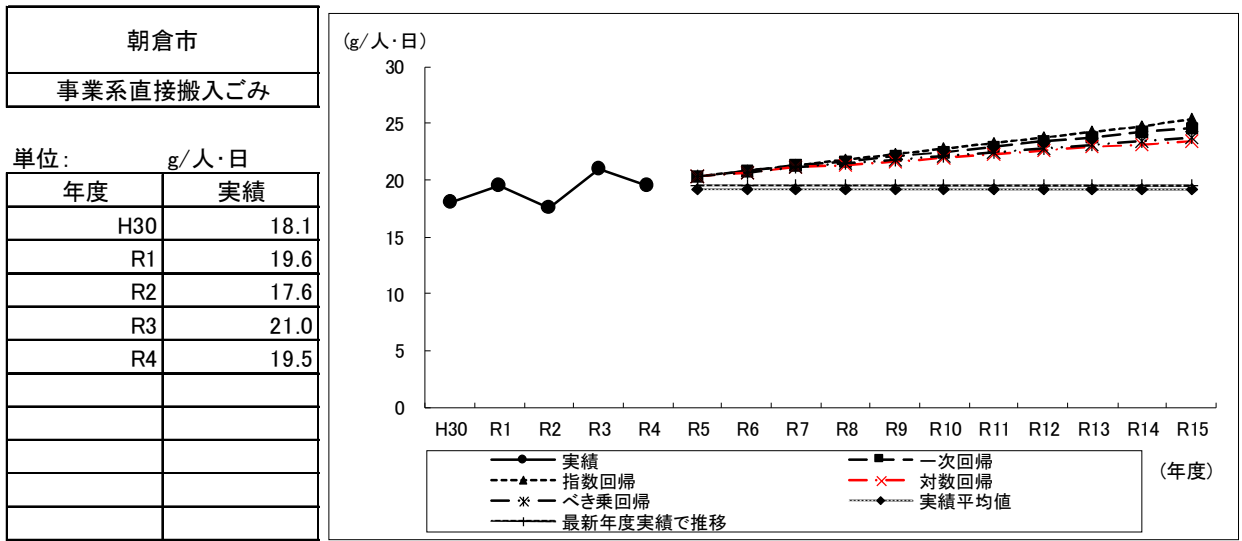
採用	回帰式	回帰係数		寄与率	(Xは年度)
		a	b	r2	
×	一次回帰	-7.2	403.8	0.5796	$Y=a \cdot X+b$
×	指数回帰	-0.02727004	447.6424851	0.5657	$Y=b \cdot \exp(a \cdot X)$
×	対数回帰	-145.672526	695.8301481	0.5971	$Y=b+a \cdot \ln(X)$
×	べき乗回帰	-0.55189916	1353.637268	0.5831	$Y=b \cdot X^a$
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	238.2	239.1	239.1	239.9	259.8	251.4	259.8
R6	231.0	232.6	232.9	234.3	259.8	251.4	259.8
R7	223.8	226.4	226.9	229.1	259.8	251.4	259.8
R8	216.6	220.3	221.2	224.2	259.8	251.4	259.8
R9	209.4	214.4	215.7	219.6	259.8	251.4	259.8
R10	202.2	208.6	210.4	215.2	259.8	251.4	259.8
R11	195.0	203.0	205.3	211.1	259.8	251.4	259.8
R12	187.8	197.5	200.4	207.1	259.8	251.4	259.8
R13	180.6	192.2	195.6	203.4	259.8	251.4	259.8
R14	173.4	187.0	191.0	199.9	259.8	251.4	259.8
R15	166.2	182.0	186.5	196.5	259.8	251.4	259.8

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。



表3-2-5 原単位推計結果(朝倉市 事業系直接搬入ごみ)

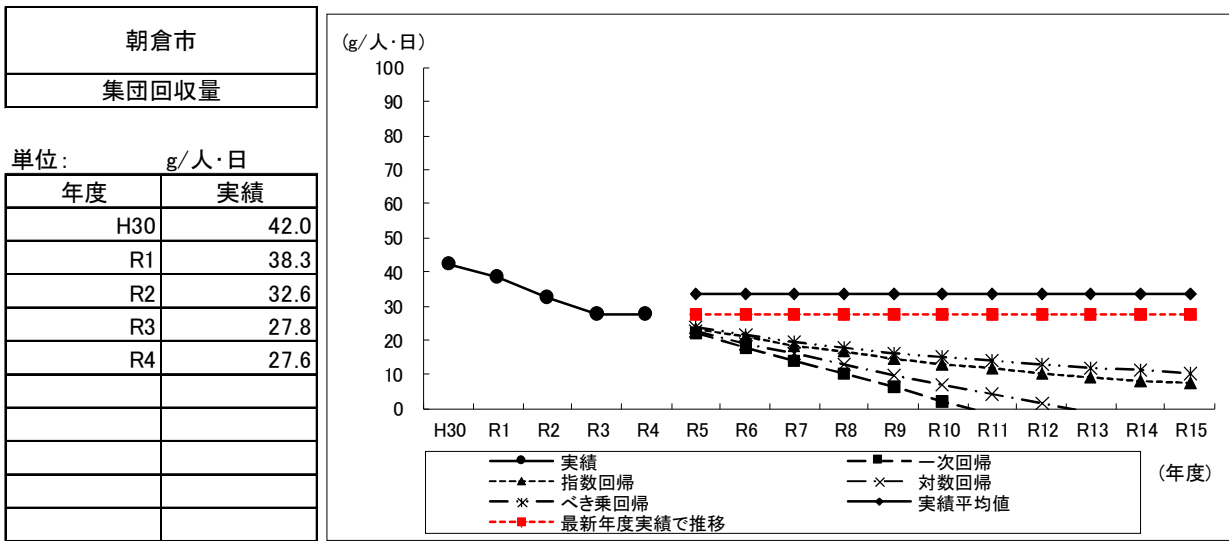


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	0.42	10.76	0.2432	
×	指数回帰	0.021799793	12.36487275	0.2417	
○	対数回帰	8.396338696	-5.97210218	0.2446	
×	べき乗回帰	0.435427535	5.194105195	0.2426	
×	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	20.4	20.4	20.4	20.3	19.2	19.5	20.4
R6	20.8	20.9	20.7	20.7	19.2	19.5	20.7
R7	21.3	21.3	21.1	21.1	19.2	19.5	21.1
R8	21.7	21.8	21.4	21.5	19.2	19.5	21.4
R9	22.1	22.3	21.7	21.8	19.2	19.5	21.7
R10	22.5	22.8	22.0	22.2	19.2	19.5	22.0
R11	22.9	23.3	22.3	22.5	19.2	19.5	22.3
R12	23.4	23.8	22.6	22.8	19.2	19.5	22.6
R13	23.8	24.3	22.9	23.2	19.2	19.5	22.9
R14	24.2	24.8	23.1	23.5	19.2	19.5	23.1
R15	24.6	25.4	23.4	23.8	19.2	19.5	23.4

H30 から R4 の実績推移が概ね増加傾向にあるため、増加の割合が緩やかな「対数回帰」を採用することとする。

表3-2-6 原単位推計結果(朝倉市 集団回収)



採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	-3.93	112.26	0.9460
×	指数回帰	-0.11601216	337.7479315	0.9500
×	対数回帰	-78.6890835	269.193863	0.9544
×	べき乗回帰	-2.31975757	34392.89027	0.9559
×	実績平均値			
○	最新年度実績で推移			

(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	21.9	23.4	22.5	23.9	33.7	27.6	27.6
R6	17.9	20.9	19.1	21.6	33.7	27.6	27.6
R7	14.0	18.6	15.9	19.7	33.7	27.6	27.6
R8	10.1	16.5	12.8	18.0	33.7	27.6	27.6
R9	6.2	14.7	9.8	16.4	33.7	27.6	27.6
R10	2.2	13.1	7.0	15.1	33.7	27.6	27.6
R11	-1.7	11.7	4.2	13.9	33.7	27.6	27.6
R12	-5.6	10.4	1.6	12.9	33.7	27.6	27.6
R13	-9.6	9.3	-1.0	11.9	33.7	27.6	27.6
R14	-13.5	8.2	-3.5	11.1	33.7	27.6	27.6
R15	-17.4	7.3	-5.9	10.3	33.7	27.6	27.6

H30 から R4 の実績推移が減少傾向にあり、いずれの傾向線も減少傾向を示している。しかし、いずれの傾向線も減少割合が大きく現実的な推移ではないと考えられることから、「最新年度実績」を採用することとする。

表3-2-7 ごみ排出量推計結果 総括表(朝倉市 現況推移)

実績←推計

中間目標年

計画目標年

区分	年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
		総人口 (人)	53,568	52,944	52,265	51,653	51,034	50,243	49,452	48,660	47,398	46,136	44,874	43,612	42,349	41,801	41,253
計画収集人口 (人)	53,568	52,944	52,265	51,653	51,034	50,243	49,452	48,660	47,398	46,136	44,874	43,612	42,349	41,801	41,253	40,705	
自家処理人口 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計画収集量 (t/年)	14,974	15,005	14,414	14,464	14,170	14,062	13,802	13,581	13,230	12,913	12,525	12,173	11,820	11,700	11,514	11,361	
直接搬入量 (t/年)	1,592	1,766	1,855	1,813	1,691	1,703	1,677	1,657	1,619	1,585	1,543	1,504	1,465	1,455	1,435	1,421	
集団回収量 (t/年)	822	743	622	524	515	508	498	490	477	466	452	439	427	422	416	410	
合計 (t/年)	17,388	17,514	16,891	16,801	16,376	16,273	15,977	15,728	15,326	14,964	14,520	14,116	13,712	13,577	13,365	13,192	
生活系ごみ(集団回収量除く) (t/年)	10,787	11,092	11,299	11,097	10,815	10,613	10,416	10,249	9,984	9,745	9,453	9,186	8,920	8,830	8,689	8,574	
収集ごみ (t/年)	9,548	9,705	9,780	9,680	9,487	9,285	9,113	8,967	8,735	8,526	8,270	8,037	7,804	7,725	7,602	7,501	
可燃ごみ (t/年)	8,800	8,950	8,909	8,826	8,669	8,478	8,320	8,187	7,975	7,784	7,551	7,337	7,125	7,053	6,941	6,848	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	77	79	142	159	176	176	173	170	166	162	157	153	148	147	144	143	
資源ごみ (t/年)	671	676	729	695	642	631	620	610	594	580	562	547	531	525	517	510	
直接搬入ごみ (t/年)	1,239	1,387	1,519	1,417	1,328	1,328	1,303	1,282	1,249	1,219	1,183	1,149	1,116	1,105	1,087	1,073	
可燃ごみ (t/年)	257	215	254	263	249	250	245	241	235	229	222	216	210	208	204	202	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	780	905	1,032	935	902	901	885	870	848	828	804	780	758	750	738	728	
資源ごみ (t/年)	202	267	233	219	177	177	173	171	166	162	157	153	148	147	145	143	
(生活系のうち、家庭排出ごみ) (t/年)	(9,914)	(10,149)	(10,337)	(10,183)	(9,996)	(9,805)	(9,623)	(9,468)	(9,224)	(9,003)	(8,734)	(8,486)	(8,241)	(8,158)	(8,027)	(7,921)	
事業系ごみ (t/年)	5,779	5,679	4,970	5,180	5,046	5,152	5,063	4,989	4,865	4,753	4,615	4,491	4,365	4,325	4,260	4,208	
収集ごみ (t/年)	5,426	5,300	4,634	4,784	4,683	4,777	4,689	4,614	4,495	4,387	4,255	4,136	4,016	3,975	3,912	3,860	
可燃ごみ (t/年)	5,320	5,220	4,631	4,784	4,683	4,777	4,689	4,614	4,495	4,387	4,255	4,136	4,016	3,975	3,912	3,860	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	100	71	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ (t/年)	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直接搬入ごみ (t/年)	353	379	336	396	363	375	374	375	370	366	360	355	349	350	348	348	
可燃ごみ (t/年)	288	293	219	223	196	203	202	203	199	198	194	192	189	189	188	188	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	63	85	115	172	128	132	132	132	131	129	127	125	123	124	123	123	
資源ごみ (t/年)	2	1	2	1	39	40	40	40	40	39	38	37	37	37	37	37	
集団回収量(再掲) (t/年)	822	743	622	524	515	508	498	490	477	466	452	439	427	422	416	410	
(参考) 自家処理量 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1人1日当たりのごみ排出量 (g/人・日)	889.3	903.8	885.4	891.1	879.1	884.9	885.2	885.5	885.9	886.2	886.5	886.8	887.1	887.4	887.6	887.9	
生活系1人1日当たり (g/人・日)	551.7	572.4	592.3	588.6	580.6	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	577.1	
(うち、家庭排出ごみ) (g/人・日)	(507.0)	(523.8)	(541.9)	(540.1)	(536.6)	(533.2)	(533.1)	(533.1)	(533.2)	(533.2)	(533.2)	(533.1)	(533.1)	(533.2)	(533.1)	(533.1)	
事業系1人1日当たり (g/人・日)	295.6	293.1	260.5	274.8	270.9	280.2	280.5	280.9	281.2	281.5	281.8	282.1	282.4	282.7	282.9	283.2	
集団回収1人1日当たり (g/人・日)	42.0	38.3	32.6	27.8	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	

表3-2-8 ごみ処理量推計結果 総括表(朝倉市 現況推移)

区分	年度	実績					←推計					中間目標年					計画目標年				
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15				
ごみ総処理量	(t/年)	16,566	16,771	16,269	16,277	15,861	15,765	15,479	15,238	14,849	14,498	14,068	13,677	13,285	13,155	12,949	12,782				
直接焼却量	(t/年)	14,665	14,678	14,013	14,096	13,797	13,708	13,456	13,245	12,904	12,598	12,222	11,881	11,540	11,425	11,245	11,098				
焼却以外の中間処理量	(t/年)	1,901	2,093	2,256	2,181	2,025	2,017	1,983	1,953	1,905	1,861	1,807	1,758	1,708	1,693	1,667	1,647				
直接資源化量	(t/年)	0	0	0	0	39	40	40	40	40	39	39	38	37	37	37	37				
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
資源化量	(t/年)	3,553	3,454	3,359	3,206	3,072	3,052	2,997	2,950	2,876	2,809	2,726	2,650	2,575	2,550	2,510	2,479				
直接資源化量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	39	40	40	40	40	39	39	38	37	37	37	37				
中間処理後再生利用量	(t/年)	2,731	2,711	2,737	2,682	2,518	2,504	2,459	2,420	2,359	2,304	2,235	2,173	2,111	2,091	2,057	2,032				
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	2,041	1,951	1,994	1,986	1,931	1,919	1,884	1,854	1,807	1,764	1,711	1,663	1,616	1,600	1,574	1,554				
溶融スラグ	(t/年)	1,478	1,402	1,402	1,391	1,350	1,343	1,319	1,298	1,265	1,235	1,198	1,164	1,131	1,120	1,102	1,088				
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	407	372	394	414	386	384	377	371	361	353	342	333	323	320	315	311				
その他(溶融メタル等)	(t/年)	156	177	198	181	195	192	188	185	181	176	171	166	162	160	157	155				
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	690	760	743	696	587	585	575	566	552	540	524	510	495	491	483	478				
集団回収量(再掲)	(t/年)	822	743	622	524	515	508	498	490	477	466	452	439	427	422	416	410				
リサイクル率	(%)	20.4	19.7	19.9	19.1	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8				
焼却量	(t/年)	15,877	16,005	15,526	15,576	15,206	15,112	14,836	14,604	14,230	13,893	13,480	13,105	12,729	12,603	12,405	12,244				
直接焼却量(再掲)	(t/年)	14,665	14,678	14,013	14,096	13,797	13,708	13,456	13,245	12,904	12,598	12,222	11,881	11,540	11,425	11,245	11,098				
中間処理残渣焼却量	(t/年)	1,212	1,327	1,513	1,480	1,409	1,404	1,380	1,359	1,326	1,295	1,258	1,224	1,189	1,178	1,160	1,146				
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

備考：1 総人口には、外国人人口を含む。

2 「ごみ総排出量」=「計画収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」

3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。

4 家庭排出ごみ=生活系ごみ-集団回収量-資源ごみ-直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。

5 1人1日当たりのごみ排出量=ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)

6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。

7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。

8 リサイクル率=資源化量合計÷(ごみ総処理量+集団回収量)×100として算出。

9 1人1日当たりの最終処分量=最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)

10 最終処分率=最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

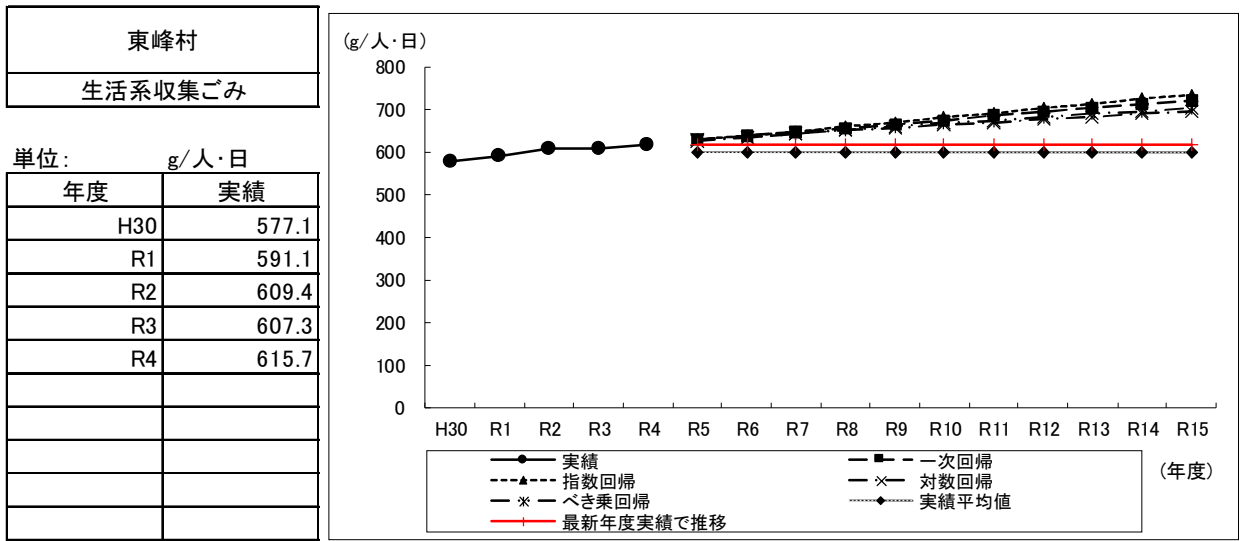
## 2) 東峰村

東峰村におけるごみ排出量推計結果(現況推移)について、ごみ排出量集計結果を表3-2-9、ごみ種類ごとの原単位推計結果を表3-2-10~表3-2-14、ごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-2-15、表3-2-16に示します。

表3-2-9 ごみ排出量推計結果(東峰村 現況推移)

区分	年度	人口 人	生活系ごみ						事業系ごみ						集団回収			ごみ総排出量		
			収集			直接搬入			収集			直接搬入			t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日
			t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日						
実績	H30	2,141	451	1.24	577.1	26	0.07	33.3	1	0.00	1.3	4	0.01	5.1	15	0.04	19.2	497	1.36	636.0
	R1	2,094	453	1.24	591.1	15	0.04	19.6	3	0.01	3.9	5	0.01	6.5	13	0.04	17.0	489	1.34	638.0
	R2	2,032	452	1.24	609.4	27	0.07	36.4	4	0.01	5.4	4	0.01	5.4	15	0.04	20.2	502	1.38	676.8
	R3	1,994	442	1.21	607.3	24	0.07	33.0	4	0.01	5.5	2	0.01	2.7	33	0.09	45.3	505	1.38	693.9
	R4	1,940	436	1.19	615.7	15	0.04	21.2	3	0.01	4.2	0	0.00	0.0	31	0.08	43.8	485	1.33	684.9
推計値	R5	1,900	428	1.17	615.7	20	0.05	28.7	3	0.01	4.1	3	0.01	3.9	30	0.08	43.8	484	1.32	696.0
	R6	1,860	418	1.15	615.7	19	0.05	28.7	3	0.01	4.1	3	0.01	3.9	30	0.08	43.8	473	1.30	696.7
	R7	1,819	409	1.12	615.7	19	0.05	28.7	3	0.01	4.1	3	0.01	3.9	29	0.08	43.8	463	1.27	697.4
	R8	1,789	402	1.10	615.7	19	0.05	28.7	3	0.01	4.1	3	0.01	3.9	29	0.08	43.8	456	1.25	698.3
	R9	1,759	396	1.08	615.7	18	0.05	28.7	3	0.01	4.1	3	0.01	3.9	28	0.08	43.8	448	1.22	695.9
	R10	1,729	389	1.06	615.7	18	0.05	28.7	3	0.01	4.1	2	0.01	3.9	28	0.08	43.8	440	1.21	697.2
	R11	1,699	382	1.05	615.7	18	0.05	28.7	3	0.01	4.1	2	0.01	3.9	27	0.07	43.8	432	1.18	696.6
	R12	1,671	376	1.03	615.7	18	0.05	28.7	3	0.01	4.1	2	0.01	3.9	27	0.07	43.8	426	1.17	698.5
	R13	1,646	371	1.01	615.7	17	0.05	28.7	2	0.01	4.1	2	0.01	3.9	26	0.07	43.8	418	1.14	693.8
	R14	1,621	364	1.00	615.7	17	0.05	28.7	2	0.01	4.1	2	0.01	3.9	26	0.07	43.8	411	1.13	694.6
	R15	1,596	359	0.98	615.7	17	0.05	28.7	2	0.01	4.1	2	0.01	3.9	26	0.07	43.8	406	1.11	696.9

表3-2-10 原単位推計結果(東峰村 生活系収集ごみ)

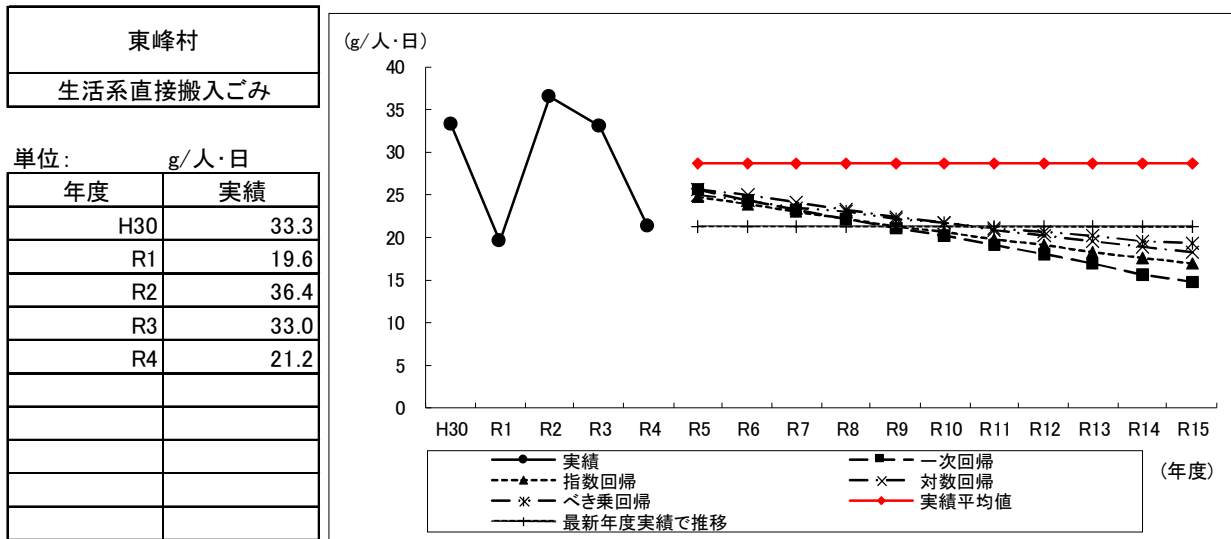


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	9.34	413.32	0.8797	
×	指数回帰	0.015652624	438.6927155	0.8773	
×	対数回帰	187.6948909	38.30760203	0.8940	
×	べき乗回帰	0.314625188	233.9503167	0.8920	
×	実績平均値				
○	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	628.1	628.8	626.8	627.4	600.1	615.7	615.7
R6	637.5	638.7	634.8	635.9	600.1	615.7	615.7
R7	646.8	648.8	642.5	644.1	600.1	615.7	615.7
R8	656.2	659.0	649.8	652.1	600.1	615.7	615.7
R9	665.5	669.4	656.9	659.9	600.1	615.7	615.7
R10	674.8	680.0	663.7	667.5	600.1	615.7	615.7
R11	684.2	690.7	670.3	674.9	600.1	615.7	615.7
R12	693.5	701.6	676.7	682.1	600.1	615.7	615.7
R13	702.9	712.7	682.8	689.2	600.1	615.7	615.7
R14	712.2	723.9	688.8	696.1	600.1	615.7	615.7
R15	721.5	735.3	694.6	702.9	600.1	615.7	615.7

H30以降の実績推移が概ね微増傾向にある。  
 しかし、いずれの傾向線も増加割合が大きく現実的な推移ではないと考えられることから、  
 「最新年度実績」を採用することとする。

表3-2-11 原単位推計結果(東峰村 生活系直接搬入ごみ)



採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	-1.08	50.3	0.0490
×	指数回帰	-0.03821344	59.71013473	0.0442
×	対数回帰	-20.7797142	90.89828899	0.0457
×	べき乗回帰	-0.737389	252.7501789	0.0414
○	実績平均値			
×	最新年度実績で推移			

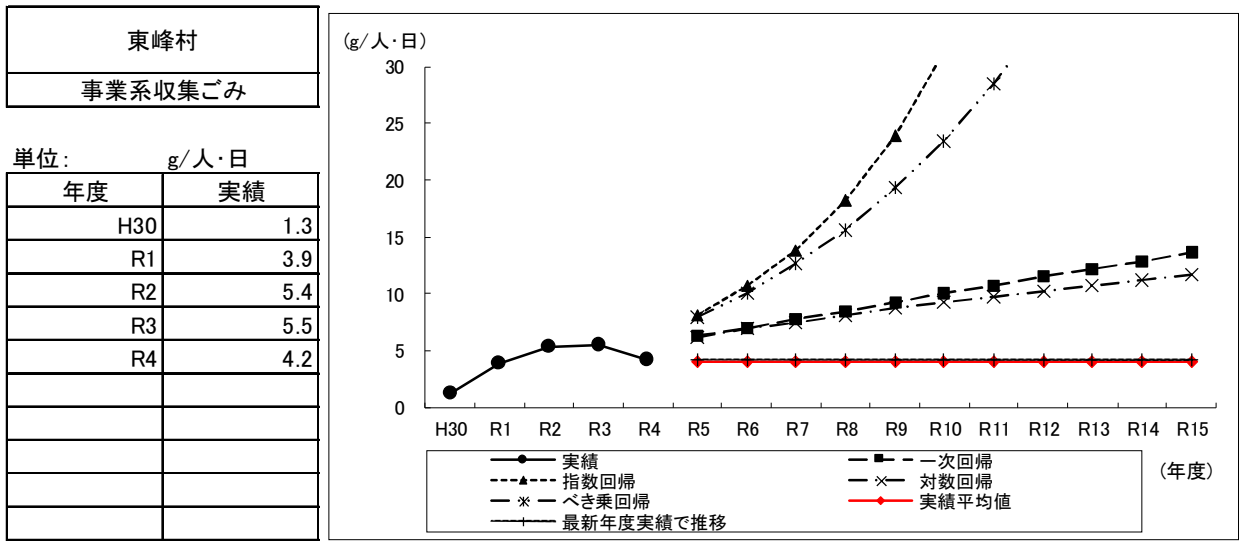
(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	25.5	24.8	25.7	25.0	28.7	21.2	28.7
R6	24.4	23.9	24.9	24.3	28.7	21.2	28.7
R7	23.3	23.0	24.0	23.5	28.7	21.2	28.7
R8	22.2	22.1	23.2	22.9	28.7	21.2	28.7
R9	21.1	21.3	22.4	22.2	28.7	21.2	28.7
R10	20.1	20.5	21.7	21.7	28.7	21.2	28.7
R11	19.0	19.7	20.9	21.1	28.7	21.2	28.7
R12	17.9	19.0	20.2	20.6	28.7	21.2	28.7
R13	16.8	18.3	19.5	20.1	28.7	21.2	28.7
R14	15.7	17.6	18.9	19.6	28.7	21.2	28.7
R15	14.7	16.9	18.2	19.2	28.7	21.2	28.7

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。



表3-2-12 原単位推計結果(東峰村 事業系収集ごみ)

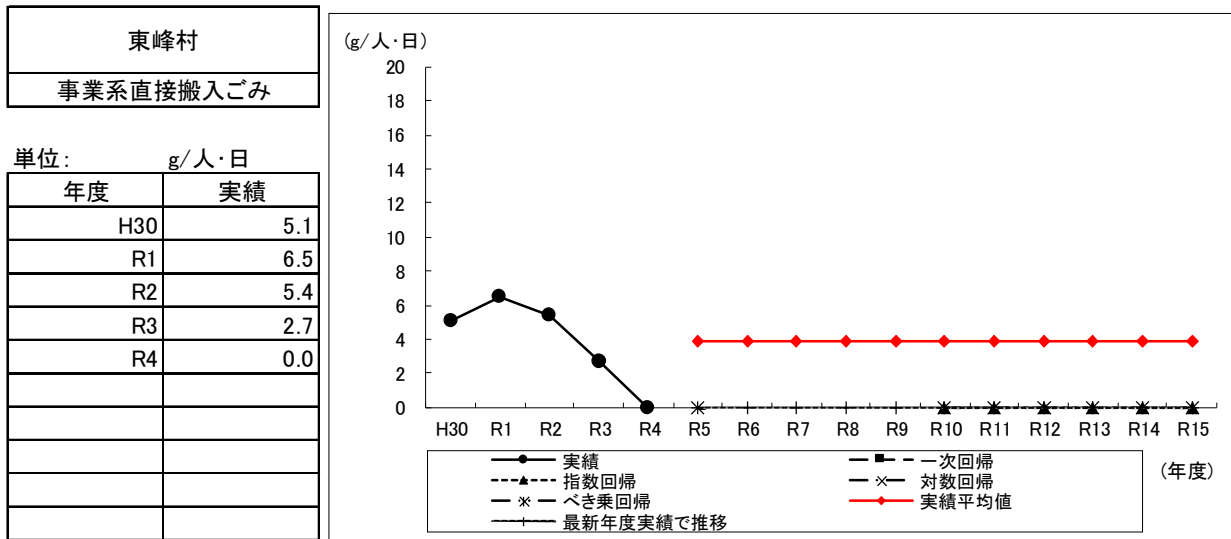


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	0.74	-10.74	0.4749	
×	指数回帰	0.268921206	0.0167642	0.5124	
×	対数回帰	15.20388446	-41.4485951	0.5044	
×	べき乗回帰	5.51142924	2.48701E-07	0.5416	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	6.3	8.1	6.2	8.0	4.1	4.2	4.1
R6	7.0	10.7	6.9	10.1	4.1	4.2	4.1
R7	7.8	13.9	7.5	12.6	4.1	4.2	4.1
R8	8.5	18.2	8.1	15.6	4.1	4.2	4.1
R9	9.2	23.9	8.7	19.3	4.1	4.2	4.1
R10	10.0	31.2	9.2	23.5	4.1	4.2	4.1
R11	10.7	40.9	9.7	28.5	4.1	4.2	4.1
R12	11.5	53.5	10.3	34.4	4.1	4.2	4.1
R13	12.2	70.0	10.8	41.2	4.1	4.2	4.1
R14	12.9	91.6	11.2	49.1	4.1	4.2	4.1
R15	13.7	119.8	11.7	58.2	4.1	4.2	4.1

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-13 原単位推計結果(東峰村 事業系直接搬入ごみ)



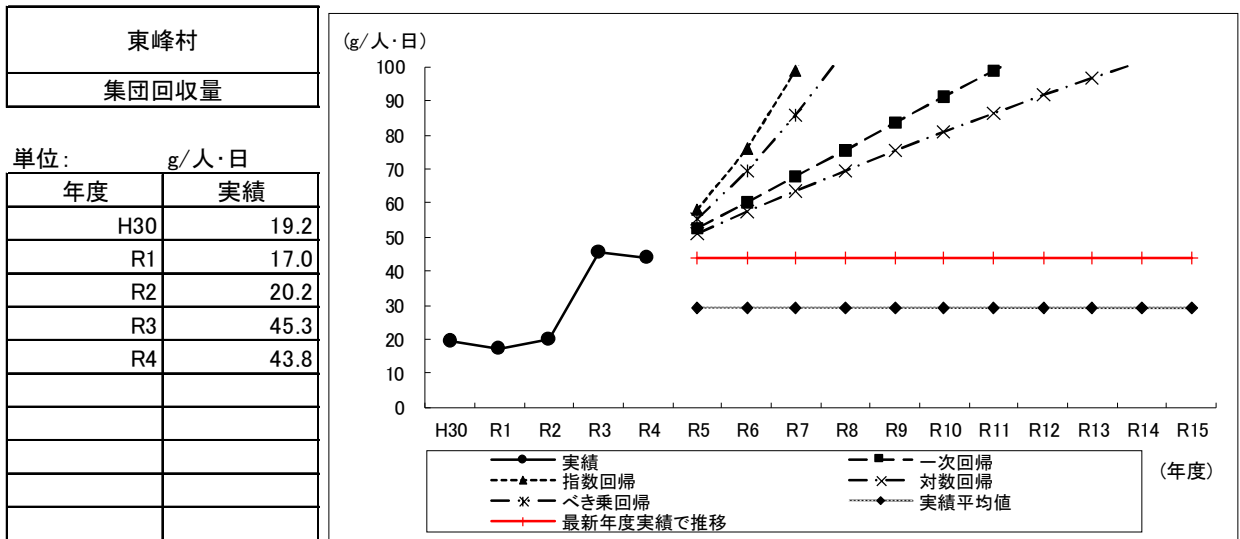
採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	-1.4	31.94	0.7235
×	指数回帰	#NUM!	#NUM!	#NUM!
×	対数回帰	-27.4013718	85.95837754	0.6974
×	べき乗回帰	#NUM!	#NUM!	#NUM!
○	実績平均値			
×	最新年度実績で推移			

(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	-0.3	#NUM!	0.0	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R6	-1.7	#NUM!	-1.1	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R7	-3.1	#NUM!	-2.2	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R8	-4.5	#NUM!	-3.3	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R9	-5.9	#NUM!	-4.4	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R10	-7.3	#NUM!	-5.3	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R11	-8.7	#NUM!	-6.3	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R12	-10.1	#NUM!	-7.2	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R13	-11.5	#NUM!	-8.1	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R14	-12.9	#NUM!	-9.0	#NUM!	3.9	0.0	3.9
R15	-14.3	#NUM!	-9.9	#NUM!	3.9	0.0	3.9

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-14 原単位推計結果(東峰村 集団回収)



採用	回帰式	回帰係数		寄与率	(Xは年度)
		a	b	r2	
×	一次回帰	7.75	-125.9	0.7488	$Y=a \cdot X+b$
×	指数回帰	0.262954077	0.137830293	0.7560	$Y=b \cdot \exp(a \cdot X)$
×	対数回帰	153.1970542	-429.452729	0.7363	$Y=b+a \cdot \ln(X)$
×	べき乗回帰	5.196769366	4.65424E-06	0.7431	$Y=b \cdot X^a$
×	実績平均値				
○	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	52.4	58.3	50.9	55.5	29.1	43.8	43.8
R6	60.1	75.9	57.4	69.3	29.1	43.8	43.8
R7	67.9	98.7	63.7	85.6	29.1	43.8	43.8
R8	75.6	128.4	69.7	105.0	29.1	43.8	43.8
R9	83.4	167.0	75.5	127.7	29.1	43.8	43.8
R10	91.1	217.2	81.0	154.3	29.1	43.8	43.8
R11	98.9	282.6	86.4	185.2	29.1	43.8	43.8
R12	106.6	367.6	91.6	220.9	29.1	43.8	43.8
R13	114.4	478.1	96.6	261.9	29.1	43.8	43.8
R14	122.1	621.9	101.5	308.9	29.1	43.8	43.8
R15	129.9	809.0	106.2	362.4	29.1	43.8	43.8

R1 年度以降の実績推移が増加傾向にある。  
 しかし、いずれの傾向線も増加割合が大きく現実的な推移ではないと考えられることから、  
 「最新年度実績」を採用することとする。

表3-2-15 ごみ排出量推計結果 総括表(東峰村 現況推移)

区分	年度	実績←→推計										中間目標年					計画目標年
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
総人口	(人)	2,141	2,094	2,032	1,994	1,940	1,900	1,860	1,819	1,789	1,759	1,729	1,699	1,671	1,646	1,621	1,596
計画収集人口	(人)	2,141	2,094	2,032	1,994	1,940	1,900	1,860	1,819	1,789	1,759	1,729	1,699	1,671	1,646	1,621	1,596
自家処理人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計画収集量	(t/年)	452	456	456	446	439	431	421	412	405	399	392	385	379	373	366	361
直接搬入量	(t/年)	30	20	31	26	15	23	22	22	22	21	20	20	20	19	19	19
集団回収量	(t/年)	15	13	15	33	31	30	30	29	29	28	28	27	27	26	26	26
合計	(t/年)	497	489	502	505	485	484	473	463	456	448	440	432	426	418	411	406
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	477	468	479	466	451	448	437	428	421	414	407	400	394	388	381	376
収集ごみ	(t/年)	451	453	452	442	436	428	418	409	402	396	389	382	376	371	364	359
可燃ごみ	(t/年)	404	405	397	393	392	385	376	368	361	356	349	343	338	333	327	322
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	4	5	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
資源ごみ	(t/年)	43	43	49	44	39	38	37	36	36	35	35	34	33	33	32	32
直接搬入ごみ	(t/年)	26	15	27	24	15	20	19	19	19	18	18	18	18	17	17	17
可燃ごみ	(t/年)	5	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	18	12	21	18	11	15	14	14	14	13	13	13	13	13	13	13
資源ごみ	(t/年)	3	2	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(431)	(423)	(426)	(419)	(409)	(406)	(396)	(388)	(381)	(375)	(368)	(362)	(357)	(352)	(346)	(341)
事業系ごみ	(t/年)	5	8	8	6	3	6	6	6	6	6	5	5	5	4	4	4
収集ごみ	(t/年)	1	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2
可燃ごみ	(t/年)	1	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接搬入ごみ	(t/年)	4	5	4	2	0	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
可燃ごみ	(t/年)	2	3	4	2	0	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回収量(再掲)	(t/年)	15	13	15	33	31	30	30	29	29	28	28	27	27	26	26	26
(参考)自家処理量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	636.0	638.0	676.8	693.9	684.9	696.0	696.7	697.4	698.3	695.9	697.2	696.6	698.5	693.8	694.6	696.9
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	610.4	610.6	645.8	640.3	636.9	644.2	643.7	644.6	644.7	643.1	644.9	645.0	646.0	644.1	643.9	645.4
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(551.5)	(551.9)	(574.4)	(575.7)	(577.6)	(583.8)	(583.3)	(584.4)	(583.5)	(582.5)	(583.1)	(583.7)	(585.3)	(584.3)	(584.8)	(585.4)
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	6.4	10.4	10.8	8.2	4.2	8.6	8.8	9.0	9.2	9.3	7.9	8.1	8.2	6.6	6.8	6.9
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	19.2	17.0	20.2	45.3	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8

表3-2-16 ごみ処理量推計結果 総括表(東峰村 現況推移)

区分	年度	実績←推計										中間目標年				
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
ごみ総処理量 (t/年)	482	476	487	472	454	454	443	434	427	420	412	405	399	392	385	380
直接焼却量 (t/年)	412	412	407	402	396	392	383	375	368	363	355	349	344	338	332	327
焼却以外の中間処理量 (t/年)	70	64	80	70	58	62	60	59	59	57	57	56	55	54	53	53
直接資源化量 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接最終処分量 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源化量 (t/年)	126	113	129	141	138	136	134	131	129	127	125	122	122	117	116	115
直接資源化量(再掲) (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中間処理後再生利用量 (t/年)	111	100	114	108	107	106	104	102	100	99	97	95	95	91	90	89
焼却施設処理に伴う資源化量 (t/年)	99	90	103	98	98	96	95	93	91	90	88	86	86	83	82	81
溶融スラグ (t/年)	43	39	39	39	39	38	38	37	36	36	35	34	34	33	33	32
溶融飛灰(山元還元) (t/年)	12	10	11	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	9	9	9
その他(溶融メタル等) (t/年)	44	41	53	47	48	47	46	45	45	44	43	42	42	41	40	40
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量 (t/年)	12	10	11	10	9	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8
集団回収量(再掲) (t/年)	15	13	15	33	31	30	30	29	29	28	28	27	27	26	26	26
リサイクル率 (%)	25.4	23.1	25.7	27.9	28.5	28.1	28.3	28.3	28.3	28.3	28.4	28.2	28.6	28.0	28.2	28.3
焼却量 (t/年)	456	453	460	449	444	443	433	424	417	410	402	395	390	383	376	371
直接焼却量(再掲) (t/年)	412	412	407	402	396	392	383	375	368	363	355	349	344	338	332	327
中間処理残渣焼却量 (t/年)	44	41	53	47	48	51	50	49	49	47	47	46	46	45	44	44
最終処分量 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接最終処分量(再掲) (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中間処理残渣量 (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1人1日当たりの最終処分量 (g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最終処分率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

備考：1 総人口には、外国人人口を含む。

- 2 「ごみ総排出量」＝「計画収集量」＋「直接搬入量」＋「集団回収量」
- 3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。
- 4 家庭排出ごみ＝生活系ごみ－集団回収量－資源ごみ－直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。
- 5 1人1日当たりのごみ排出量＝ごみ排出量÷総人口÷365日（又は366日）
- 6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。
- 7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。
- 8 リサイクル率＝資源化量合計÷（ごみ総処理量＋集団回収量）×100として算出。
- 9 1人1日当たりの最終処分量＝最終処分量（合計）÷計画収集人口÷365日（又は366日）
- 10 最終処分率＝最終処分量（合計）÷ごみ総排出量×100として算出。

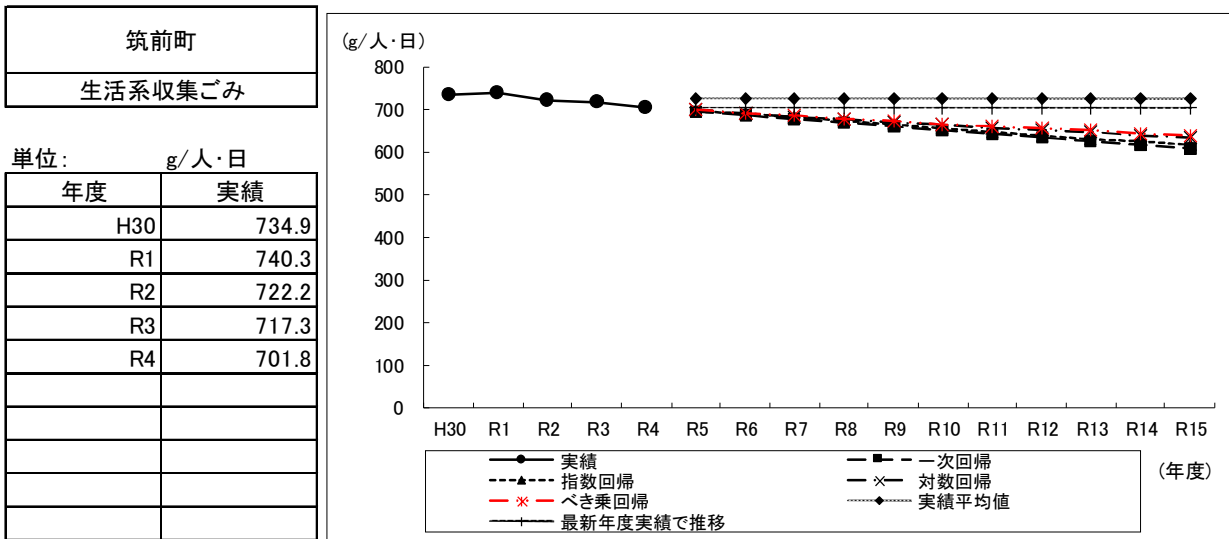
### 3) 筑前町

筑前町におけるごみ排出量推計結果(現況推移)について、ごみ排出量集計結果を表3-2-17、ごみ種類ごとの原単位推計結果を表3-2-18~表3-2-22、ごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-2-23、表3-2-24に示します。

表3-2-17 ごみ排出量推計結果(筑前町 現況推移)

区分	年度	人口	生活系ごみ						事業系ごみ						集団回収			ごみ総排出量		
			収集			直接搬入			収集			直接搬入								
			人	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日
実績	H30	29,626	7,947	21.77	734.9	656	1.80	60.7	130	0.36	12.0	219	0.6	20.3	464	1.27	42.9	9,416	25.80	870.8
	R1	29,666	8,038	21.96	740.3	752	2.05	69.3	131	0.36	12.1	222	0.61	20.4	425	1.16	39.1	9,568	26.14	881.2
	R2	29,948	7,894	21.63	722.2	886	2.43	81.1	69	0.19	6.3	265	0.73	24.2	385	1.05	35.2	9,499	26.02	869.0
	R3	30,121	7,886	21.61	717.3	838	2.30	76.2	64	0.18	5.8	209	0.57	19.0	371	1.02	33.7	9,368	25.67	852.1
	R4	30,196	7,735	21.19	701.8	788	2.16	71.5	111	0.3	10.1	136	0.37	12.3	335	0.92	30.4	9,105	24.95	826.1
推計値	R5	29,830	7,625	20.83	698.4	784	2.14	71.8	102	0.28	9.3	210	0.57	19.2	310	0.85	28.4	9,031	24.67	827.2
	R6	29,464	7,433	20.37	691.2	772	2.12	71.8	100	0.27	9.3	206	0.57	19.2	284	0.78	26.4	8,795	24.10	817.8
	R7	29,098	7,269	19.91	684.4	763	2.09	71.8	99	0.27	9.3	204	0.56	19.2	262	0.72	24.7	8,597	23.55	809.5
	R8	29,044	7,185	19.69	677.8	761	2.09	71.8	99	0.27	9.3	204	0.56	19.2	245	0.67	23.1	8,494	23.27	801.2
	R9	28,990	7,126	19.47	671.6	762	2.08	71.8	99	0.27	9.3	204	0.56	19.2	230	0.63	21.7	8,421	23.01	793.7
	R10	28,936	7,031	19.26	665.7	758	2.08	71.8	98	0.27	9.3	203	0.56	19.2	215	0.59	20.4	8,305	22.75	786.3
	R11	28,882	6,958	19.06	660.0	757	2.07	71.8	98	0.27	9.3	202	0.55	19.2	203	0.56	19.3	8,218	22.52	779.6
	R12	28,827	6,887	18.87	654.5	755	2.07	71.8	98	0.27	9.3	202	0.55	19.2	191	0.52	18.2	8,133	22.28	773.0
	R13	28,746	6,831	18.66	649.3	755	2.06	71.8	98	0.27	9.3	202	0.55	19.2	181	0.49	17.2	8,067	22.04	766.7
	R14	28,665	6,741	18.47	644.3	751	2.06	71.8	97	0.27	9.3	201	0.55	19.2	171	0.47	16.3	7,961	21.81	760.9
	R15	28,584	6,671	18.28	639.4	749	2.05	71.8	97	0.27	9.3	200	0.55	19.2	162	0.44	15.5	7,879	21.59	755.2

表3-2-18 原単位推計結果(筑前町 生活系収集ごみ)



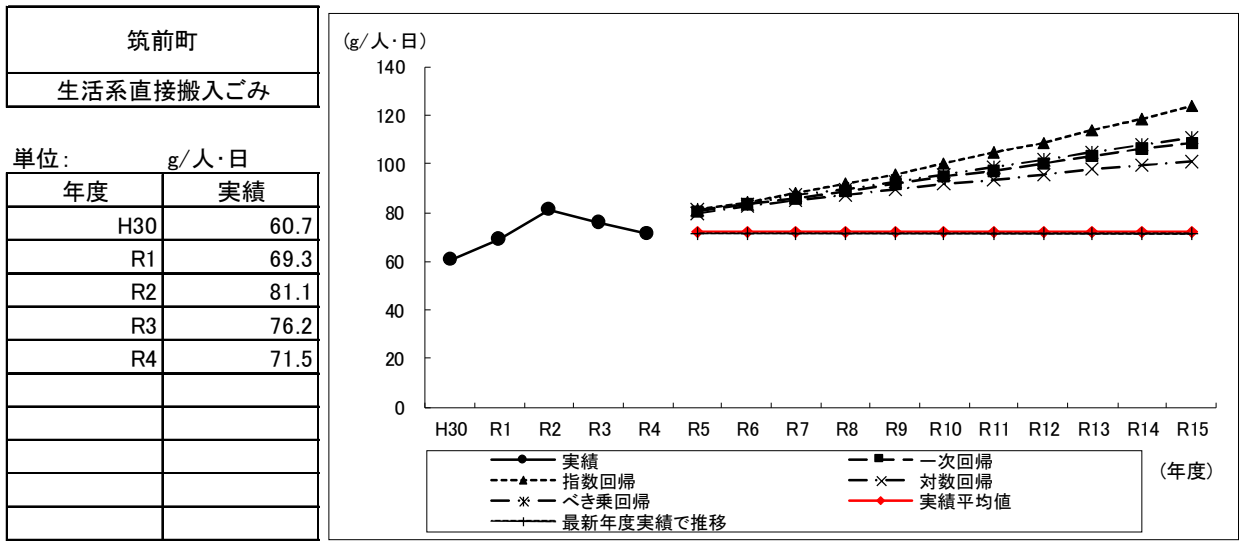
採用	回帰式	回帰係数		寄与率	(Xは年度)
		a	b	r2	
×	一次回帰	-8.92	901.7	0.8620	$Y=a \cdot X+b$
×	指数回帰	-0.01237333	926.2216031	0.8626	$Y=b \cdot \exp(a \cdot X)$
×	対数回帰	-176.280838	1250.947609	0.8472	$Y=b+a \cdot \ln(X)$
○	べき乗回帰	-0.24449298	1503.376127	0.8475	$Y=b \cdot X^a$
×	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	696.5	696.8	698.2	698.4	723.3	701.8	698.4
R6	687.6	688.3	690.7	691.2	723.3	701.8	691.2
R7	678.7	679.8	683.5	684.4	723.3	701.8	684.4
R8	669.8	671.4	676.6	677.8	723.3	701.8	677.8
R9	660.9	663.2	670.0	671.6	723.3	701.8	671.6
R10	651.9	655.0	663.5	665.7	723.3	701.8	665.7
R11	643.0	647.0	657.4	660.0	723.3	701.8	660.0
R12	634.1	639.0	651.4	654.5	723.3	701.8	654.5
R13	625.2	631.1	645.6	649.3	723.3	701.8	649.3
R14	616.3	623.4	640.0	644.3	723.3	701.8	644.3
R15	607.3	615.7	634.6	639.4	723.3	701.8	639.4

H30 から R4 の実績推移が概ね減少傾向にあるため、減少の割合が緩やかな「べき乗回帰」を採用することとする。



表3-2-19 原単位推計結果(筑前町 生活系直接搬入ごみ)

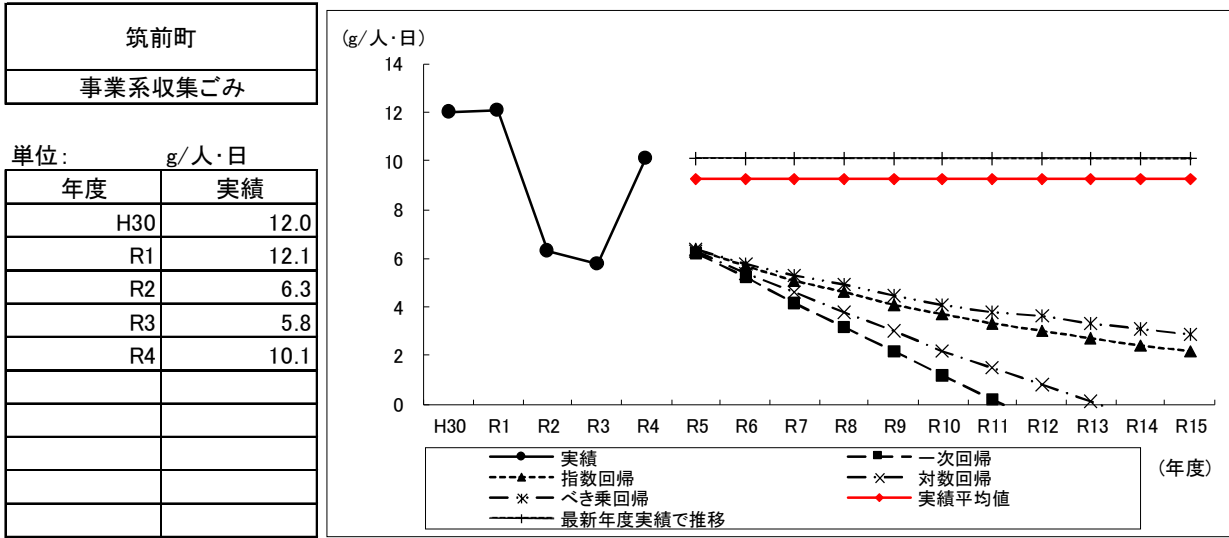


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	2.85	14.76	0.3451	
×	指数回帰	0.042242406	30.68512397	0.3740	
×	対数回帰	58.94402301	-104.672522	0.3714	
×	べき乗回帰	0.872207423	5.248361923	0.4012	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	80.3	81.1	80.1	80.9	71.8	71.5	71.8
R6	83.2	84.6	82.7	83.9	71.8	71.5	71.8
R7	86.0	88.2	85.1	87.0	71.8	71.5	71.8
R8	88.9	92.0	87.4	90.0	71.8	71.5	71.8
R9	91.7	96.0	89.6	93.0	71.8	71.5	71.8
R10	94.6	100.1	91.7	96.0	71.8	71.5	71.8
R11	97.4	104.5	93.8	99.0	71.8	71.5	71.8
R12	100.3	109.0	95.8	101.9	71.8	71.5	71.8
R13	103.1	113.7	97.7	104.9	71.8	71.5	71.8
R14	106.0	118.6	99.6	107.9	71.8	71.5	71.8
R15	108.8	123.7	101.4	110.8	71.8	71.5	71.8

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-20 原単位推計結果(筑前町 事業系収集ごみ)

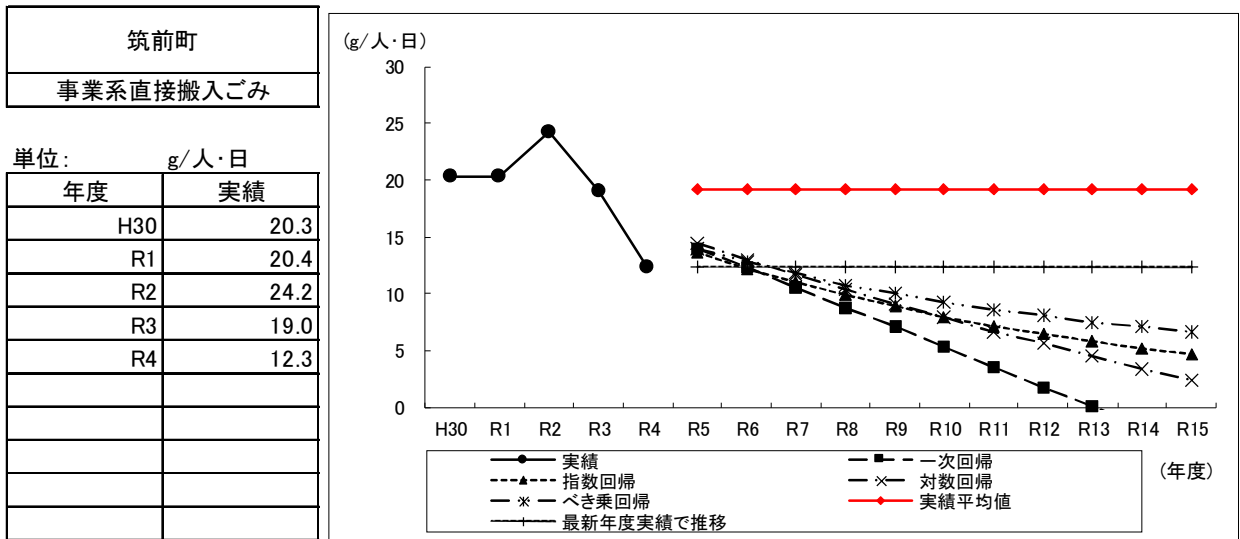


採用	回帰式	回帰係数		寄与率	(Xは年度)
		a	b	r2	
×	一次回帰	-1.01	29.46	0.2756	$Y=a \cdot X+b$
×	指数回帰	-0.108009	76.55358777	0.2324	$Y=b \cdot \exp(a \cdot X)$
×	対数回帰	-20.7875088	71.48162001	0.2938	$Y=b+a \cdot \ln(X)$
×	べき乗回帰	-2.23257382	7047.295122	0.2498	$Y=b \cdot X^a$
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	6.2	6.4	6.3	6.4	9.3	10.1	9.3
R6	5.2	5.7	5.4	5.8	9.3	10.1	9.3
R7	4.2	5.1	4.6	5.3	9.3	10.1	9.3
R8	3.2	4.6	3.8	4.9	9.3	10.1	9.3
R9	2.2	4.1	3.0	4.5	9.3	10.1	9.3
R10	1.2	3.7	2.2	4.1	9.3	10.1	9.3
R11	0.2	3.3	1.5	3.8	9.3	10.1	9.3
R12	-0.8	3.0	0.8	3.6	9.3	10.1	9.3
R13	-1.9	2.7	0.1	3.3	9.3	10.1	9.3
R14	-2.9	2.4	-0.6	3.1	9.3	10.1	9.3
R15	-3.9	2.2	-1.2	2.9	9.3	10.1	9.3

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-21 原単位推計結果(筑前町 事業系直接搬入ごみ)

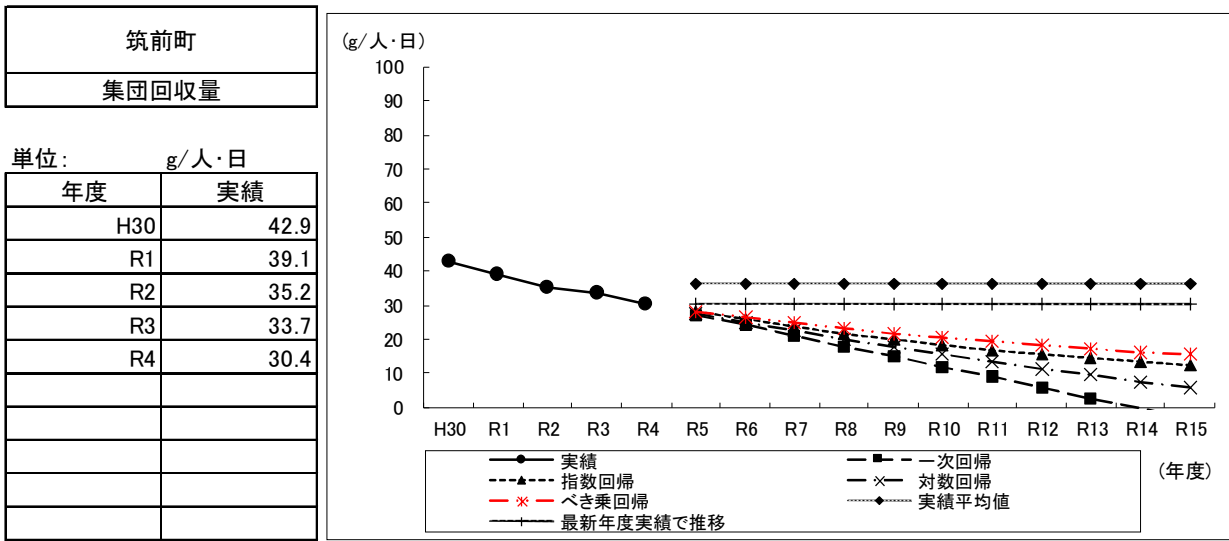


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	-1.74	54.04	0.4021	
×	指数回帰	-0.10731392	160.7077777	0.4491	
×	対数回帰	-33.5525636	119.6702573	0.3763	
×	べき乗回帰	-2.07448511	9345.992564	0.4223	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	14.0	13.6	14.5	14.0	19.2	12.3	19.2
R6	12.3	12.2	13.0	12.8	19.2	12.3	19.2
R7	10.5	11.0	11.7	11.8	19.2	12.3	19.2
R8	8.8	9.9	10.4	10.8	19.2	12.3	19.2
R9	7.1	8.9	9.1	10.0	19.2	12.3	19.2
R10	5.3	8.0	7.9	9.3	19.2	12.3	19.2
R11	3.6	7.2	6.7	8.6	19.2	12.3	19.2
R12	1.8	6.4	5.6	8.1	19.2	12.3	19.2
R13	0.1	5.8	4.5	7.5	19.2	12.3	19.2
R14	-1.6	5.2	3.4	7.1	19.2	12.3	19.2
R15	-3.4	4.7	2.4	6.6	19.2	12.3	19.2

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-22 原単位推計結果(筑前町 集団回収)



採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	-3.04	97.06	0.9814
×	指数回帰	-0.08374831	192.2049583	0.9875
×	対数回帰	-60.7469662	218.0891302	0.9861
○	べき乗回帰	-1.67087078	5350.164853	0.9892
×	実績平均値			
×	最新年度実績で推移			

(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	27.1	28.0	27.6	28.4	36.3	30.4	28.4
R6	24.1	25.8	25.0	26.4	36.3	30.4	26.4
R7	21.1	23.7	22.6	24.7	36.3	30.4	24.7
R8	18.0	21.8	20.2	23.1	36.3	30.4	23.1
R9	15.0	20.0	17.9	21.7	36.3	30.4	21.7
R10	11.9	18.4	15.7	20.4	36.3	30.4	20.4
R11	8.9	16.9	13.5	19.3	36.3	30.4	19.3
R12	5.9	15.6	11.5	18.2	36.3	30.4	18.2
R13	2.8	14.3	9.5	17.2	36.3	30.4	17.2
R14	-0.2	13.2	7.6	16.3	36.3	30.4	16.3
R15	-3.3	12.1	5.7	15.5	36.3	30.4	15.5

H30 から R4 の実績推移が減少傾向にあるため、減少の割合が緩やかな「べき乗回帰」を採用することとする。

表3-2-23 ごみ排出量推計結果 総括表(筑前町 現況推移)

実績←→推計

中間目標年

計画目標年

区分	年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
		総人口 (人)	29,626	29,666	29,948	30,121	30,196	29,830	29,464	29,098	29,044	28,990	28,936	28,882	28,827	28,746	28,665
計画収集人口 (人)	28,145	28,183	28,451	28,615	28,687	28,338	27,991	27,643	27,592	27,540	27,489	27,438	27,386	27,309	27,232	27,155	
自家処理人口 (人)	1,481	1,483	1,497	1,506	1,509	1,492	1,473	1,455	1,452	1,450	1,447	1,444	1,441	1,437	1,433	1,429	
計画収集量 (t/年)	8,077	8,169	7,963	7,950	7,846	7,727	7,533	7,368	7,284	7,225	7,129	7,056	6,985	6,929	6,838	6,768	
直接搬入量 (t/年)	875	974	1,151	1,047	924	994	978	967	965	966	961	959	957	957	952	949	
集団回収量 (t/年)	464	425	385	371	335	310	284	262	245	230	215	203	191	181	171	162	
合計 (t/年)	9,416	9,568	9,499	9,368	9,105	9,031	8,795	8,597	8,494	8,421	8,305	8,218	8,133	8,067	7,961	7,879	
生活系ごみ(集団回収量除く) (t/年)	8,603	8,790	8,780	8,724	8,523	8,409	8,205	8,032	7,946	7,888	7,789	7,715	7,642	7,586	7,492	7,420	
収集ごみ (t/年)	7,947	8,038	7,894	7,886	7,735	7,625	7,433	7,269	7,185	7,126	7,031	6,958	6,887	6,831	6,741	6,671	
可燃ごみ (t/年)	6,753	6,844	6,705	6,708	6,647	6,550	6,385	6,245	6,172	6,121	6,040	5,977	5,915	5,868	5,790	5,730	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	77	100	103	116	101	99	97	94	93	93	91	90	90	89	88	87	
資源ごみ (t/年)	1,117	1,094	1,086	1,062	987	976	951	930	920	912	900	891	882	874	863	854	
直接搬入ごみ (t/年)	656	752	886	838	788	784	772	763	761	762	758	757	755	755	751	749	
可燃ごみ (t/年)	89	94	114	116	129	129	127	125	125	125	124	124	124	124	123	123	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	475	545	657	617	573	570	561	555	553	554	551	550	549	549	546	544	
資源ごみ (t/年)	92	113	115	105	86	85	84	83	83	83	83	83	82	82	82	82	
(生活系のうち、家庭排出ごみ) (t/年)	(7,394)	(7,583)	(7,579)	(7,557)	(7,450)	(7,348)	(7,170)	(7,019)	(6,943)	(6,893)	(6,806)	(6,741)	(6,678)	(6,630)	(6,547)	(6,484)	
事業系ごみ (t/年)	349	353	334	273	247	312	306	303	303	303	301	300	300	300	298	297	
収集ごみ (t/年)	130	131	69	64	111	102	100	99	99	99	98	98	98	98	97	97	
可燃ごみ (t/年)	83	84	67	64	111	102	100	99	99	99	98	98	98	98	97	97	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	47	47	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直接搬入ごみ (t/年)	219	222	265	209	136	210	206	204	204	204	203	202	202	202	201	200	
可燃ごみ (t/年)	37	24	32	27	30	47	46	46	46	46	45	45	45	45	45	45	
不燃ごみ (t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ (t/年)	182	198	232	181	105	162	159	157	157	157	157	156	156	156	155	154	
資源ごみ (t/年)	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
集団回収量(再掲) (t/年)	464	425	385	371	335	310	284	262	245	230	215	203	191	181	171	162	
(参考) 自家処理量 (t/年)	336	336	336	336	394	389	380	372	368	365	360	357	354	351	347	343	
1人1日当たりのごみ排出量 (g/人・日)	870.8	881.2	869.0	852.1	826.1	827.2	817.8	809.5	801.2	793.7	786.3	779.6	773.0	766.7	760.9	755.2	
生活系1人1日当たり (g/人・日)	795.6	809.6	803.2	793.5	773.3	770.2	762.9	756.3	749.5	743.4	737.5	731.8	726.3	721.0	716.1	711.2	
(うち、家庭排出ごみ) (g/人・日)	(683.8)	(698.4)	(693.3)	(687.4)	(675.9)	(673.0)	(666.7)	(660.9)	(654.9)	(649.6)	(644.4)	(639.4)	(634.7)	(630.2)	(625.7)	(621.5)	
事業系1人1日当たり (g/人・日)	32.3	32.5	30.6	24.8	22.4	28.6	28.5	28.5	28.6	28.6	28.5	28.5	28.5	28.5	28.5	28.5	
集団回収1人1日当たり (g/人・日)	42.9	39.1	35.2	33.7	30.4	28.4	26.4	24.7	23.1	21.7	20.4	19.3	18.2	17.2	16.3	15.5	

表3-2-24 ごみ処理量推計結果 総括表(筑前町 現況推移)

区分	年度	実績←					→推計					中間目標年					計画目標年				
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15				
ごみ総処理量	(t/年)	8,952	9,143	9,114	8,997	8,770	8,721	8,511	8,335	8,249	8,191	8,090	8,015	7,942	7,886	7,790	7,717				
直接焼却量	(t/年)	6,962	7,046	6,918	6,915	6,917	6,828	6,658	6,515	6,442	6,391	6,307	6,244	6,182	6,135	6,055	5,995				
焼却以外の中間処理量	(t/年)	1,227	1,367	1,505	1,393	1,216	1,263	1,240	1,220	1,214	1,212	1,202	1,196	1,191	1,187	1,178	1,171				
直接資源化量	(t/年)	763	730	691	689	637	630	613	600	593	588	581	575	569	564	557	551				
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
資源化量	(t/年)	2,666	2,569	2,511	2,488	2,325	2,296	2,222	2,160	2,124	2,098	2,061	2,032	2,004	1,981	1,950	1,925				
直接資源化量(再掲)	(t/年)	763	730	691	689	637	630	613	600	593	588	581	575	569	564	557	551				
中間処理後再生利用量	(t/年)	1,439	1,414	1,435	1,428	1,353	1,356	1,325	1,298	1,286	1,280	1,265	1,254	1,244	1,236	1,222	1,212				
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	995	918	942	974	954	942	918	898	888	882	871	862	853	847	836	828				
溶融スラグ	(t/年)	721	660	662	682	677	669	652	638	631	626	618	612	606	601	593	588				
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	198	175	186	203	194	191	186	182	180	179	177	175	173	172	170	168				
その他(溶融メタル等)	(t/年)	76	83	94	89	83	82	80	78	77	77	76	75	74	74	73	72				
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	444	496	493	454	399	414	407	400	398	398	394	392	391	389	386	384				
集団回収量(再掲)	(t/年)	464	425	385	371	335	310	284	262	245	230	215	203	191	181	171	162				
リサイクル率	(%)	28.3	26.8	26.4	26.6	25.5	25.4	25.3	25.1	25.0	24.9	24.8	24.7	24.6	24.6	24.5	24.4				
焼却量	(t/年)	7,745	7,917	7,930	7,854	7,733	7,675	7,490	7,334	7,257	7,204	7,114	7,047	6,981	6,931	6,845	6,781				
直接焼却量(再掲)	(t/年)	6,962	7,046	6,918	6,915	6,917	6,828	6,658	6,515	6,442	6,391	6,307	6,244	6,182	6,135	6,055	5,995				
中間処理残渣焼却量	(t/年)	783	871	1,012	939	816	847	832	819	815	813	807	803	799	796	790	786				
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

備考： 1 総人口には、外国人人口を含む。

2 「ごみ総排出量」＝「計画収集量」＋「直接搬入量」＋「集団回収量」

3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。

4 家庭排出ごみ＝生活系ごみ－集団回収量－資源ごみ－直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。

5 1人1日当たりのごみ排出量＝ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)

6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。

7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。

8 リサイクル率＝資源化量合計÷(ごみ総処理量＋集団回収量)×100として算出。

9 1人1日当たりの最終処分量＝最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)

10 最終処分率＝最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

#### 4) 大刀洗町

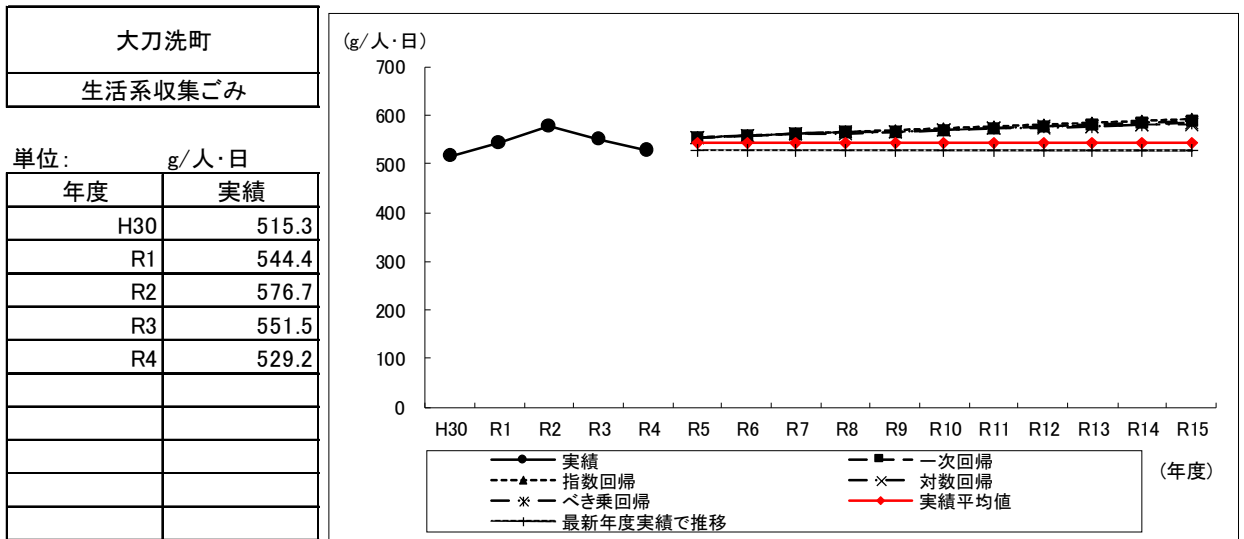
大刀洗町におけるごみ排出量推計結果(現況推移)について、ごみ排出量集計結果を表3-2-25、ごみ種類ごとの原単位推計結果を表3-2-26～表3-2-30、ごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-2-31、表3-2-32に示します。

表3-2-25 ごみ排出量推計結果(大刀洗町 現況推移)

区分	年度	人口	生活系ごみ						事業系ごみ						集団回収			ごみ総排出量		
			収集			直接搬入			収集			直接搬入								
			人	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日	g/人・日	t/年	t/日
実績	H30	15,646	2,943	8.06	515.3	248	0.68	43.4	858	2.35	150.2	44	0.12	7.7	91	0.25	15.9	4,184	11.46	732.6
	R1	15,649	3,118	8.52	544.4	268	0.73	46.8	803	2.19	140.2	50	0.14	8.7	83	0.23	14.5	4,322	11.81	754.6
	R2	15,772	3,320	9.10	576.7	297	0.81	51.6	744	2.04	129.2	51	0.14	8.9	33	0.09	5.7	4,445	12.18	772.1
	R3	15,877	3,196	8.76	551.5	297	0.81	51.3	834	2.28	143.9	51	0.14	8.8	37	0.10	6.4	4,415	12.10	761.8
	R4	15,976	3,086	8.45	529.2	260	0.71	44.6	820	2.25	140.6	49	0.13	8.4	41	0.11	7.0	4,256	11.66	729.9
推計値	R5	15,556	3,094	8.45	543.4	270	0.74	47.5	802	2.19	140.8	48	0.13	8.4	56	0.15	9.9	4,270	11.67	750.0
	R6	15,136	3,002	8.22	543.4	262	0.72	47.5	778	2.13	140.8	46	0.13	8.4	55	0.15	9.9	4,143	11.35	749.9
	R7	14,715	2,919	8.00	543.4	255	0.70	47.5	756	2.07	140.8	45	0.12	8.4	53	0.15	9.9	4,028	11.04	750.0
	R8	14,663	2,908	7.97	543.4	254	0.70	47.5	754	2.06	140.8	45	0.12	8.4	53	0.15	9.9	4,014	11.00	750.0
	R9	14,611	2,906	7.94	543.4	254	0.69	47.5	753	2.06	140.8	45	0.12	8.4	53	0.14	9.9	4,011	10.96	750.1
	R10	14,559	2,888	7.91	543.4	252	0.69	47.5	748	2.05	140.8	45	0.12	8.4	53	0.14	9.9	3,986	10.92	750.1
	R11	14,507	2,877	7.88	543.4	252	0.69	47.5	746	2.04	140.8	44	0.12	8.4	52	0.14	9.9	3,971	10.88	749.9
	R12	14,453	2,867	7.85	543.4	251	0.69	47.5	743	2.03	140.8	44	0.12	8.4	52	0.14	9.9	3,957	10.84	750.1
	R13	14,397	2,863	7.82	543.4	250	0.68	47.5	742	2.03	140.8	44	0.12	8.4	52	0.14	9.9	3,951	10.80	749.8
	R14	14,341	2,844	7.79	543.4	249	0.68	47.5	737	2.02	140.8	44	0.12	8.4	52	0.14	9.9	3,926	10.76	750.0
	R15	14,285	2,833	7.76	543.4	248	0.68	47.5	734	2.01	140.8	44	0.12	8.4	52	0.14	9.9	3,911	10.72	750.1



表3-2-26 原単位推計結果(大刀洗町 生活系収集ごみ)

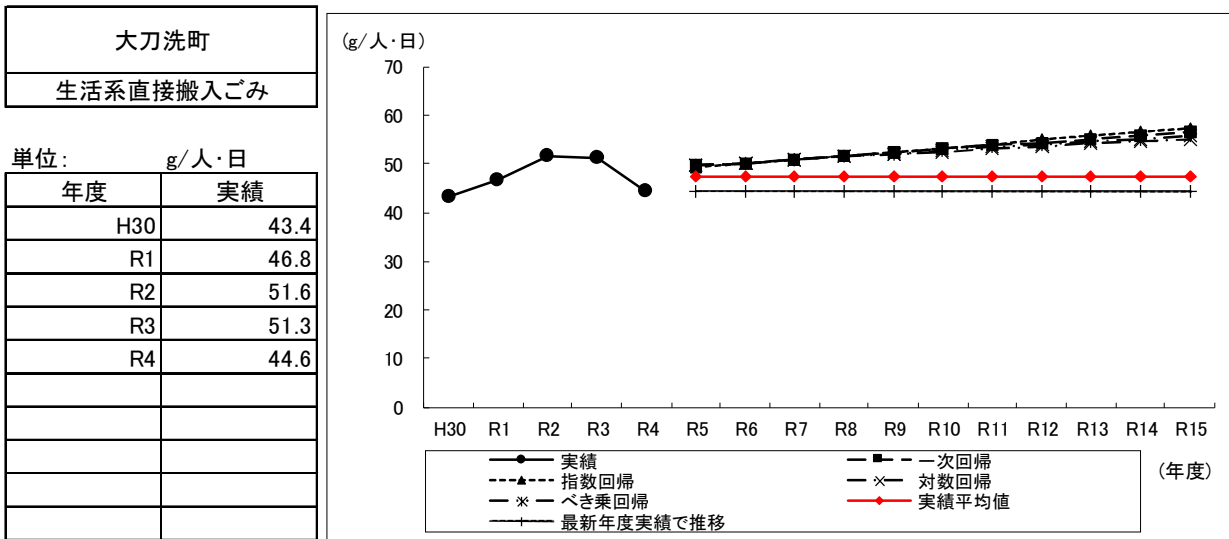


採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	3.49	473.62	0.0562	
×	指数回帰	0.006619192	475.6912247	0.0602	
×	対数回帰	77.54408897	311.3133595	0.0698	
×	べき乗回帰	0.146610407	350.1337991	0.0743	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	553.9	553.9	554.5	554.5	543.4	529.2	543.4
R6	557.4	557.6	557.8	557.9	543.4	529.2	543.4
R7	560.9	561.3	560.9	561.3	543.4	529.2	543.4
R8	564.4	565.0	564.0	564.5	543.4	529.2	543.4
R9	567.9	568.8	566.9	567.7	543.4	529.2	543.4
R10	571.3	572.6	569.7	570.7	543.4	529.2	543.4
R11	574.8	576.4	572.4	573.6	543.4	529.2	543.4
R12	578.3	580.2	575.1	576.5	543.4	529.2	543.4
R13	581.8	584.0	577.6	579.3	543.4	529.2	543.4
R14	585.3	587.9	580.1	582.0	543.4	529.2	543.4
R15	588.8	591.8	582.4	584.6	543.4	529.2	543.4

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-27 原単位推計結果(大刀洗町 生活系直接搬入ごみ)



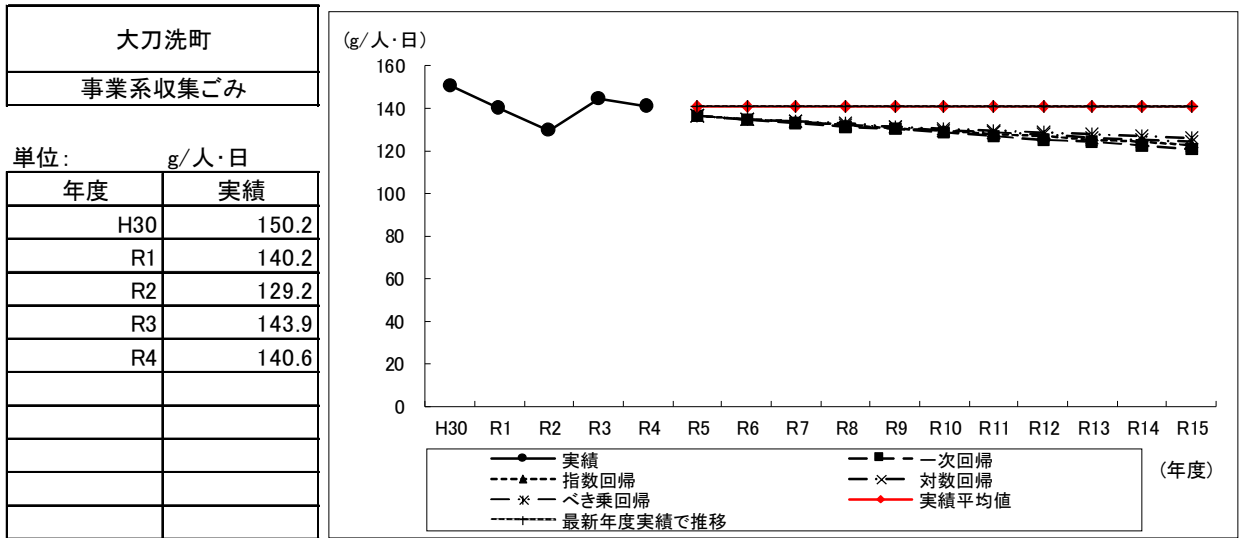
採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	0.69	33.74	0.0836
×	指数回帰	0.014635639	35.38701749	0.0853
×	対数回帰	14.99666868	2.651647683	0.0994
×	べき乗回帰	0.317993603	18.30606581	0.1014
○	実績平均値			
×	最新年度実績で推移			

(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	49.6	49.5	49.7	49.6	47.5	44.6	47.5
R6	50.3	50.3	50.3	50.3	47.5	44.6	47.5
R7	51.0	51.0	50.9	50.9	47.5	44.6	47.5
R8	51.7	51.8	51.5	51.6	47.5	44.6	47.5
R9	52.4	52.5	52.1	52.2	47.5	44.6	47.5
R10	53.1	53.3	52.6	52.8	47.5	44.6	47.5
R11	53.8	54.1	53.1	53.4	47.5	44.6	47.5
R12	54.4	54.9	53.7	54.0	47.5	44.6	47.5
R13	55.1	55.7	54.2	54.6	47.5	44.6	47.5
R14	55.8	56.5	54.6	55.1	47.5	44.6	47.5
R15	56.5	57.4	55.1	55.7	47.5	44.6	47.5

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-28 原単位推計結果(大刀洗町 事業系収集ごみ)

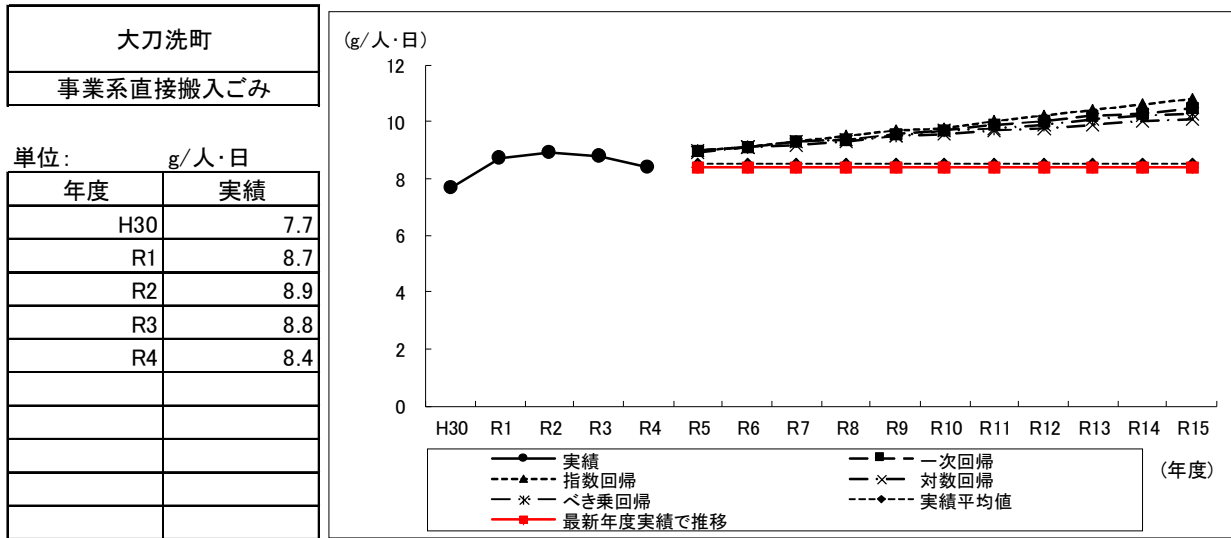


採用	回帰式	回帰係数		寄与率	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b	r2	
×	一次回帰	-1.55	171.82	0.1031	
×	指数回帰	-0.01060489	173.8834315	0.0933	
×	対数回帰	-32.8702492	239.2079392	0.1167	
×	べき乗回帰	-0.22556311	276.2890882	0.1062	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	136.2	136.2	136.1	136.2	140.8	140.6	140.8
R6	134.6	134.8	134.7	134.9	140.8	140.6	140.8
R7	133.1	133.4	133.4	133.7	140.8	140.6	140.8
R8	131.5	132.0	132.1	132.5	140.8	140.6	140.8
R9	130.0	130.6	130.9	131.4	140.8	140.6	140.8
R10	128.4	129.2	129.7	130.3	140.8	140.6	140.8
R11	126.9	127.8	128.5	129.3	140.8	140.6	140.8
R12	125.3	126.5	127.4	128.3	140.8	140.6	140.8
R13	123.8	125.2	126.3	127.3	140.8	140.6	140.8
R14	122.2	123.8	125.3	126.4	140.8	140.6	140.8
R15	120.7	122.5	124.3	125.6	140.8	140.6	140.8

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-29 原単位推計結果(大刀洗町 事業系直接搬入ごみ)



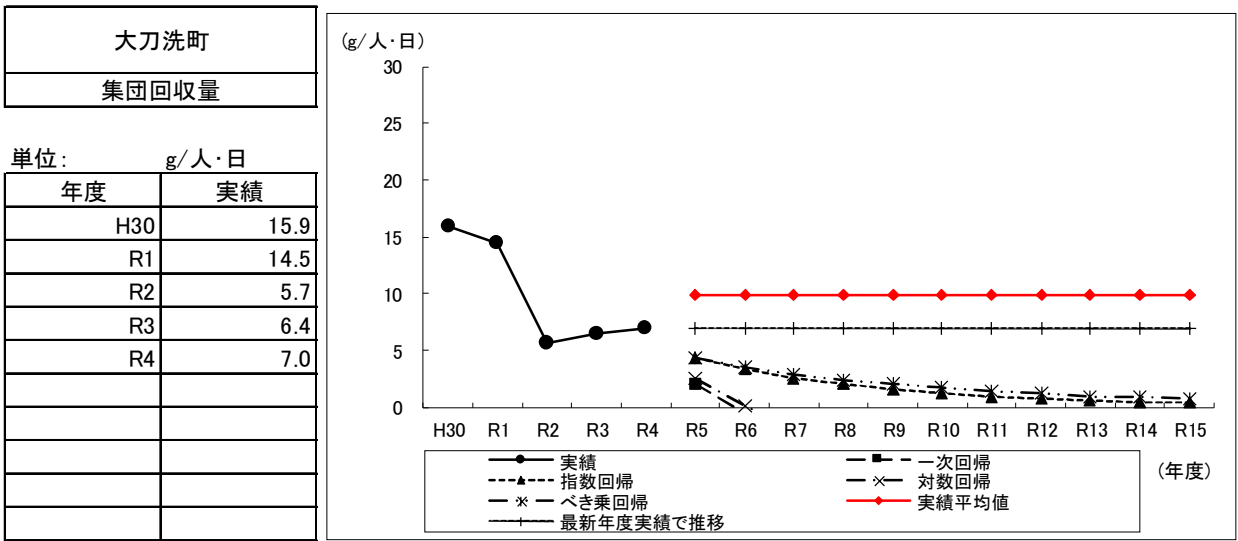
採用	回帰式	回帰係数		寄与率
		a	b	r2
×	一次回帰	0.15	5.5	0.2394
×	指数回帰	0.018545145	5.858026148	0.2499
×	対数回帰	3.144697413	-0.91277616	0.2647
×	べき乗回帰	0.388198195	2.655817182	0.2756
×	実績平均値			
○	最新年度実績で推移			

(Xは年度)  
 $Y = a \cdot X + b$   
 $Y = b \cdot \exp(a \cdot X)$   
 $Y = b + a \cdot \ln(X)$   
 $Y = b \cdot X^a$

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	9.0	9.0	8.9	9.0	8.5	8.4	8.4
R6	9.1	9.1	9.1	9.1	8.5	8.4	8.4
R7	9.3	9.3	9.2	9.3	8.5	8.4	8.4
R8	9.4	9.5	9.3	9.4	8.5	8.4	8.4
R9	9.6	9.7	9.5	9.5	8.5	8.4	8.4
R10	9.7	9.8	9.6	9.7	8.5	8.4	8.4
R11	9.9	10.0	9.7	9.8	8.5	8.4	8.4
R12	10.0	10.2	9.8	9.9	8.5	8.4	8.4
R13	10.2	10.4	9.9	10.1	8.5	8.4	8.4
R14	10.3	10.6	10.0	10.2	8.5	8.4	8.4
R15	10.5	10.8	10.1	10.3	8.5	8.4	8.4

R1年度以降の実績推移が概ね一定で推移していることから、「最新年度実績」を採用することとする。

表3-2-30 原単位推計結果(大刀洗町 集団回収)



採用	回帰式	回帰係数		寄与率 r2	(Xは年度) Y=a・X+b Y=b・exp(a・X) Y=b+a・ln(X) Y=b・X^a
		a	b		
×	一次回帰	-2.59	61.7	0.7027	
×	指数回帰	-0.24586686	1229.011631	0.6435	
×	対数回帰	-52.2664843	166.3451688	0.7201	
×	べき乗回帰	-4.96793569	25822602.7	0.6612	
○	実績平均値				
×	最新年度実績で推移				

予測結果	一次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰	実績平均値	最新年度実績で推移	採用値
R5	2.1	4.3	2.5	4.4	9.9	7.0	9.9
R6	-0.5	3.4	0.2	3.6	9.9	7.0	9.9
R7	-3.1	2.6	-1.9	2.9	9.9	7.0	9.9
R8	-5.6	2.1	-3.9	2.4	9.9	7.0	9.9
R9	-8.2	1.6	-5.9	2.0	9.9	7.0	9.9
R10	-10.8	1.3	-7.8	1.7	9.9	7.0	9.9
R11	-13.4	1.0	-9.7	1.4	9.9	7.0	9.9
R12	-16.0	0.8	-11.4	1.2	9.9	7.0	9.9
R13	-18.6	0.6	-13.1	1.0	9.9	7.0	9.9
R14	-21.2	0.5	-14.8	0.9	9.9	7.0	9.9
R15	-23.8	0.4	-16.4	0.7	9.9	7.0	9.9

H30 から R4 の実績推移が変動しており、回帰式による予測はいずれも適切でないと考えられるため、「実績平均値」を採用することとする。

表3-2-31 ごみ排出量推計結果 総括表(大刀洗町 現況推移)

区分	年度	実績←推計					中間目標年					計画目標年					
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
総人口	(人)	15,646	15,649	15,772	15,877	15,976	15,556	15,136	14,715	14,663	14,611	14,559	14,507	14,453	14,397	14,341	14,285
計画収集人口	(人)	15,646	15,649	15,772	15,877	15,976	15,556	15,136	14,715	14,663	14,611	14,559	14,507	14,453	14,397	14,341	14,285
自家処理人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計画収集量	(t/年)	3,680	3,804	3,941	3,913	3,796	3,896	3,780	3,675	3,662	3,659	3,636	3,623	3,610	3,605	3,581	3,567
直接搬入量	(t/年)	292	318	348	348	309	318	308	300	299	299	297	296	295	294	293	292
集団回収量	(t/年)	91	83	33	37	41	56	55	53	53	53	53	52	52	52	52	52
合計	(t/年)	4,184	4,322	4,445	4,415	4,256	4,270	4,143	4,028	4,014	4,011	3,986	3,971	3,957	3,951	3,926	3,911
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	3,191	3,386	3,617	3,493	3,346	3,364	3,264	3,174	3,162	3,160	3,140	3,129	3,118	3,113	3,093	3,081
収集ごみ	(t/年)	2,943	3,118	3,320	3,196	3,086	3,094	3,002	2,919	2,908	2,906	2,888	2,877	2,867	2,863	2,844	2,833
可燃ごみ	(t/年)	2,347	2,508	2,562	2,500	2,462	2,469	2,396	2,329	2,320	2,319	2,305	2,296	2,288	2,284	2,270	2,261
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	51	68	166	127	75	74	72	70	70	70	69	69	69	69	68	68
資源ごみ	(t/年)	545	542	592	569	549	551	534	520	518	517	514	512	510	510	506	504
直接搬入ごみ	(t/年)	248	268	297	297	260	270	262	255	254	254	252	252	251	250	249	248
可燃ごみ	(t/年)	38	41	45	51	45	47	45	44	44	44	44	44	43	43	43	43
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	177	183	214	206	189	196	191	185	185	185	183	183	183	182	181	180
資源ごみ	(t/年)	33	44	38	40	26	27	26	25	25	25	25	25	25	25	25	25
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(2,613)	(2,800)	(2,987)	(2,884)	(2,771)	(2,786)	(2,704)	(2,628)	(2,619)	(2,618)	(2,601)	(2,592)	(2,583)	(2,578)	(2,562)	(2,552)
事業系ごみ	(t/年)	902	853	795	885	869	850	824	801	799	798	793	790	787	786	781	778
収集ごみ	(t/年)	858	803	744	834	820	802	778	756	754	753	748	746	743	742	737	734
可燃ごみ	(t/年)	704	655	618	717	710	695	674	655	653	652	648	646	643	643	638	636
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	33	31	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	121	117	123	117	110	107	104	101	101	101	100	100	100	99	99	98
直接搬入ごみ	(t/年)	44	50	51	51	49	48	46	45	45	45	45	44	44	44	44	44
可燃ごみ	(t/年)	15	15	21	14	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	29	35	30	37	36	35	34	33	33	33	33	32	32	32	32	32
資源ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回収量(再掲)	(t/年)	91	83	33	37	41	56	55	53	53	53	53	52	52	52	52	52
(参考)自家処理量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	732.6	754.6	772.1	761.8	729.9	750.0	749.9	750.0	750.0	750.1	750.1	749.9	750.1	749.8	750.0	750.1
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	558.8	591.2	628.3	602.8	573.8	590.8	590.8	591.0	590.8	590.9	590.9	590.9	591.1	590.8	590.9	590.9
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(457.6)	(488.9)	(518.9)	(497.7)	(475.2)	(489.3)	(489.4)	(489.3)	(489.4)	(489.6)	(489.5)	(489.5)	(489.6)	(489.2)	(489.4)	(489.4)
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	157.9	148.9	138.1	152.7	149.0	149.3	149.1	149.1	149.3	149.2	149.2	149.2	149.2	149.2	149.2	149.2
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	15.9	14.5	5.7	6.4	7.0	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9

表3-2-32 ごみ処理量推計結果 総括表(大刀洗町 現況推移)

区分	年度	実績←推計					中間目標年					計画目標年					
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
ごみ総処理量	(t/年)	4,093	4,239	4,412	4,378	4,215	4,214	4,088	3,975	3,961	3,958	3,933	3,919	3,905	3,899	3,874	3,859
直接焼却量	(t/年)	3,104	3,219	3,246	3,282	3,230	3,224	3,127	3,040	3,029	3,027	3,009	2,998	2,986	2,982	2,963	2,952
焼却以外の中間処理量	(t/年)	497	543	665	602	511	514	500	486	485	485	480	479	479	477	474	472
直接資源化量	(t/年)	492	477	501	494	474	476	461	449	447	446	444	442	440	440	437	435
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源化量	(t/年)	1,243	1,181	1,200	1,177	1,125	1,143	1,110	1,078	1,075	1,074	1,067	1,063	1,060	1,057	1,051	1,046
直接資源化量(再掲)	(t/年)	492	477	501	494	474	476	461	449	447	446	444	442	440	440	437	435
中間処理後再生利用量	(t/年)	660	621	666	646	610	611	594	576	575	575	570	569	568	565	562	559
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	440	423	446	462	445	445	432	419	418	418	415	414	413	411	409	407
溶融スラグ	(t/年)	318	304	314	324	316	316	306	298	297	297	295	294	293	292	290	289
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	88	81	88	96	90	90	88	85	85	85	84	84	84	83	83	83
その他(溶融メタル等)	(t/年)	34	38	44	42	39	39	38	36	36	36	36	36	36	36	36	35
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	220	198	220	184	165	166	162	157	157	157	155	155	155	154	153	152
集団回収量(再掲)	(t/年)	91	83	33	37	41	56	55	53	53	53	53	52	52	52	52	52
リサイクル率	(%)	29.7	27.3	27.0	26.7	26.4	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.7
焼却量	(t/年)	3,544	3,642	3,692	3,744	3,675	3,672	3,563	3,463	3,451	3,449	3,427	3,415	3,403	3,397	3,376	3,363
直接焼却量(再掲)	(t/年)	3,104	3,219	3,246	3,282	3,230	3,224	3,127	3,040	3,029	3,027	3,009	2,998	2,986	2,982	2,963	2,952
中間処理残渣焼却量	(t/年)	440	423	446	462	445	448	436	423	422	422	418	417	417	415	413	411
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

備考：1 総人口には、外国人人口を含む。

- 2 「ごみ総排出量」=「計画収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」
- 3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。
- 4 家庭排出ごみ=生活系ごみ-集団回収量-資源ごみ-直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。
- 5 1人1日当たりのごみ排出量=ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)
- 6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。
- 7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。
- 8 リサイクル率=資源化量合計÷(ごみ総処理量+集団回収量)×100として算出。
- 9 1人1日当たりの最終処分量=最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)
- 10 最終処分率=最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

#### 5) 組合圏域

以上を踏まえた組合圏域全体の排出量推計結果(現況推移)について、ごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-2-33、表3-2-34に示します。



表3-2-33 ごみ排出量推計結果 総括表(組合圏域 現況推移)

区分	年度	実績←→推計										中間目標年					計画目標年	
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
総人口	(人)	100,981	100,353	100,017	99,645	99,146	97,529	95,912	94,292	92,894	91,496	90,098	88,700	87,300	86,590	85,880	85,170	
計画収集人口	(人)	99,500	98,870	98,520	98,139	97,637	96,037	94,439	92,837	91,442	90,046	88,651	87,256	85,859	85,153	84,447	83,741	
自家処理人口	(人)	1,481	1,483	1,497	1,506	1,509	1,492	1,473	1,455	1,452	1,450	1,447	1,444	1,441	1,437	1,433	1,429	
計画収集量	(t/年)	27,183	27,434	26,774	26,773	26,251	26,116	25,536	25,036	24,581	24,196	23,682	23,237	22,794	22,607	22,299	22,057	
直接搬入量	(t/年)	2,789	3,078	3,385	3,234	2,939	3,038	2,985	2,946	2,905	2,871	2,821	2,779	2,737	2,725	2,699	2,681	
集団回収量	(t/年)	1,392	1,264	1,055	965	922	904	867	834	804	777	748	721	697	681	665	650	
合計	(t/年)	31,485	31,893	31,337	31,089	30,222	30,058	29,388	28,816	28,290	27,844	27,251	26,737	26,228	26,013	25,663	25,388	
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	23,058	23,736	24,175	23,780	23,135	22,834	22,322	21,883	21,513	21,207	20,789	20,430	20,074	19,917	19,655	19,451	
収集ごみ	(t/年)	20,889	21,314	21,446	21,204	20,744	20,432	19,966	19,564	19,230	18,954	18,578	18,254	17,934	17,790	17,551	17,364	
可燃ごみ	(t/年)	18,304	18,707	18,573	18,427	18,170	17,882	17,477	17,129	16,828	16,580	16,245	15,953	15,666	15,538	15,328	15,161	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	209	252	417	407	357	354	347	339	334	330	322	317	312	310	305	303	
資源ごみ	(t/年)	2,376	2,355	2,456	2,370	2,217	2,196	2,142	2,096	2,068	2,044	2,011	1,984	1,956	1,942	1,918	1,900	
直接搬入ごみ	(t/年)	2,169	2,422	2,729	2,576	2,391	2,402	2,356	2,319	2,283	2,253	2,211	2,176	2,140	2,127	2,104	2,087	
可燃ごみ	(t/年)	389	351	415	433	424	427	418	411	405	399	391	385	378	376	371	369	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	1,450	1,645	1,924	1,776	1,675	1,682	1,651	1,624	1,600	1,580	1,551	1,526	1,503	1,494	1,478	1,465	
資源ごみ	(t/年)	330	426	390	367	292	293	287	284	278	274	269	265	259	257	255	253	
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(20,352)	(20,955)	(21,329)	(21,043)	(20,626)	(20,345)	(19,893)	(19,503)	(19,167)	(18,889)	(18,509)	(18,181)	(17,859)	(17,718)	(17,482)	(17,298)	
事業系ごみ	(t/年)	7,035	6,893	6,107	6,344	6,165	6,320	6,199	6,099	5,973	5,860	5,714	5,586	5,457	5,415	5,343	5,287	
収集ごみ	(t/年)	6,415	6,237	5,451	5,686	5,617	5,684	5,570	5,472	5,351	5,242	5,104	4,983	4,860	4,817	4,748	4,693	
可燃ごみ	(t/年)	6,108	5,962	5,320	5,569	5,507	5,577	5,466	5,371	5,250	5,141	5,004	4,883	4,760	4,718	4,649	4,595	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	180	149	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ	(t/年)	127	126	123	117	110	107	104	101	101	101	100	100	100	99	99	98	
直接搬入ごみ	(t/年)	620	656	656	658	548	636	629	627	622	618	610	603	597	598	595	594	
可燃ごみ	(t/年)	342	335	276	266	239	266	263	264	260	259	253	251	248	248	247	247	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	276	319	377	390	269	329	325	322	321	319	317	313	311	312	310	309	
資源ごみ	(t/年)	2	2	3	2	40	41	41	41	41	40	40	39	38	38	38	38	
集団回収量(再掲)	(t/年)	1,392	1,264	1,055	965	922	904	867	834	804	777	748	721	697	681	665	650	
(参考) 自家処理量	(t/年)	336	336	336	336	394	389	380	372	368	365	360	357	354	351	347	343	
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	854.2	868.3	858.4	854.8	835.1	842.1	839.5	837.3	834.4	831.5	828.7	825.8	823.1	820.8	818.7	816.7	
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	625.6	646.2	662.2	653.8	639.3	639.7	637.6	635.8	634.5	633.3	632.2	631.0	630.0	628.5	627.0	625.7	
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(552.2)	(570.5)	(584.3)	(578.6)	(570.0)	(570.0)	(568.2)	(566.7)	(565.3)	(564.1)	(562.8)	(561.6)	(560.5)	(559.1)	(557.7)	(556.4)	
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	190.9	187.7	167.3	174.4	170.4	177.1	177.2	177.2	176.2	175.0	173.8	172.5	171.3	170.9	170.5	170.1	
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	37.8	34.4	28.9	26.5	25.5	25.3	24.8	24.2	23.7	23.2	22.7	22.3	21.9	21.5	21.2	20.9	

表3-2-34 ごみ処理量推計結果 総括表(組合圏域 現況推移)

区分	年度	実績←推計															
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
ごみ総処理量	(t/年)	30,093	30,629	30,282	30,124	29,300	29,154	28,521	27,982	27,486	27,067	26,503	26,016	25,531	25,332	24,998	24,738
直接焼却量	(t/年)	25,143	25,355	24,584	24,695	24,340	24,152	23,624	23,175	22,743	22,379	21,893	21,472	21,052	20,880	20,595	20,372
焼却以外の中間処理量	(t/年)	3,695	4,067	4,506	4,246	3,810	3,856	3,783	3,718	3,663	3,615	3,546	3,489	3,433	3,411	3,372	3,343
直接資源化量	(t/年)	1,255	1,207	1,192	1,183	1,150	1,146	1,114	1,089	1,080	1,073	1,064	1,055	1,046	1,041	1,031	1,023
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源化量	(t/年)	7,588	7,317	7,199	7,012	6,660	6,627	6,463	6,319	6,204	6,108	5,979	5,867	5,761	5,705	5,627	5,565
直接資源化量(再掲)	(t/年)	1,255	1,207	1,192	1,183	1,150	1,146	1,114	1,089	1,080	1,073	1,064	1,055	1,046	1,041	1,031	1,023
中間処理後再生利用量	(t/年)	4,941	4,846	4,952	4,864	4,588	4,577	4,482	4,396	4,320	4,258	4,167	4,091	4,018	3,983	3,931	3,892
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	3,575	3,382	3,485	3,520	3,428	3,402	3,329	3,264	3,204	3,154	3,085	3,025	2,968	2,941	2,901	2,870
溶融スラグ	(t/年)	2,560	2,405	2,417	2,436	2,382	2,366	2,315	2,271	2,229	2,194	2,146	2,104	2,064	2,046	2,018	1,997
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	705	638	679	725	681	676	662	649	636	627	613	602	590	584	577	571
その他(溶融メタル等)	(t/年)	310	339	389	359	365	360	352	344	339	333	326	319	314	311	306	302
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	1,366	1,464	1,467	1,344	1,160	1,175	1,153	1,132	1,116	1,104	1,082	1,066	1,050	1,042	1,030	1,022
集団回収量(再掲)	(t/年)	1,392	1,264	1,055	965	922	904	867	834	804	777	748	721	697	681	665	650
リサイクル率	(%)	24.1	22.9	23.0	22.6	22.0	22.0	22.0	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	22.0	21.9	21.9	21.9
焼却量	(t/年)	27,622	28,017	27,608	27,623	27,058	26,902	26,322	25,825	25,355	24,956	24,423	23,962	23,503	23,314	23,002	22,759
直接焼却量(再掲)	(t/年)	25,143	25,355	24,584	24,695	24,340	24,152	23,624	23,175	22,743	22,379	21,893	21,472	21,052	20,880	20,595	20,372
中間処理残渣焼却量	(t/年)	2,479	2,662	3,024	2,928	2,718	2,750	2,698	2,650	2,612	2,577	2,530	2,490	2,451	2,434	2,407	2,387
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

備考： 1 総人口には、外国人人口を含む。

2 「ごみ総排出量」＝「計画収集量」＋「直接搬入量」＋「集団回収量」

3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。

4 家庭排出ごみ＝生活系ごみ－集団回収量－資源ごみ－直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。

5 1人1日当たりのごみ排出量＝ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)

6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。

7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。

8 リサイクル率＝資源化量合計÷(ごみ総処理量＋集団回収量)×100として算出。

9 1人1日当たりの最終処分量＝最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)

10 最終処分率＝最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

## 第3節 減量化目標

### 1. ごみ排出量減量化目標の考え方について

ごみ排出量減量化目標は、ごみ排出量の推計結果(現況推移)と当初計画の目標値\*を比較し、以下のように整理しました。

ただし、一部のごみ種については、R4 実績値と当初計画の目標値(R15)に差異が生じており、大幅なごみ排出量の削減(増加)を要するため、必要に応じて目標値を見直しました。

#### 【減量化目標の設定方法】

- 現況推移で当初計画目標(R15)を達成見込みの場合 : 現況推移の推計値を採用。  
(当初計画より向上)
- 現況推移で当初計画目標(R15)を達成しない見込みの場合 : R4 実績値と R15 目標値を直線補間し、ごみ排出量を段階的に削減(増加)させる。  
(当初計画目標を維持)

### 2. ごみ排出量の減量化目標

組合圏域の減量化目標について、次頁のとおり設定しました。

1) 朝倉市

朝倉市の減量化目標は、当初計画の目標値達成見込み状況を踏まえ、「直接搬入ごみ」は当初計画より向上、「収集可燃ごみ」は令和4年度の原単位を維持、そのほかのごみは、「当初計画の目標維持」とすることを目標とします。

また、減量化目標を達成した場合のごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-3-3、表3-3-4に示します。

表3-3-1 当初計画の目標値達成見込み

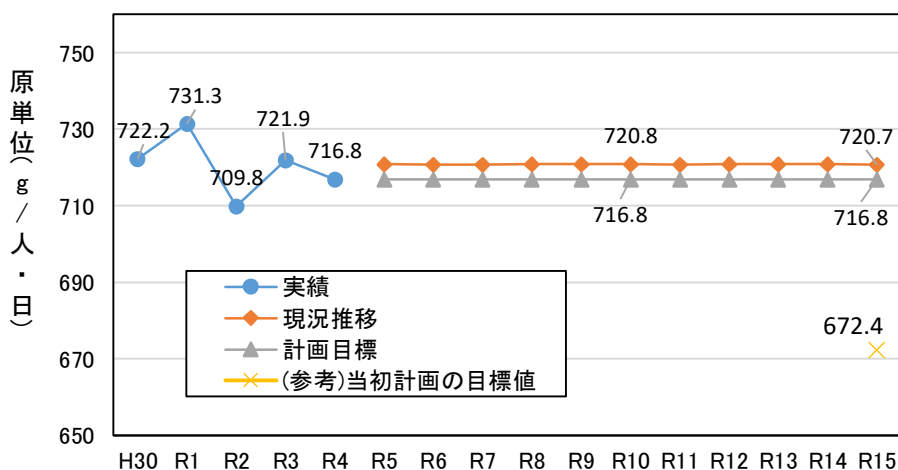
項目	当初計画の目標値(H29比)		現況推移		達成見込み
	目標	原単位	削減率	原単位	
収集可燃ごみ	5%減	672.4 g/人・日	1.8%増	720.7 g/人・日	×
収集資源ごみ	10%増	37.0 g/人・日	2.1%増	34.3 g/人・日	×
収集粗大ごみ	10%減*	8.6 g/人・日	10.3%増	9.6 g/人・日	×
直接搬入ごみ	10%減	4.30 t/日	18.6%減	3.89 t/日	○

※H31 推計値比

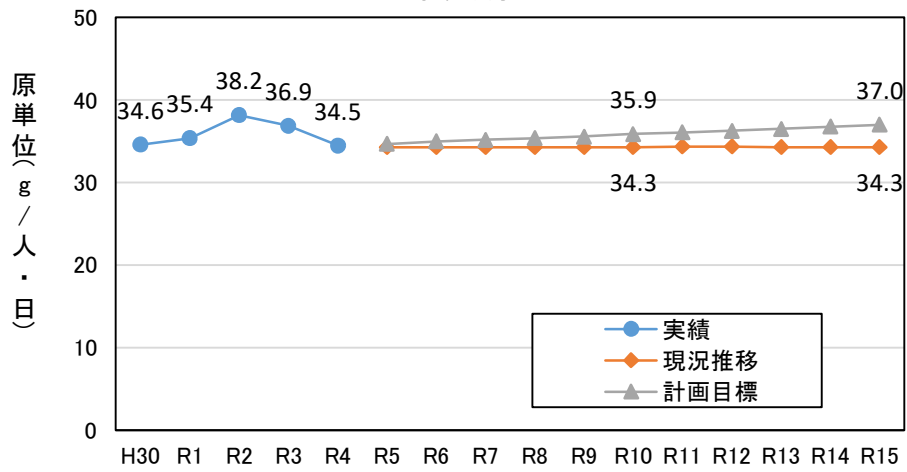
表3-3-2 本計画の減量化目標

項目	減量化目標	
	原単位	目標設定
収集可燃ごみ	716.8 g/人・日	R4年度の原単位を維持
収集資源ごみ	37.0 g/人・日	当初計画の目標維持
収集粗大ごみ	8.6 g/人・日	
直接搬入ごみ	3.89 t/日	当初計画より向上

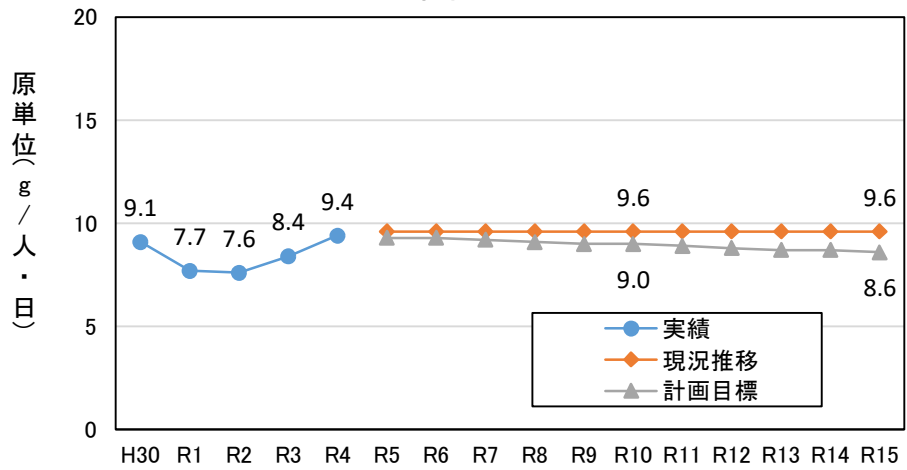
収集可燃ごみ



### 収集資源ごみ



### 収集粗大ごみ



### 直接搬入ごみ

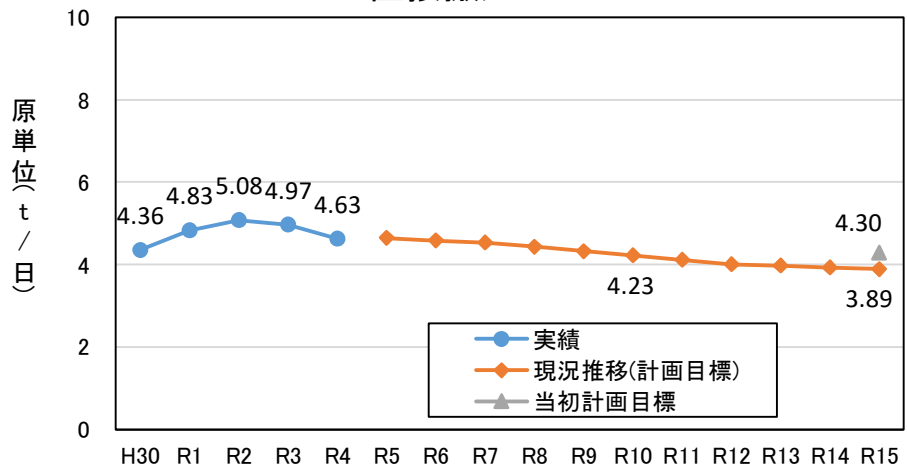


表3-3-3 ごみ排出量推計結果 総括表(朝倉市 減量化目標)

区分	年度	実績←→推計										中間目標年					計画目標年	
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
総人口	(人)	53,568	52,944	52,265	51,653	51,034	50,243	49,452	48,660	47,398	46,136	44,874	43,612	42,349	41,801	41,253	40,705	
計画収集人口	(人)	53,568	52,944	52,265	51,653	51,034	50,243	49,452	48,660	47,398	46,136	44,874	43,612	42,349	41,801	41,253	40,705	
自家処理人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計画収集量	(t/年)	14,974	15,005	14,414	14,464	14,170	13,990	13,738	13,519	13,170	12,857	12,475	12,127	11,777	11,657	11,478	11,328	
直接搬入量	(t/年)	1,592	1,766	1,855	1,813	1,691	1,703	1,677	1,657	1,619	1,585	1,543	1,504	1,465	1,455	1,435	1,421	
集団回収量	(t/年)	822	743	622	524	515	508	498	490	477	466	452	439	427	422	416	410	
合計	(t/年)	17,388	17,514	16,891	16,801	16,376	16,201	15,913	15,666	15,266	14,908	14,470	14,070	13,669	13,534	13,329	13,159	
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	10,787	11,092	11,299	11,097	10,815	10,695	10,503	10,336	10,070	9,831	9,541	9,274	9,007	8,916	8,780	8,666	
収集ごみ	(t/年)	9,548	9,705	9,780	9,680	9,487	9,367	9,200	9,054	8,821	8,612	8,358	8,125	7,891	7,811	7,693	7,593	
可燃ごみ	(t/年)	8,800	8,950	8,909	8,826	8,669	8,558	8,400	8,266	8,052	7,859	7,623	7,408	7,194	7,120	7,008	6,915	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	77	79	142	159	176	171	168	163	157	152	147	142	136	133	131	128	
資源ごみ	(t/年)	671	676	729	695	642	638	632	625	612	601	588	575	561	558	554	550	
直接搬入ごみ	(t/年)	1,239	1,387	1,519	1,417	1,328	1,328	1,303	1,282	1,249	1,219	1,183	1,149	1,116	1,105	1,087	1,073	
可燃ごみ	(t/年)	257	215	254	263	249	250	245	241	235	229	222	216	210	208	204	202	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	780	905	1,032	935	902	901	885	870	848	828	804	780	758	750	738	728	
資源ごみ	(t/年)	202	267	233	219	177	177	173	171	166	162	157	153	148	147	145	143	
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(9,914)	(10,149)	(10,337)	(10,183)	(9,996)	(9,880)	(9,698)	(9,540)	(9,292)	(9,068)	(8,796)	(8,546)	(8,298)	(8,211)	(8,081)	(7,973)	
事業系ごみ	(t/年)	5,779	5,679	4,970	5,180	5,046	4,998	4,912	4,840	4,719	4,611	4,477	4,357	4,235	4,196	4,133	4,083	
収集ごみ	(t/年)	5,426	5,300	4,634	4,784	4,683	4,623	4,538	4,465	4,349	4,245	4,117	4,002	3,886	3,846	3,785	3,735	
可燃ごみ	(t/年)	5,320	5,220	4,631	4,784	4,683	4,623	4,538	4,465	4,349	4,245	4,117	4,002	3,886	3,846	3,785	3,735	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	100	71	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ	(t/年)	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直接搬入ごみ	(t/年)	353	379	336	396	363	375	374	375	370	366	360	355	349	350	348	348	
可燃ごみ	(t/年)	288	293	219	223	196	203	202	203	199	198	194	192	189	189	188	188	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	63	85	115	172	128	132	132	132	131	129	127	125	123	124	123	123	
資源ごみ	(t/年)	2	1	2	1	39	40	40	40	40	39	39	38	37	37	37	37	
集団回収量(再掲)	(t/年)	822	743	622	524	515	508	498	490	477	466	452	439	427	422	416	410	
(参考)自家処理量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	889.3	903.8	885.4	891.1	879.1	881.0	881.6	882.0	882.4	882.9	883.4	883.9	884.3	884.6	885.2	885.7	
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	551.7	572.4	592.3	588.6	580.6	581.6	581.9	582.0	582.1	582.2	582.5	582.6	582.7	582.8	583.1	583.3	
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(507.0)	(523.8)	(541.9)	(540.1)	(536.6)	(537.3)	(537.3)	(537.1)	(537.1)	(537.0)	(537.0)	(536.9)	(536.8)	(536.7)	(536.7)	(536.6)	
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	295.6	293.1	260.5	274.8	270.9	271.8	272.1	272.5	272.8	273.1	273.3	273.7	274.0	274.3	274.5	274.8	
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	42.0	38.3	32.6	27.8	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	

表3-3-4 ごみ処理量推計結果 総括表(朝倉市 減量化目標)

区分	年度	実績					←推計					中間目標年					計画目標年				
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15				
ごみ総処理量	(t/年)	16,566	16,771	16,269	16,277	15,861	15,693	15,415	15,176	14,789	14,442	14,018	13,631	13,242	13,112	12,913	12,749				
直接焼却量	(t/年)	14,665	14,678	14,013	14,096	13,797	13,634	13,385	13,175	12,835	12,531	12,156	11,818	11,479	11,363	11,185	11,040				
焼却以外の中間処理量	(t/年)	1,901	2,093	2,256	2,181	2,025	2,019	1,990	1,961	1,914	1,872	1,823	1,775	1,726	1,712	1,691	1,672				
直接資源化量	(t/年)	0	0	0	0	39	40	40	40	40	39	39	38	37	37	37	37				
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
資源化量	(t/年)	3,553	3,454	3,359	3,206	3,072	3,043	2,989	2,943	2,869	2,802	2,721	2,646	2,572	2,546	2,509	2,478				
直接資源化量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	39	40	40	40	40	39	39	38	37	37	37	37				
中間処理後再生利用量	(t/年)	2,731	2,711	2,737	2,682	2,518	2,495	2,451	2,413	2,352	2,297	2,230	2,169	2,108	2,087	2,056	2,031				
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	2,041	1,951	1,994	1,986	1,931	1,909	1,874	1,844	1,797	1,754	1,701	1,654	1,607	1,591	1,566	1,546				
溶融スラゲ	(t/年)	1,478	1,402	1,402	1,391	1,350	1,336	1,312	1,291	1,258	1,228	1,191	1,158	1,125	1,114	1,096	1,082				
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	407	372	394	414	386	382	375	369	359	351	340	331	321	318	313	309				
その他(溶融メタル等)	(t/年)	156	177	198	181	195	191	187	184	180	175	170	165	161	159	157	155				
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	690	760	743	696	587	586	577	569	555	543	529	515	501	496	490	485				
集団回収量(再掲)	(t/年)	822	743	622	524	515	508	498	490	477	466	452	439	427	422	416	410				
リサイクル率	(%)	20.4	19.7	19.9	19.1	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8	18.8				
焼却量	(t/年)	15,877	16,005	15,526	15,576	15,206	15,039	14,770	14,540	14,167	13,834	13,425	13,053	12,680	12,555	12,362	12,204				
直接焼却量(再掲)	(t/年)	14,665	14,678	14,013	14,096	13,797	13,634	13,385	13,175	12,835	12,531	12,156	11,818	11,479	11,363	11,185	11,040				
中間処理残渣焼却量	(t/年)	1,212	1,327	1,513	1,480	1,409	1,405	1,385	1,365	1,332	1,303	1,269	1,235	1,201	1,192	1,177	1,164				
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

備考： 1 総人口には、外国人人口を含む。

- 2 「ごみ総排出量」=「計画収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」
- 3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。
- 4 家庭排出ごみ=生活系ごみ-集団回収量-資源ごみ-直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。
- 5 1人1日当たりのごみ排出量=ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)
- 6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。
- 7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。
- 8 リサイクル率=資源化量合計÷(ごみ総処理量+集団回収量)×100として算出。
- 9 1人1日当たりの最終処分量=最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)
- 10 最終処分率=最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

2) 東峰村

東峰村の減量化目標は、当初計画の目標値達成見込み状況を踏まえ、各種ごみについて「当初計画の目標維持」とすることを目標とします。

ただし、当初計画の目標を維持する場合、「収集粗大ごみ」のみ大幅なごみ排出量削減が必要なため、令和4年度実績を基準に排出原単位を10%削減するよう、目標値を見直しました。

また、減量化目標を達成した場合のごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-3-7、表3-3-8に示します。

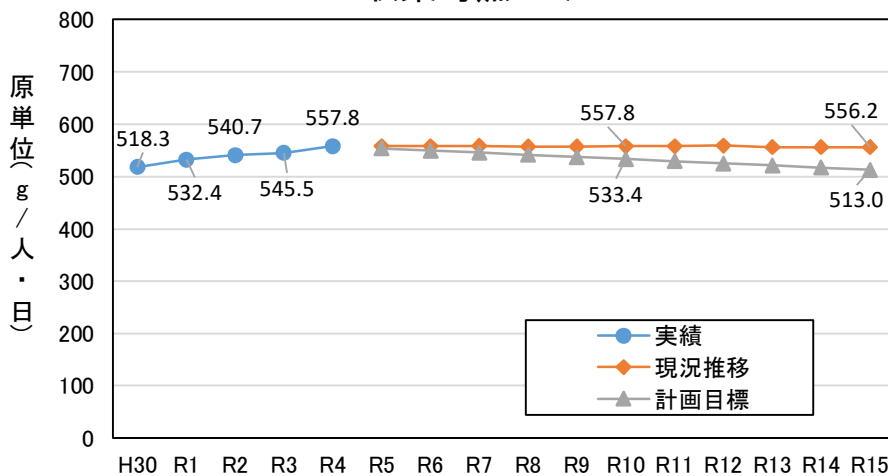
表3-3-5 当初計画の目標値達成見込み

項目	現計画の目標値(H29比)		現況推移		達成見込み
	目標	原単位	削減率	原単位	
収集可燃ごみ	10%減	513.0 g/人・日	2.4%減	556.2 g/人・日	×
収集資源ごみ	現状維持	60.8 g/人・日	9.7%減	54.9 g/人・日	×
収集粗大ごみ	5%減	2.4 g/人・日	244.0%増	8.6 g/人・日	×
直接搬入ごみ	10%減	0.04 t/日	25.0%増	0.05 t/日	×

表3-3-6 本計画の減量化目標

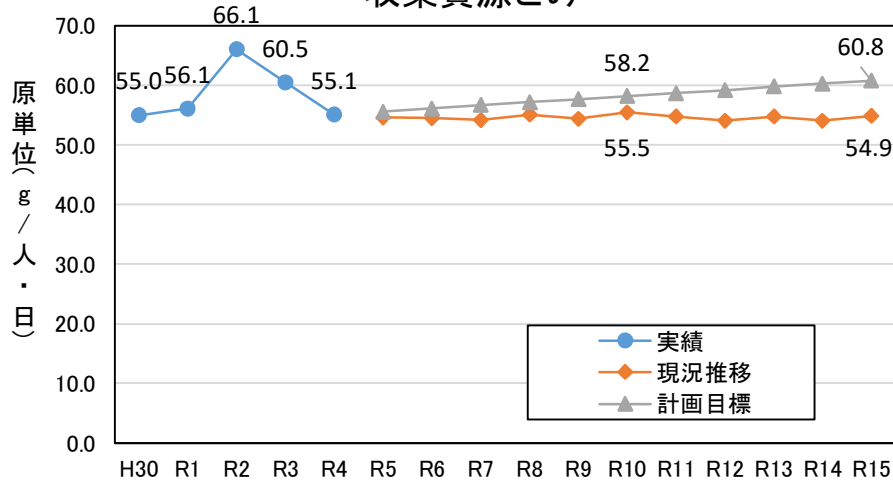
項目	減量化目標案	
	原単位	目標設定
収集可燃ごみ	513.0 g/人・日	当初計画の目標維持
収集資源ごみ	60.8 g/人・日	
収集粗大ごみ	6.4 g/人・日	R4年度実績より10%削減
直接搬入ごみ	0.04 t/日	当初計画の目標維持

収集可燃ごみ

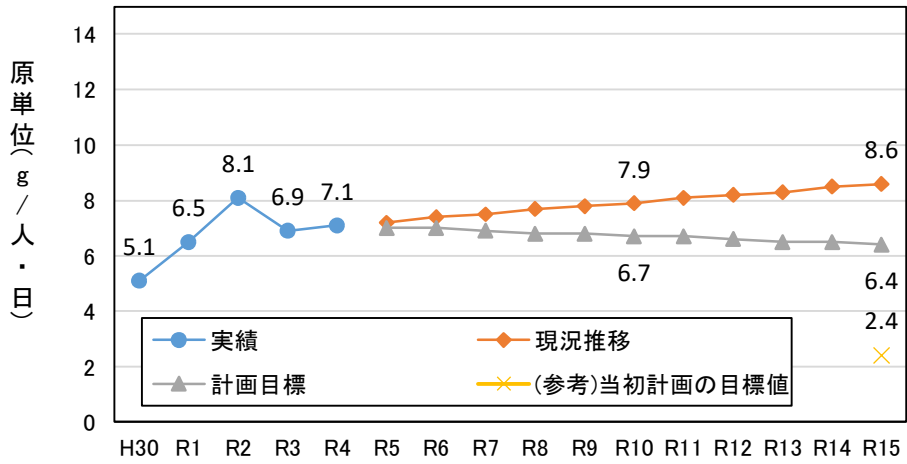




### 収集資源ごみ



### 収集粗大ごみ



### 直接搬入ごみ

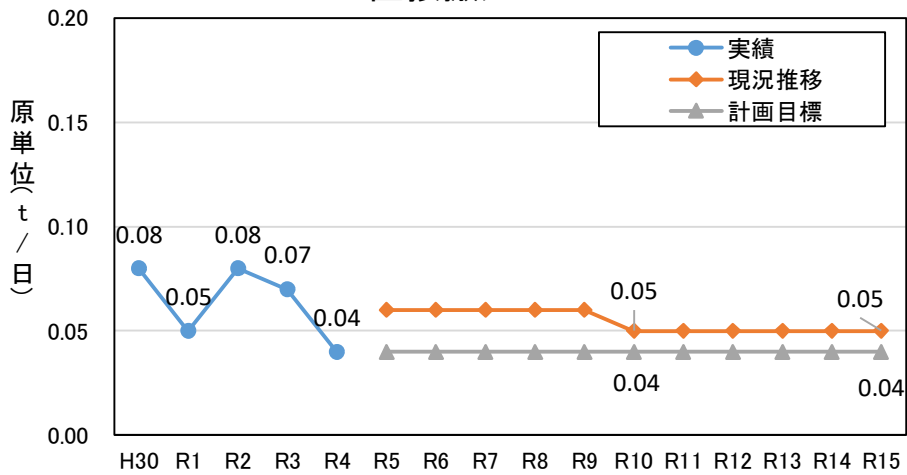


表3-3-7 ごみ排出量推計結果 総括表(東峰村 減量化目標)

区分	年度	実績 ←					→ 推計					中間目標年					計画目標年	
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
総人口	(人)	2,141	2,094	2,032	1,994	1,940	1,900	1,860	1,819	1,789	1,759	1,729	1,699	1,671	1,646	1,621	1,596	
計画収集人口	(人)	2,141	2,094	2,032	1,994	1,940	1,900	1,860	1,819	1,789	1,759	1,729	1,699	1,671	1,646	1,621	1,596	
自家処理人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計画収集量	(t/年)	452	456	456	446	439	429	416	405	395	387	378	368	360	354	346	338	
直接搬入量	(t/年)	30	20	31	26	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
集団回収量	(t/年)	15	13	15	33	31	30	30	29	29	28	28	27	27	26	26	26	
合計	(t/年)	497	489	502	505	485	474	461	449	439	430	421	410	402	395	387	379	
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	477	468	479	466	451	441	428	417	407	399	390	381	373	367	359	351	
収集ごみ	(t/年)	451	453	452	442	436	426	413	402	392	384	375	366	358	352	344	336	
可燃ごみ	(t/年)	404	405	397	393	392	382	370	359	351	343	334	326	318	312	304	297	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	4	5	6	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	
資源ごみ	(t/年)	43	43	49	44	39	39	38	38	37	37	37	36	36	36	36	35	
直接搬入ごみ	(t/年)	26	15	27	24	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
可燃ごみ	(t/年)	5	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	18	12	21	18	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
資源ごみ	(t/年)	3	2	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(431)	(423)	(426)	(419)	(409)	(399)	(387)	(376)	(367)	(359)	(350)	(342)	(334)	(328)	(320)	(313)	
事業系ごみ	(t/年)	5	8	8	6	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	
収集ごみ	(t/年)	1	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	
可燃ごみ	(t/年)	1	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直接搬入ごみ	(t/年)	4	5	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
可燃ごみ	(t/年)	2	3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ	(t/年)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
集団回収量(再掲)	(t/年)	15	13	15	33	31	30	30	29	29	28	28	27	27	26	26	26	
(参考)自家処理量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	636.0	638.0	676.8	693.9	684.9	681.6	679.0	676.3	672.3	667.9	667.1	661.1	659.1	655.7	654.1	650.6	
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	610.4	610.6	645.8	640.3	636.9	634.2	630.4	628.1	623.3	619.8	618.0	614.4	611.6	609.2	606.8	602.5	
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(551.5)	(551.9)	(574.4)	(575.7)	(577.6)	(573.8)	(570.0)	(566.3)	(562.0)	(557.6)	(554.6)	(551.5)	(547.6)	(544.5)	(540.8)	(537.3)	
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	6.4	10.4	10.8	8.2	4.2	4.3	4.4	4.5	4.6	4.7	4.8	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	19.2	17.0	20.2	45.3	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	43.8	

表3-3-8 ごみ処理量推計結果 総括表(東峰村 減量化目標)

区分	年度	実績					←推計					中間目標年					計画目標年				
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15				
ごみ総処理量	(t/年)	482	476	487	472	454	444	431	420	410	402	393	383	375	369	361	353				
直接焼却量	(t/年)	412	412	407	402	396	386	374	363	355	347	338	329	321	315	307	300				
焼却以外の中間処理量	(t/年)	70	64	80	70	58	58	57	57	55	55	55	54	54	54	54	53				
直接資源化量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
資源化量	(t/年)	126	113	129	141	138	135	131	128	126	123	120	116	114	112	110	107				
直接資源化量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
中間処理後再生利用量	(t/年)	111	100	114	108	107	105	101	99	97	95	92	89	87	86	84	81				
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	99	90	103	98	98	96	92	90	88	86	83	81	79	78	76	73				
溶融スラゲ	(t/年)	43	39	39	39	39	38	37	36	35	34	33	32	31	31	30	29				
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	12	10	11	12	11	11	10	10	10	10	9	9	9	9	9	8				
その他(溶融メタル等)	(t/年)	44	41	53	47	48	47	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36				
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	12	10	11	10	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8				
集団回収量(再掲)	(t/年)	15	13	15	33	31	30	30	29	28	28	28	27	27	26	26	26				
リサイクル率	(%)	25.4	23.1	25.7	27.9	28.5	28.5	28.4	28.5	28.7	28.6	28.5	28.3	28.4	28.4	28.4	28.2				
焼却量	(t/年)	456	453	460	449	444	434	421	410	401	393	384	374	366	360	352	344				
直接焼却量(再掲)	(t/年)	412	412	407	402	396	386	374	363	355	347	338	329	321	315	307	300				
中間処理残渣焼却量	(t/年)	44	41	53	47	48	48	47	47	46	46	46	45	45	45	45	44				
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

備考： 1 総人口には、外国人人口を含む。

- 2 「ごみ総排出量」 = 「計画収集量」 + 「直接搬入量」 + 「集団回収量」
- 3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。
- 4 家庭排出ごみ = 生活系ごみ - 集団回収量 - 資源ごみ - 直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。
- 5 1人1日当たりのごみ排出量 = ごみ排出量 ÷ 総人口 ÷ 365日 (又は366日)
- 6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。
- 7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。
- 8 リサイクル率 = 資源化量合計 ÷ (ごみ総処理量 + 集団回収量) × 100として算出。
- 9 1人1日当たりの最終処分量 = 最終処分量(合計) ÷ 計画収集人口 ÷ 365日 (又は366日)
- 10 最終処分率 = 最終処分量(合計) ÷ ごみ総排出量 × 100として算出。

### 3) 筑前町

筑前町の減量化目標は、当初計画の目標値達成見込み状況を踏まえ、「収集可燃ごみ」は当初計画より向上、そのほかのごみは、「当初計画の目標維持」とすることを目標とします。

ただし、現計画の目標を維持する場合、「収集資源ごみ」のみ大幅な回収量増加が必要であり、現状として民間ルートでの資源回収も行われているため、令和4年度から令和15年度にかけての減少割合を8.6%から5%に抑制するよう、目標値を見直します。

なお、「収集可燃ごみ」については、上位計画である第2次筑前町総合計画(令和2年3月)の目標値\*を満足する見込みです。

また、減量化目標を達成した場合のごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-3-12、表3-3-13に示します。

※1 世帯あたりの可燃ごみ排出量を、2024年(R6年度)に578kg/世帯とする。

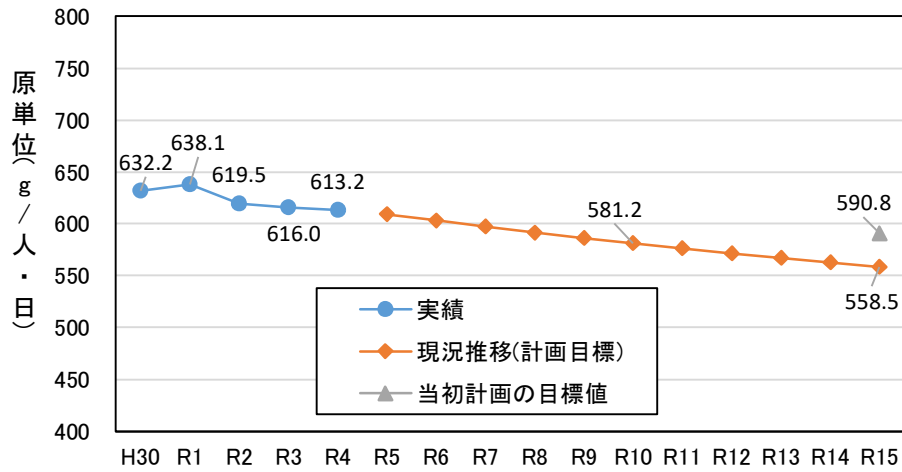
表3-3-9 当初計画の目標値達成見込み

項目	当初計画の目標値(H29比)		現況推移		達成見込み
	目標	原単位	削減率	原単位	
収集可燃ごみ	5%減	590.8 g/人・日	10.2%減	558.5 g/人・日	○
収集資源ごみ	10%増	119.9 g/人・日	24.9%減	81.9 g/人・日	×
収集粗大ごみ	5%減	6.8 g/人・日	15.3%増	8.3 g/人・日	×
直接搬入ごみ	10%減	2.51 t/日	6.8%減	2.60 t/日	×

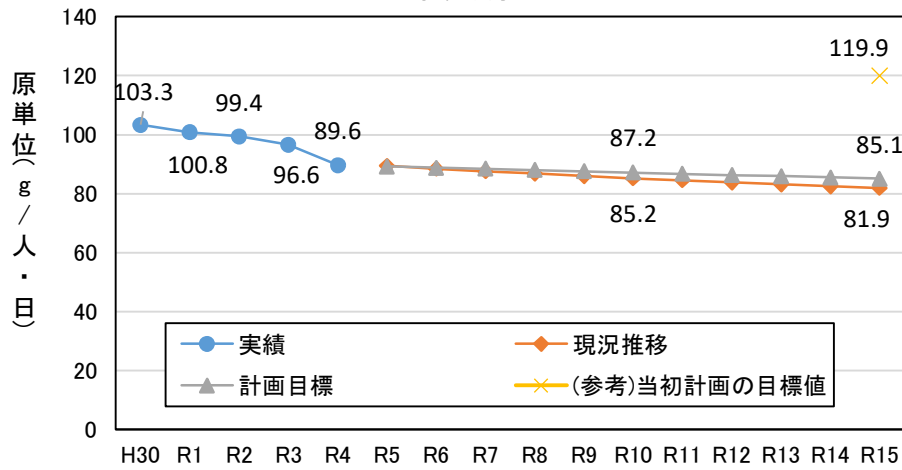
表3-3-10 本計画の減量化目標

項目	減量化目標案	
	原単位	目標設定
収集可燃ごみ	558.5 g/人・日	当初計画より向上
収集資源ごみ	85.1 g/人・日	R4年度からR15年度にかけて8.6%減少する見込み(89.6→81.9g/人・日)のため、減少率をR4年度比で5%に抑制する。 ※ $89.6 \times 0.95 \approx 85.1$ g/人・日
収集粗大ごみ	6.8 g/人・日	当初計画の目標維持
直接搬入ごみ	2.51 t/日	

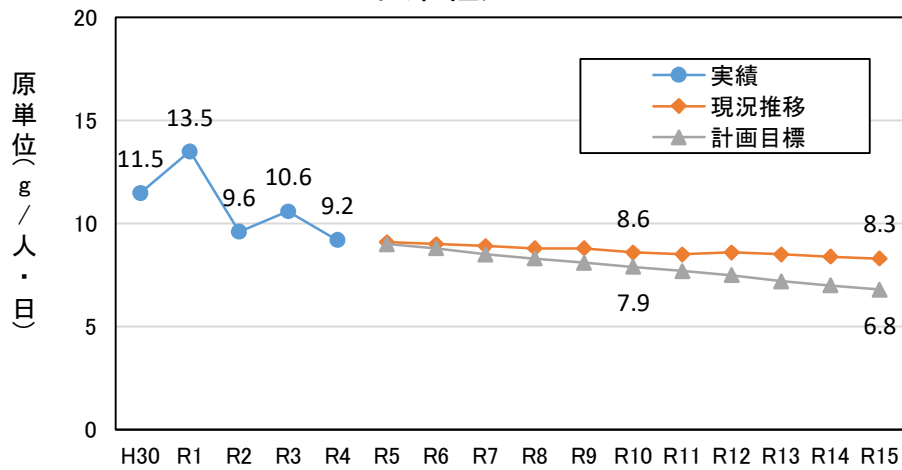
### 収集可燃ごみ



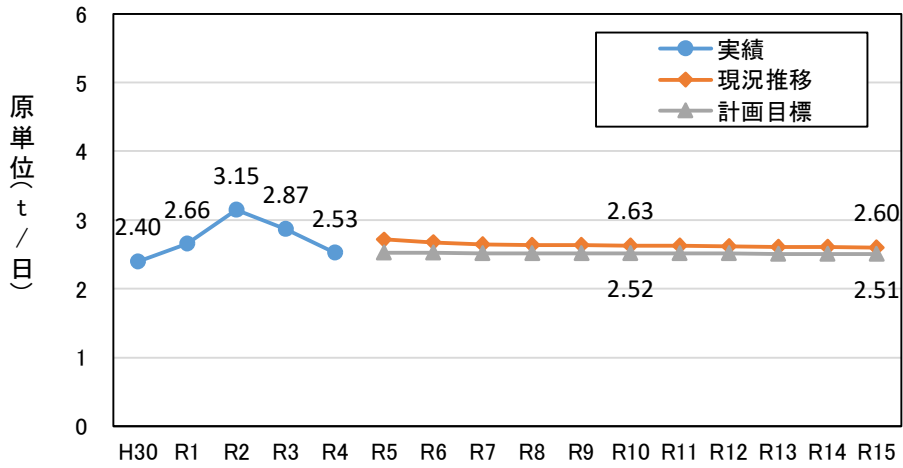
### 収集資源ごみ



### 収集粗大ごみ



### 直接搬入ごみ



### (参考)1世帯あたり可燃ごみ

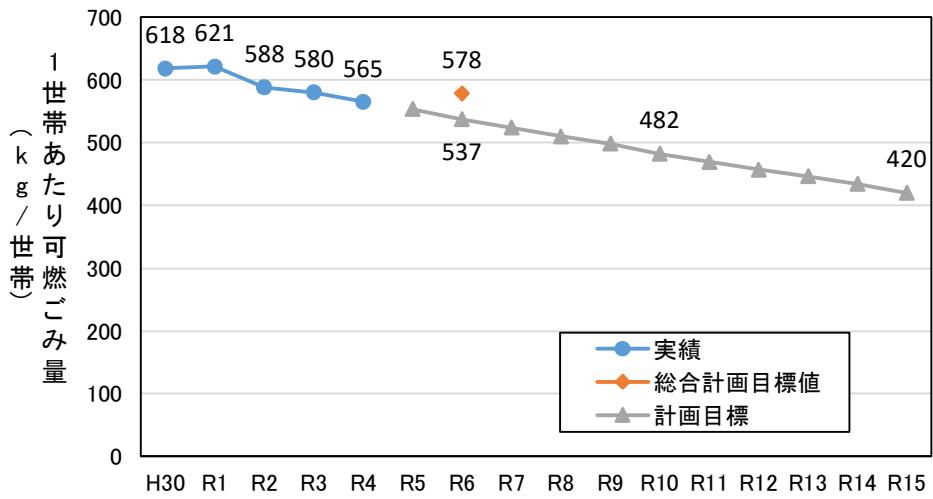


表3-3-1-1 (参考) 1世帯あたり可燃ごみ排出量の推移

区分	年度		実績 ← → 推計													中間目標年					計画目標年		
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15							
総人口	29,626	29,666	29,948	30,121	30,196	29,830	29,464	29,098	29,044	28,990	28,936	28,882	28,827	28,746	28,665	28,584							
世帯数	11,071	11,165	11,592	11,767	12,000	12,077	12,125	12,175	12,359	12,550	12,804	13,010	13,223	13,433	13,650	13,943							
1世帯あたり人口	2.68	2.66	2.58	2.56	2.52	2.47	2.43	2.39	2.35	2.31	2.26	2.22	2.18	2.14	2.10	2.05							
生活系可燃ごみ	6,842	6,938	6,819	6,824	6,776	6,680	6,514	6,374	6,301	6,250	6,169	6,106	6,044	5,997	5,918	5,858							
生活系収集可燃ごみ	6,753	6,844	6,705	6,708	6,647	6,550	6,385	6,245	6,172	6,121	6,040	5,977	5,915	5,868	5,790	5,730							
生活系直接搬入可燃ごみ	89	94	114	116	129	130	129	129	129	129	129	129	129	129	128	128							
1世帯あたり可燃ごみ排出量	6.18	6.21	5.88	5.80	5.65	5.53	5.37	5.24	5.10	4.98	4.82	4.69	4.57	4.46	4.34	4.20							
							578																

608

(総合計画の目標値)

表3-3-12 ごみ排出量推計結果 総括表(筑前町 減量化目標)

区分	年度	実績←					→推計					中間目標年					計画目標年	
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
総人口	(人)	29,626	29,666	29,948	30,121	30,196	29,830	29,464	29,098	29,044	28,990	28,936	28,882	28,827	28,746	28,665	28,584	
計画収集人口	(人)	28,145	28,183	28,451	28,615	28,687	28,338	27,991	27,643	27,592	27,540	27,489	27,438	27,386	27,309	27,232	27,155	
自家処理人口	(人)	1,481	1,483	1,497	1,506	1,509	1,492	1,473	1,455	1,452	1,450	1,447	1,444	1,441	1,437	1,433	1,429	
計画収集量	(t/年)	8,077	8,169	7,963	7,950	7,846	7,724	7,535	7,373	7,292	7,235	7,142	7,070	7,000	6,946	6,855	6,786	
直接搬入量	(t/年)	875	974	1,151	1,047	924	926	923	920	920	922	920	920	920	919	916	916	
集団回収量	(t/年)	464	425	385	371	335	310	284	262	245	230	215	203	191	181	171	162	
合計	(t/年)	9,416	9,568	9,499	9,368	9,105	8,960	8,742	8,555	8,457	8,387	8,277	8,193	8,111	8,046	7,942	7,864	
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	8,603	8,790	8,780	8,724	8,523	8,412	8,222	8,059	7,978	7,922	7,829	7,757	7,687	7,632	7,539	7,470	
収集ごみ	(t/年)	7,947	8,038	7,894	7,886	7,735	7,622	7,435	7,274	7,193	7,136	7,044	6,972	6,902	6,848	6,758	6,689	
可燃ごみ	(t/年)	6,753	6,844	6,705	6,708	6,647	6,550	6,385	6,245	6,172	6,121	6,040	5,977	5,915	5,868	5,790	5,730	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	77	100	103	116	101	98	95	90	88	86	83	81	79	76	73	71	
資源ごみ	(t/年)	1,117	1,094	1,086	1,062	987	974	955	939	933	929	921	914	908	904	895	888	
直接搬入ごみ	(t/年)	656	752	886	838	788	790	787	785	785	786	785	785	785	784	781	781	
可燃ごみ	(t/年)	89	94	114	116	129	130	129	129	129	129	129	129	129	129	128	128	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	475	545	657	617	573	574	572	570	570	571	570	570	570	570	568	568	
資源ごみ	(t/年)	92	113	115	105	86	86	86	86	86	86	86	86	86	85	85	85	
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(7,394)	(7,583)	(7,579)	(7,557)	(7,450)	(7,352)	(7,181)	(7,034)	(6,959)	(6,907)	(6,822)	(6,757)	(6,693)	(6,643)	(6,559)	(6,497)	
事業系ごみ	(t/年)	349	353	334	273	247	238	236	234	234	235	233	233	233	232	232	232	
収集ごみ	(t/年)	130	131	69	64	111	102	100	99	99	99	98	98	98	98	97	97	
可燃ごみ	(t/年)	83	84	67	64	111	102	100	99	99	99	98	98	98	98	97	97	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	47	47	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直接搬入ごみ	(t/年)	219	222	265	209	136	136	136	135	135	136	135	135	135	135	135	135	
可燃ごみ	(t/年)	37	24	32	27	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
粗大ごみ	(t/年)	182	198	232	181	105	105	104	104	104	105	104	104	104	104	104	104	
資源ごみ	(t/年)	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
集団回収量(再掲)	(t/年)	464	425	385	371	335	310	284	262	245	230	215	203	191	181	171	162	
(参考)自家処理量	(t/年)	336	336	336	336	394	389	380	373	369	366	362	358	355	352	348	345	
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	870.8	881.2	869.0	852.1	826.1	820.7	812.9	805.5	797.8	790.5	783.7	777.2	770.9	764.8	759.1	753.8	
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	795.6	809.6	803.2	793.5	773.3	770.5	764.5	758.8	752.6	746.6	741.3	735.8	730.6	725.4	720.6	716.0	
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(683.8)	(698.4)	(693.3)	(687.4)	(675.9)	(673.4)	(667.7)	(662.3)	(656.4)	(651.0)	(645.9)	(641.0)	(636.1)	(631.4)	(626.9)	(622.7)	
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	32.3	32.5	30.6	24.8	22.4	21.8	21.9	22.0	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.1	22.2	22.2	
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	42.9	39.1	35.2	33.7	30.4	28.4	26.4	24.7	23.1	21.7	20.4	19.3	18.2	17.2	16.3	15.5	



表3-3-13 ごみ処理量推計結果 総括表(筑前町 減量化目標)

区分	年度	実績					←推計					中間目標年					計画目標年	
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
ごみ総処理量	(t/年)	8,952	9,143	9,114	8,997	8,770	8,650	8,458	8,293	8,212	8,157	8,062	7,990	7,920	7,865	7,771	7,702	
直接焼却量	(t/年)	6,962	7,046	6,918	6,915	6,917	6,812	6,644	6,503	6,430	6,379	6,297	6,234	6,172	6,125	6,045	5,985	
焼却以外の中間処理量	(t/年)	1,227	1,367	1,505	1,393	1,216	1,210	1,198	1,184	1,180	1,179	1,171	1,166	1,162	1,157	1,149	1,144	
直接資源化量	(t/年)	763	730	691	689	637	628	616	606	602	599	594	590	586	583	577	573	
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資源化量	(t/年)	2,666	2,569	2,511	2,488	2,325	2,276	2,210	2,153	2,121	2,097	2,062	2,036	2,010	1,989	1,959	1,937	
直接資源化量(再掲)	(t/年)	763	730	691	689	637	628	616	606	602	599	594	590	586	583	577	573	
中間処理後再生利用量	(t/年)	1,439	1,414	1,435	1,428	1,353	1,338	1,310	1,285	1,274	1,268	1,253	1,243	1,233	1,225	1,211	1,202	
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	995	918	942	974	954	941	917	897	887	881	869	861	852	846	834	827	
溶融スラゲ	(t/年)	721	660	662	682	677	668	651	637	630	625	617	611	605	600	592	587	
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	198	175	186	203	194	191	186	182	180	179	176	175	173	172	169	168	
その他(溶融メタル等)	(t/年)	76	83	94	89	83	82	80	78	77	77	76	75	74	74	73	72	
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	444	496	493	454	399	397	393	388	387	387	384	382	381	379	377	375	
集団回収量(再掲)	(t/年)	464	425	385	371	335	310	284	262	245	230	215	203	191	181	171	162	
リサイクル率	(%)	28.3	26.8	26.4	26.6	25.5	25.4	25.3	25.2	25.1	25.0	24.9	24.9	24.8	24.7	24.7	24.6	
焼却量	(t/年)	7,745	7,917	7,930	7,854	7,733	7,624	7,448	7,297	7,222	7,170	7,083	7,016	6,952	6,901	6,816	6,753	
直接焼却量(再掲)	(t/年)	6,962	7,046	6,918	6,915	6,917	6,812	6,644	6,503	6,430	6,379	6,297	6,234	6,172	6,125	6,045	5,985	
中間処理残渣焼却量	(t/年)	783	871	1,012	939	816	812	804	794	792	791	786	782	780	776	771	768	
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

備考： 1 総人口には、外国人人口を含む。

- 2 「ごみ総排出量」=「計画収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」
- 3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。
- 4 家庭排出ごみ=生活系ごみ-集団回収量-資源ごみ-直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。
- 5 1人1日当たりのごみ排出量=ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)
- 6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。
- 7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。
- 8 リサイクル率=資源化量合計÷(ごみ総処理量+集団回収量)×100として算出。
- 9 1人1日当たりの最終処分量=最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)
- 10 最終処分率=最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

4) 大刀洗町

大刀洗町の減量化目標は、当初計画の目標値達成見込み状況を踏まえ、「収集資源ごみ」、「直接搬入ごみ」は当初計画より向上、そのほかのごみは、「当初計画の目標維持」とすることを目標とします。

また、減量化目標を達成した場合のごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-3-16、表3-3-17に示します。

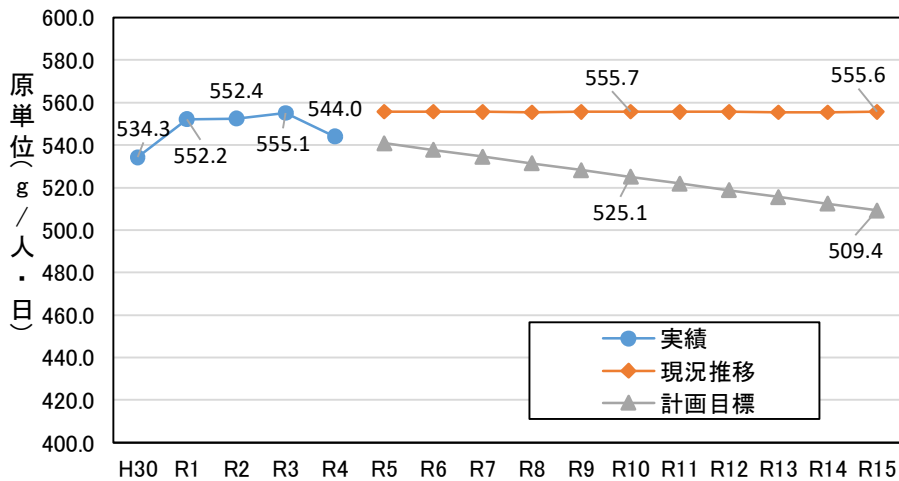
表3-3-14 当初計画の目標値達成見込み

項目	当初計画の目標値(H29比)		現況推移		達成見込み
	目標	原単位	削減率	原単位	
収集可燃ごみ	3%減	509.4 g/人・日	5.8%増	555.6 g/人・日	×
収集資源ごみ	3%増	103.7 g/人・日	14.7%増	115.5 g/人・日	○
収集粗大ごみ	1%減	11.7 g/人・日	10.2%増	13.0 g/人・日	×
直接搬入ごみ	3%減	0.81 t/日	4.8%減	0.80 t/日	○

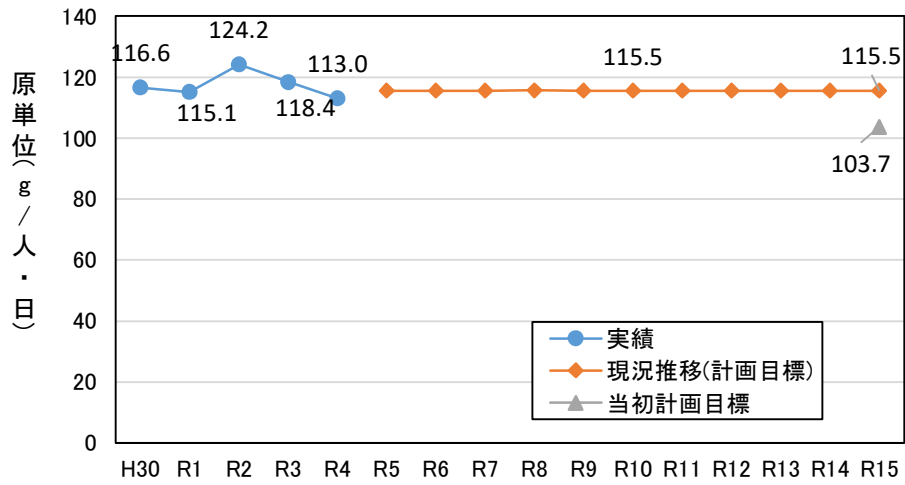
表3-3-15 本計画の減量化目標

項目	減量化目標	
	原単位	目標設定
収集可燃ごみ	509.4 g/人・日	当初計画の目標維持
収集資源ごみ	115.5 g/人・日	当初計画より向上
収集粗大ごみ	11.7 g/人・日	当初計画の目標維持
直接搬入ごみ	0.80 t/日	当初計画より向上

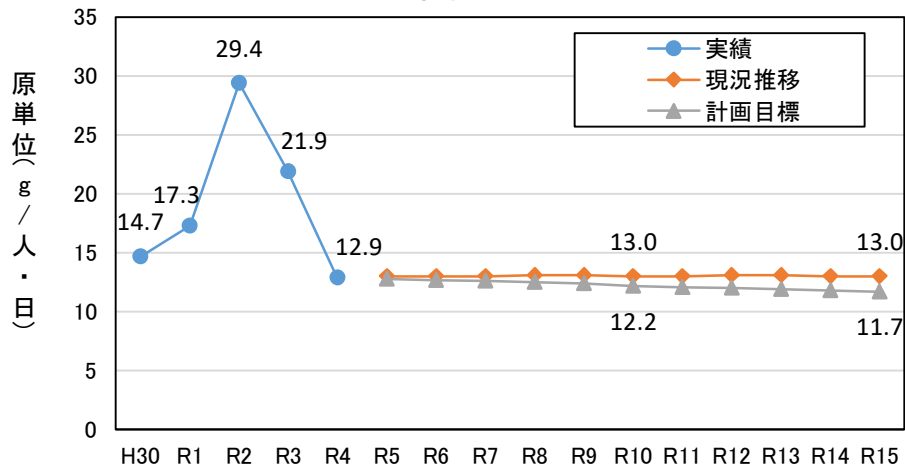
収集可燃ごみ



### 収集資源ごみ



### 収集粗大ごみ



### 直接搬入ごみ

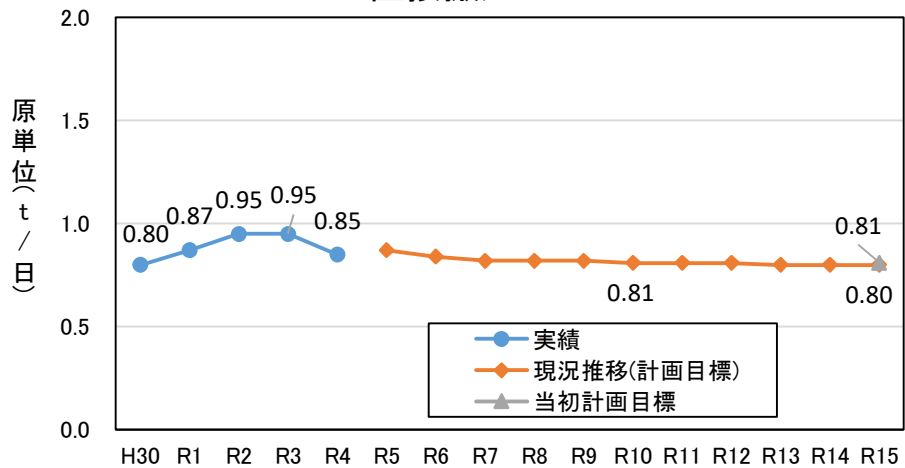




表3-3-17 ごみ処理量推計結果 総括表(大刀洗町 減量化目標)

区分	年度	実績					←推計					中間目標年					計画目標年				
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15				
ごみ総処理量	(t/年)	4,093	4,239	4,412	4,378	4,215	4,129	3,987	3,860	3,829	3,808	3,766	3,736	3,705	3,683	3,643	3,611				
直接焼却量	(t/年)	3,104	3,219	3,246	3,282	3,230	3,140	3,028	2,927	2,900	2,881	2,846	2,820	2,792	2,772	2,738	2,711				
焼却以外の中間処理量	(t/年)	497	543	665	602	511	513	498	484	482	481	476	474	473	471	468	465				
直接資源化量	(t/年)	492	477	501	494	474	476	461	449	447	446	444	442	440	440	437	435				
直接最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
資源化量	(t/年)	1,243	1,181	1,200	1,177	1,125	1,132	1,095	1,062	1,056	1,052	1,044	1,036	1,031	1,027	1,018	1,012				
直接資源化量(再掲)	(t/年)	492	477	501	494	474	476	461	449	447	446	444	442	440	440	437	435				
中間処理後再生利用量	(t/年)	660	621	666	646	610	600	579	560	556	553	547	542	539	535	529	525				
焼却施設処理に伴う資源化量	(t/年)	440	423	446	462	445	434	418	404	400	398	393	389	386	383	378	375				
溶融スラゲ	(t/年)	318	304	314	324	316	308	297	287	284	282	279	276	274	272	268	266				
溶融飛灰(山元還元)	(t/年)	88	81	88	96	90	88	85	82	81	81	80	79	78	78	77	76				
その他(溶融メタル等)	(t/年)	34	38	44	42	39	38	36	35	35	35	34	34	34	33	33	33				
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量	(t/年)	220	198	220	184	165	166	161	156	156	155	154	153	153	152	151	150				
集団回収量(再掲)	(t/年)	91	83	33	37	41	56	55	53	53	53	53	52	52	52	52	52				
リサイクル率	(%)	29.7	27.3	27.0	26.7	26.4	27.0	27.1	27.1	27.2	27.2	27.3	27.3	27.4	27.5	27.6	27.6				
焼却量	(t/年)	3,544	3,642	3,692	3,744	3,675	3,587	3,462	3,349	3,320	3,300	3,261	3,233	3,204	3,182	3,146	3,116				
直接焼却量(再掲)	(t/年)	3,104	3,219	3,246	3,282	3,230	3,140	3,028	2,927	2,900	2,881	2,846	2,820	2,792	2,772	2,738	2,711				
中間処理残渣焼却量	(t/年)	440	423	446	462	445	447	434	422	420	419	415	413	412	410	408	405				
最終処分量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
直接最終処分量(再掲)	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
中間処理残渣量	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
1人1日当たりの最終処分量	(g/人・日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
最終処分率	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

備考： 1 総人口には、外国人人口を含む。

- 2 「ごみ総排出量」=「計画収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」
- 3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。
- 4 家庭排出ごみ=生活系ごみ-集団回収量-資源ごみ-直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。
- 5 1人1日当たりのごみ排出量=ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)
- 6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。
- 7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。
- 8 リサイクル率=資源化量合計÷(ごみ総処理量+集団回収量)×100として算出。
- 9 1人1日当たりの最終処分量=最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)
- 10 最終処分率=最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。

#### 5) 組合圏域

以上を踏まえた組合圏域全体のごみ減量化目標について、ごみ排出量及び処理・処分量の総括表を表3-3-18、表3-3-19に示します。

表3-3-18 ごみ排出量推計結果 総括表(組合圏域 減量化目標)

実績 ← 推計 中間目標年 計画目標年

区分	年度	中間目標年															
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
総人口	(人)	100,981	100,353	100,017	99,645	99,146	97,529	95,912	94,292	92,894	91,496	90,098	88,700	87,300	86,590	85,880	85,170
計画収集人口	(人)	99,500	98,870	98,520	98,139	97,637	96,037	94,439	92,837	91,442	90,046	88,651	87,256	85,859	85,153	84,447	83,741
自家処理人口	(人)	1,481	1,483	1,497	1,506	1,509	1,492	1,473	1,455	1,452	1,450	1,447	1,444	1,441	1,437	1,433	1,429
計画収集量	(t/年)	27,183	27,434	26,774	26,773	26,251	25,954	25,368	24,857	24,387	23,988	23,464	23,005	22,547	22,346	22,029	21,771
直接搬入量	(t/年)	2,789	3,078	3,385	3,234	2,939	2,962	2,923	2,892	2,853	2,821	2,775	2,735	2,695	2,683	2,659	2,644
集団回収量	(t/年)	1,392	1,264	1,055	965	922	904	867	834	804	777	748	721	697	681	665	650
合計	(t/年)	31,485	31,893	31,337	31,089	30,222	29,820	29,158	28,583	28,044	27,586	26,987	26,461	25,939	25,710	25,353	25,065
生活系ごみ(集団回収量除く)	(t/年)	23,058	23,736	24,175	23,780	23,135	22,833	22,325	21,883	21,501	21,182	20,757	20,385	20,015	19,847	19,577	19,361
収集ごみ	(t/年)	20,889	21,314	21,446	21,204	20,744	20,430	19,958	19,546	19,198	18,908	18,522	18,184	17,848	17,693	17,445	17,244
可燃ごみ	(t/年)	18,304	18,707	18,573	18,427	18,170	17,881	17,461	17,098	16,782	16,516	16,163	15,856	15,551	15,409	15,184	15,003
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	209	252	417	407	357	347	338	326	316	308	299	291	282	276	270	264
資源ごみ	(t/年)	2,376	2,355	2,456	2,370	2,217	2,202	2,159	2,122	2,100	2,084	2,060	2,037	2,015	2,008	1,991	1,977
直接搬入ごみ	(t/年)	2,169	2,422	2,729	2,576	2,391	2,403	2,367	2,337	2,303	2,274	2,235	2,201	2,167	2,154	2,132	2,117
可燃ごみ	(t/年)	389	351	415	433	424	428	420	415	409	403	396	390	383	381	376	374
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	1,450	1,645	1,924	1,776	1,675	1,682	1,659	1,636	1,614	1,595	1,568	1,544	1,522	1,513	1,498	1,487
資源ごみ	(t/年)	330	426	390	367	292	293	288	286	280	276	271	267	262	260	258	256
(生活系のうち、家庭排出ごみ)	(t/年)	(20,352)	(20,955)	(21,329)	(21,043)	(20,626)	(20,338)	(19,878)	(19,475)	(19,121)	(18,822)	(18,426)	(18,081)	(17,738)	(17,579)	(17,328)	(17,128)
事業系ごみ	(t/年)	7,035	6,893	6,107	6,344	6,165	6,083	5,966	5,866	5,739	5,627	5,482	5,355	5,227	5,182	5,111	5,054
収集ごみ	(t/年)	6,415	6,237	5,451	5,686	5,617	5,524	5,410	5,311	5,189	5,080	4,942	4,821	4,699	4,653	4,584	4,527
可燃ごみ	(t/年)	6,108	5,962	5,320	5,569	5,507	5,417	5,306	5,210	5,088	4,979	4,842	4,721	4,599	4,554	4,485	4,429
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	180	149	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源ごみ	(t/年)	127	126	123	117	110	107	104	101	101	101	100	100	100	99	99	98
直接搬入ごみ	(t/年)	620	656	656	658	548	559	556	555	550	547	540	534	528	529	527	527
可燃ごみ	(t/年)	342	335	276	266	239	246	244	245	241	240	236	234	231	231	230	230
不燃ごみ	(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	(t/年)	276	319	377	390	269	272	271	269	268	267	264	261	259	260	259	259
資源ごみ	(t/年)	2	2	3	2	40	41	41	41	41	40	40	39	38	38	38	38
集団回収量(再掲)	(t/年)	1,392	1,264	1,055	965	922	904	867	834	804	777	748	721	697	681	665	650
(参考) 自家処理量	(t/年)	336	336	336	336	394	389	380	373	369	366	362	358	355	352	348	345
1人1日当たりのごみ排出量	(g/人・日)	854.2	868.3	858.4	854.8	835.1	835.4	832.9	830.5	827.1	823.8	820.6	817.3	814.0	811.2	808.8	806.3
生活系1人1日当たり	(g/人・日)	625.6	646.2	662.2	653.8	639.3	639.7	637.7	635.8	634.1	632.5	631.2	629.6	628.1	626.2	624.5	622.8
(うち、家庭排出ごみ)	(g/人・日)	(552.2)	(570.5)	(584.3)	(578.6)	(570.0)	(569.8)	(567.8)	(565.9)	(563.9)	(562.1)	(560.3)	(558.5)	(556.7)	(554.7)	(552.8)	(551.0)
事業系1人1日当たり	(g/人・日)	190.9	187.7	167.3	174.4	170.4	170.4	170.4	170.4	169.3	168.0	166.7	165.4	164.0	163.5	163.1	162.6
集団回収1人1日当たり	(g/人・日)	37.8	34.4	28.9	26.5	25.5	25.3	24.8	24.2	23.7	23.2	22.7	22.3	21.9	21.5	21.2	20.9

表3-3-19 ごみ処理量推計結果 総括表(組合圏域 減量化目標)

区分	年度	実績←推計					中間目標年					計画目標年					
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
ごみ総処理量 (t/年)		30,093	30,629	30,282	30,124	29,300	28,916	28,291	27,749	27,240	26,809	26,239	25,740	25,242	25,029	24,688	24,415
直接焼却量 (t/年)		25,143	25,355	24,584	24,695	24,340	23,972	23,431	22,968	22,520	22,138	21,637	21,201	20,764	20,575	20,275	20,036
焼却以外の中間処理量 (t/年)		3,695	4,067	4,506	4,246	3,810	3,800	3,743	3,686	3,631	3,587	3,525	3,469	3,415	3,394	3,362	3,334
直接資源化量 (t/年)		1,255	1,207	1,192	1,183	1,150	1,144	1,117	1,095	1,089	1,084	1,077	1,070	1,063	1,060	1,051	1,045
直接最終処分量 (t/年)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源化量 (t/年)		7,588	7,317	7,199	7,012	6,660	6,586	6,425	6,286	6,172	6,074	5,947	5,834	5,727	5,674	5,596	5,534
直接資源化量(再掲) (t/年)		1,255	1,207	1,192	1,183	1,150	1,144	1,117	1,095	1,089	1,084	1,077	1,070	1,063	1,060	1,051	1,045
中間処理後再生利用量 (t/年)		4,941	4,846	4,952	4,864	4,588	4,538	4,441	4,357	4,279	4,213	4,122	4,043	3,967	3,933	3,880	3,839
焼却施設処理に伴う資源化量 (t/年)		3,575	3,382	3,485	3,520	3,428	3,380	3,301	3,235	3,172	3,119	3,046	2,985	2,924	2,898	2,854	2,821
溶融スラグ (t/年)		2,560	2,405	2,417	2,436	2,382	2,350	2,297	2,251	2,207	2,169	2,120	2,077	2,035	2,017	1,986	1,964
溶融飛灰(山元還元) (t/年)		705	638	679	725	681	672	656	643	630	621	605	594	581	577	568	561
その他(溶融メタル等) (t/年)		310	339	389	359	365	358	348	341	335	329	321	314	308	304	300	296
資源化等を行う施設の処理に伴う資源化量 (t/年)		1,366	1,464	1,467	1,344	1,160	1,158	1,140	1,122	1,107	1,094	1,076	1,058	1,043	1,035	1,026	1,018
集団回収量(再掲) (t/年)		1,392	1,264	1,055	965	922	904	867	834	804	777	748	721	697	681	665	650
リサイクル率 (%)		24.1	22.9	23.0	22.6	22.0	22.1	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.1	22.1	22.1	22.1
焼却量 (t/年)		27,622	28,017	27,608	27,623	27,058	26,684	26,101	25,596	25,110	24,697	24,153	23,676	23,202	22,998	22,676	22,417
直接焼却量(再掲) (t/年)		25,143	25,355	24,584	24,695	24,340	23,972	23,431	22,968	22,520	22,138	21,637	21,201	20,764	20,575	20,275	20,036
中間処理残渣焼却量 (t/年)		2,479	2,662	3,024	2,928	2,718	2,712	2,670	2,628	2,590	2,559	2,516	2,475	2,438	2,423	2,401	2,381
最終処分量 (t/年)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接最終処分量(再掲) (t/年)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中間処理残渣量 (t/年)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1人1日当たりの最終処分量 (g/人・日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最終処分率 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

備考：1 総人口には、外国人人口を含む。

2 「ごみ総排出量」=「計画収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」

3 「集団回収量」とは、市町村による用具の貸し出し、補助金の交付等で市町村登録された住民団体によって回収された量。また、生活系ごみに分類している。

4 家庭排出ごみ=生活系ごみ-集団回収量-資源ごみ-直接搬入ごみのうち資源として利用されるもの。

5 1人1日当たりのごみ排出量=ごみ排出量÷総人口÷365日(又は366日)

6 「直接資源化量」とは、市町村の中間処理施設を経ずに再生業者等に直接搬入される量。

7 「中間処理後再生利用量」とは、資源ごみ、粗大ごみ等を処理した後、鉄、アルミ等を回収し資源化した量。

8 リサイクル率=資源化量合計÷(ごみ総処理量+集団回収量)×100として算出。

9 1人1日当たりの最終処分量=最終処分量(合計)÷計画収集人口÷365日(又は366日)

10 最終処分率=最終処分量(合計)÷ごみ総排出量×100として算出。



## 資料4 中間処理の現況に関する資料

### 第1節 サン・ポートに持ち込めるごみ

サン・ポートに持ち込めるごみについて、表4-1-1に示します。

表4-1-1 持ち込めるごみ

項目	内容
可燃ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台所ごみ・・・料理くず（水切りを十分にする）・貝がらなど</li> <li>・皮、ビニール類・・・バッグ・靴・ベルトなど</li> <li>・プラスチック製品・・・洗面器・CD・おもちゃ・ビデオテープなど（容器包装ではないもの）</li> <li>・再資源化できない布・・・下着類・靴下・綿が入ったもの・ぬいぐるみ・作業服・雑巾など</li> <li>・再資源化できない紙・・・感熱紙・裏カーボン紙・ノーカーボン紙・写真・油紙など</li> <li>・落ち葉、剪定枝（小枝程度のもの）</li> </ul>
紙類・布類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段ボール</li> <li>・その他紙類</li> <li>・新聞</li> <li>・雑誌</li> <li>・布類（下着や汚れたものは可燃ごみとして排出）</li> </ul> <p>※紙類、布類は水に濡れないようにして搬入する。</p>
びん類・缶類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミ缶</li> <li>・スチール缶</li> <li>・無色透明ビン</li> <li>・茶色ビン</li> <li>・その他の色のビン</li> </ul> <p>※よく洗い、水を切って排出する。汚れの酷いもの、落ちないものは不燃ごみとして排出する。</p>
ペットボトル	<p>ペットボトルマークのついたもの。 キャップはプラスチックごみとして排出する。</p>
プラスチック類	<p>プラスチックマークのついたもの。 プラスチック容器は中身を使い切ってから排出する。</p>
不燃ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なべ、やかん、フライパンなど</li> <li>・さびた缶、金属類</li> <li>・スプレー缶（中身を使い切って、穴をあけてから排出する）</li> <li>・小型家電製品（ドライヤーなどの小さなもの）</li> </ul>
有害ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電池（小さな袋にまとめて排出）</li> </ul>
粗大ごみ	<p>2メートル×1.2メートル×1.2メートル以内の大きさのもの。 ただし、樹木・剪定枝は長さ1m×太さ20cm以内のもの。</p>

注) 搬入できるものについても、1日の搬入量に制限を設けているものがある。

例：布団類（掛け布団、敷布団、こたつ布団）	：10枚以内/日/世帯
たたみ	：15枚以内/日/世帯
瓦、ブロック、コンクリート、タイル、レンガ等	：1台/軽トラ/日/世帯
スレート、石膏ボード	：2袋/日/世帯
など	

## 第2節 可燃ごみの性状

ごみ処理施設で処理を行う可燃ごみの性状を表4-2-1及び図4-2-1、図4-2-2に示します。

組成は、紙・布類の割合が最も大きく、次いでビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類が大きい傾向にあります。

また、三成分及び低位発熱量は、概ね安定しており、計画条件の基準～高質側の傾向にあります。

表4-2-1 可燃ごみの性状

項目	単位	H30					R1					
		6月	7月	10月	1月	平均	5月	7月	11月	1月	平均	
組成	紙・布類	%	42.0	40.7	37.5	45.8	41.5	57.3	59.6	36.3	71.7	56.2
	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	%	32.9	25.7	32.8	30.5	30.5	26.2	31.3	39.6	25.9	30.8
	木・竹・わら類	%	14.0	19.5	14.7	13.5	15.4	8.0	3.5	11.0	1.1	5.9
	厨芥類	%	5.8	8.9	8.2	6.7	7.4	0.2	4.1	7.9	0.9	3.3
	不燃物類	%	2.7	3.1	1.7	2.1	2.4	2.4	0.3	1.2	0.2	1.0
	その他	%	2.6	2.1	5.1	1.4	2.8	5.9	1.2	4.0	0.2	2.8
三成分	水分	%	49.3	49.1	48.8	42.3	47.4	33.2	46.6	41.2	33.5	38.6
	灰分	%	4.1	4.5	7.6	3.9	5.0	19.1	7.4	6.6	5.0	9.5
	可燃分	%	46.6	46.4	43.6	53.8	47.6	47.7	46.0	52.2	61.5	51.9
単位体積重量	kg/m <sup>3</sup>	169	220	290	178	214.3	181	256	190	170	199.3	
低位発熱量	kcal/kg	1,910	1,840	2,290	2,240	2,070.0	1,650	2,270	3,010	4,160	2,772.5	

項目	単位	R2					R3					
		5月	9月	11月	1月	平均	5月	7月	10月	1月	平均	
組成	紙・布類	%	32.8	43.4	38.9	54.9	42.3	43.3	30.8	40.7	43.9	39.7
	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	%	20.4	28.8	25.9	31.1	26.6	23.5	24.1	13.4	20.7	20.4
	木・竹・わら類	%	24.6	15.7	14.1	5.0	14.9	17.6	25.9	24.6	16.8	21.2
	厨芥類	%	8.5	9.1	16.3	5.9	10.0	3.4	10.3	14.7	12.6	10.3
	不燃物類	%	7.4	0.0	0.4	0.1	2.0	2.8	4.4	3.8	2.6	3.4
	その他	%	6.3	3.0	4.4	3.0	4.2	9.4	4.5	2.8	3.4	5.0
三成分	水分	%	47.1	47.2	48.1	46.2	47.2	48.1	49.7	46.1	53.3	49.3
	灰分	%	9.1	4.0	4.2	4.0	5.3	8.0	5.9	5.2	4.6	5.9
	可燃分	%	43.8	48.8	47.7	49.8	47.5	43.9	44.4	48.7	42.1	44.8
単位体積重量	kg/m <sup>3</sup>	135	122	176	126	139.8	156	219	215	160	187.5	
低位発熱量	kcal/kg	2,010	2,200	2,250	2,380	2,210.0	1,980	2,100	2,080	1,800	1,990.0	

項目	単位	R4					計画条件			
		5月	8月	10月	1月	平均	低質	基準	高質	
組成	紙・布類	%	54.0	38.4	38.7	55.0	46.5	-		
	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	%	32.6	24.5	33.0	18.8	27.2			
	木・竹・わら類	%	3.9	23.2	17.4	9.0	13.4			
	厨芥類	%	7.3	7.3	7.0	16.2	9.5			
	不燃物類	%	0.1	2.7	0.9	0.0	0.9			
	その他	%	2.1	3.9	3.0	1.0	2.5			
三成分	水分	%	44.4	46.3	47.7	51.0	47.4	67.0	56.0	45.0
	灰分	%	4.9	6.3	3.4	3.1	4.4	10.0	11.0	12.0
	可燃分	%	50.7	47.4	48.9	45.9	48.2	23.0	33.0	43.0
単位体積重量	kg/m <sup>3</sup>	117	117	122	148	126.0	480	350	220	
低位発熱量	kcal/kg	2,510	2,240	2,440	2,020	2,302.5	800	1,600	2,600	

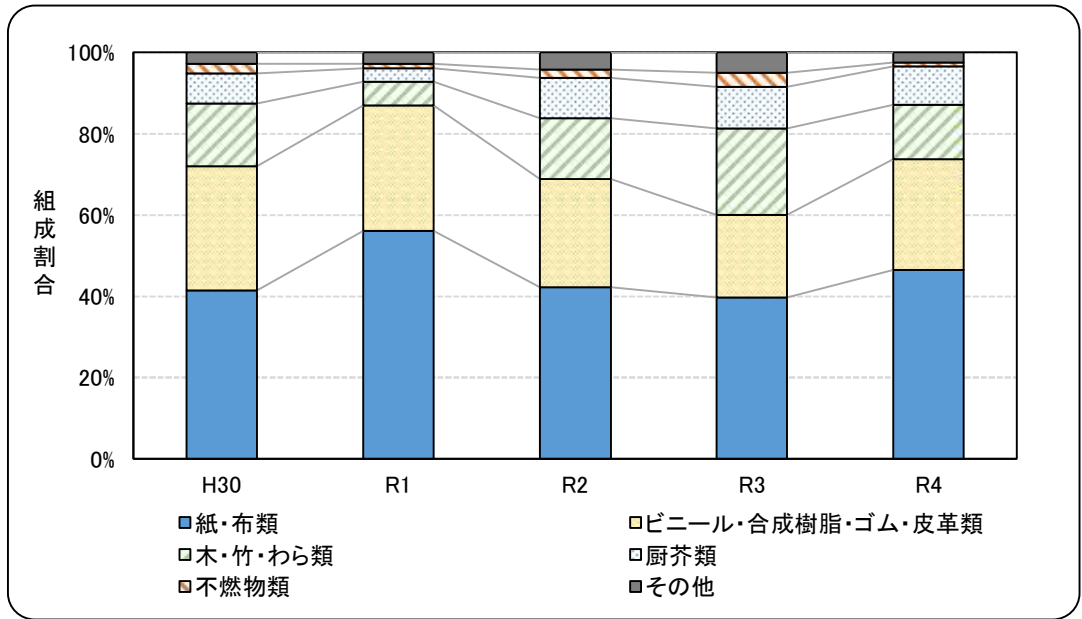


図4-2-1 可燃ごみの組成

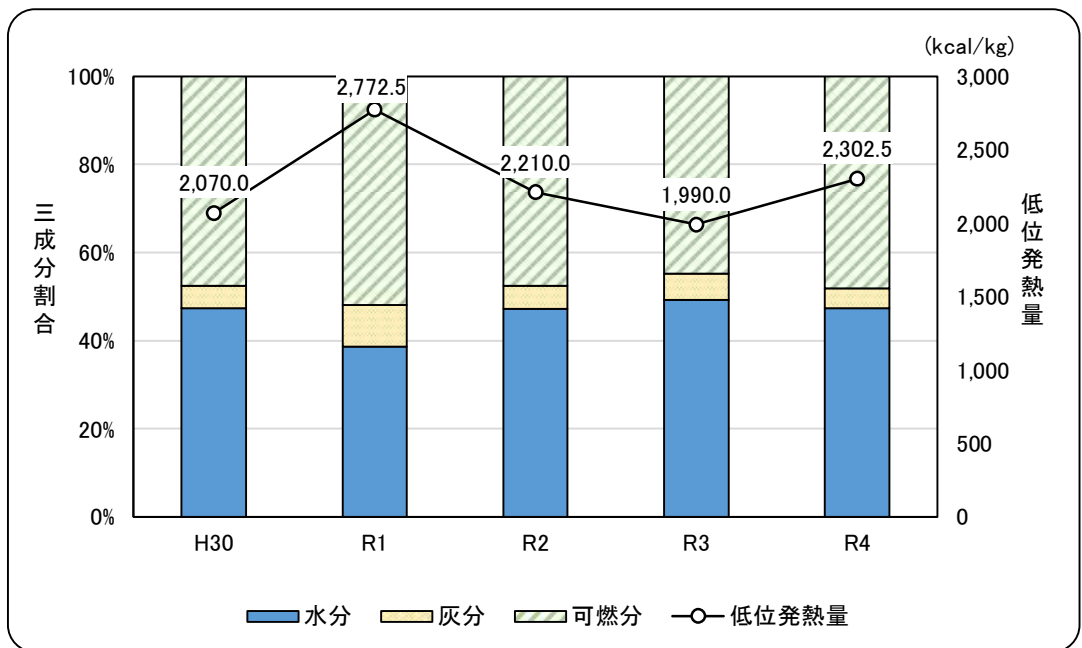


図4-2-2 三成分と低位発熱量

### 第3節 溶融処理施設からの排出ガス分析結果

ごみ処理施設における排出ガスの分析結果は表4-3-1のとおりです。

各年度の排ガス測定値について、計画目標値及び法規制値を満足しています。

表4-3-1 排ガス測定結果

測定項目	H30				R1				R2			
	測定結果		備考		測定結果		備考		測定結果		備考	
	測定値	判定	測定箇所	測定年月日	測定値	判定	測定箇所	測定年月日	測定値	判定	測定箇所	測定年月日
窒素酸化物濃度 (ppm)	23	合格	1号煙突	H30.06.27	44	合格	1号煙突	R1.05.31	51	合格	1号煙突	R2.05.13
	33	合格	2号煙突	H30.07.24	37	合格	2号煙突	R1.07.03	64	合格	2号煙突	R2.09.09
	32	合格	1号煙突	H30.10.18	53	合格	1号煙突	R1.11.21	63	合格	1号煙突	R2.11.17
	37	合格	2号煙突	R1.01.10	47	合格	2号煙突	R2.01.08	32	合格	2号煙突	R3.01.15
硫黄酸化物濃度 (ppm)	13.0	合格	1号煙突	H30.06.27	<5	合格	1号煙突	R1.05.31	0.4	合格	1号煙突	R2.05.13
	5.8	合格	2号煙突	H30.07.24	14.0	合格	2号煙突	R1.07.03	2.2	合格	2号煙突	R2.09.09
	2.6	合格	1号煙突	H30.10.18	<5	合格	1号煙突	R1.11.21	2.4	合格	1号煙突	R2.11.17
	<5	合格	2号煙突	R1.01.10	<5	合格	2号煙突	R2.01.08	2.5	合格	2号煙突	R3.01.15
一酸化炭素濃度 (ppm)	1	合格	1号煙突	H30.06.27	4	合格	1号煙突	R1.05.31	4	合格	1号煙突	R2.05.13
	1	合格	2号煙突	H30.07.24	4	合格	2号煙突	R1.07.03	<3	合格	2号煙突	R2.09.09
	1	合格	1号煙突	H30.10.17	1	合格	1号煙突	R1.11.20	1	合格	1号煙突	R2.11.17
	0	合格	2号煙突	R1.01.10	3	合格	2号煙突	R2.01.08	5	合格	2号煙突	R3.01.15
塩化水素濃度 (ppm)	12	合格	1号煙突	H30.06.27	17	合格	1号煙突	R1.05.31	19	合格	1号煙突	R2.05.13
	10	合格	2号煙突	H30.07.24	19	合格	2号煙突	R1.07.03	24	合格	2号煙突	R2.09.09
	3	合格	1号煙突	H30.10.18	6	合格	1号煙突	R1.11.21	21	合格	1号煙突	R2.11.17
	<4	合格	2号煙突	R1.01.10	20	合格	2号煙突	R2.01.08	18	合格	2号煙突	R3.01.15
ばいじん濃度 (g/Nm <sup>3</sup> )	<0.001	合格	1号煙突	H30.06.27	<0.003	合格	1号煙突	R1.05.31	<0.001	合格	1号煙突	R2.05.13
	<0.001	合格	2号煙突	H30.07.24	<0.004	合格	2号煙突	R1.07.03	<0.001	合格	2号煙突	R2.09.09
	<0.001	合格	1号煙突	H30.10.18	<0.003	合格	1号煙突	R1.11.21	<0.001	合格	1号煙突	R2.11.17
	<0.001	合格	2号煙突	R1.01.10	<0.005	合格	2号煙突	R2.01.08	<0.001	合格	2号煙突	R3.01.15
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )	0.0000024	合格	1号煙突	H30.06.27	0	合格	1号煙突	R1.05.31	0.000022	合格	1号煙突	R2.05.13
	0.0053	合格	2号煙突	H30.07.24	0.00000063	合格	2号煙突	R1.07.03	0.00000018	合格	2号煙突	R2.09.09
	0.00031	合格	1号煙突	H30.10.17	0.00000078	合格	1号煙突	R1.11.20	0.00031	合格	1号煙突	R2.11.17
	0.000078	合格	2号煙突	R1.01.10	0.0000033	合格	2号煙突	R2.01.08	0.000042	合格	2号煙突	R3.01.15
水銀濃度 (µg/Nm <sup>3</sup> )	0.0028	合格	1号煙突	H30.06.27	0.81	合格	1号煙突	R1.05.31	10	合格	1号煙突	R2.05.13
	<0.11	合格	2号煙突	H30.07.24	0.44	合格	2号煙突	R1.07.03	0.018	合格	2号煙突	R2.09.09
	0.12	合格	1号煙突	H30.10.18	0.25	合格	1号煙突	R1.11.21	0.39	合格	1号煙突	R2.11.17
	0.22	合格	2号煙突	R1.01.10	2.4	合格	2号煙突	R2.01.08	9.1	合格	2号煙突	R3.01.15

測定項目	R3				R4				計画目標値 <sup>*1</sup>	法規制値等
	測定結果		備考		測定結果		備考			
	測定値	判定	測定箇所	測定年月日	測定値	判定	測定箇所	測定年月日		
窒素酸化物濃度 (ppm)	53	合格	1号煙突	R3.05.12	51	合格	1号煙突	R4.05.18	100以下	250以下 <sup>*2</sup>
	54	合格	2号煙突	R3.07.14	42	合格	2号煙突	R4.07.13		
	57	合格	1号煙突	R3.10.06	58	合格	1号煙突	R4.10.05		
	61	合格	2号煙突	R4.01.13	62	合格	2号煙突	R5.01.11		
硫黄酸化物濃度 (ppm)	2.0	合格	1号煙突	R3.05.12	4.8	合格	1号煙突	R4.05.18	50以下	K値17.5以下 <sup>*2</sup>
	2.0	合格	2号煙突	R3.07.14	1.6	合格	2号煙突	R4.07.13		
	3.0	合格	1号煙突	R3.10.06	3.0	合格	1号煙突	R4.10.05		
	1.0	合格	2号煙突	R4.01.13	5.1	合格	2号煙突	R5.01.11		
一酸化炭素濃度 (ppm)	6	合格	1号煙突	R3.05.12	5	合格	1号煙突	R4.05.18	30以下	30以下 <sup>*3</sup>
	2	合格	2号煙突	R3.07.14	7	合格	2号煙突	R4.07.13		
	6	合格	1号煙突	R3.10.06	2	合格	1号煙突	R4.10.05		
	2	合格	2号煙突	R4.01.13	7	合格	2号煙突	R5.01.11		
塩化水素濃度 (ppm)	21	合格	1号煙突	R3.05.12	22	合格	1号煙突	R4.05.18	50以下	430以下 <sup>*2</sup>
	16	合格	2号煙突	R3.07.14	19	合格	2号煙突	R4.07.13		
	4	合格	1号煙突	R3.10.06	23	合格	1号煙突	R4.10.05		
	12	合格	2号煙突	R4.01.13	19	合格	2号煙突	R5.01.11		
ばいじん濃度 (g/Nm <sup>3</sup> )	<0.005	合格	1号煙突	R3.05.12	<0.001	合格	1号煙突	R4.05.18	0.02以下	0.08以下 <sup>*2</sup>
	<0.005	合格	2号煙突	R3.07.14	<0.001	合格	2号煙突	R4.07.13		
	<0.005	合格	1号煙突	R3.10.06	<0.001	合格	1号煙突	R4.10.05		
	<0.005	合格	2号煙突	R4.01.13	<0.001	合格	2号煙突	R5.01.11		
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )	0.00014	合格	1号煙突	R3.05.12	0.00004	合格	1号煙突	R4.05.18	0.05以下	0.1以下 <sup>*3</sup> 1以下 <sup>*4</sup>
	0.0012	合格	2号煙突	R3.07.14	0.0078	合格	2号煙突	R4.07.13		
	0.0004	合格	1号煙突	R3.10.06	0.0004	合格	1号煙突	R4.10.05		
	0.000031	合格	2号煙突	R4.01.13	0.00028	合格	2号煙突	R5.01.11		
水銀濃度 (µg/Nm <sup>3</sup> )	0.12	合格	1号煙突	R3.05.12	0.24	合格	1号煙突	R4.05.18	-	50以下 <sup>*2</sup>
	0.43	合格	2号煙突	R3.07.14	0.15	合格	2号煙突	R4.07.13		
	0.22	合格	1号煙突	R3.10.06	0.46	合格	1号煙突	R4.10.05		
	0.1	合格	2号煙突	R4.01.13	0.071	合格	2号煙突	R5.01.11		

\*1 計画目標値は、施設運転上の自主規制値であり、国で定めている規制値より厳しい数値としている。

\*2 大気汚染防止法より

\*3 ダイオキシン類発生防止等ガイドラインより

\*4 ダイオキシン類対策特別措置法より

## 資料5 用語の解説

	用語	解説
あ行	一般廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定義されている廃棄物の区分で、廃棄物は一般廃棄物と産業廃棄物に分けられています。一般廃棄物には、一般家庭から排出される家庭系ごみや事業所などから排出される産業廃棄物に該当しない事業系ごみが含まれます。また、し尿や浄化槽汚泥なども含まれます。一般廃棄物の処理は、市町村に責任があるとされています。
	一般廃棄物処理基本計画	一般廃棄物処理基本計画は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項に基づき策定するもので、市の区域内から発生する一般廃棄物の処理について、長期的・総合的視点に立った基本となる事項を定めるものです。
	一般廃棄物処理実態調査	一般廃棄物処理事業実態調査は、一般廃棄物行政の推進に関する基礎資料を得ることを目的として、全国の市町村等に対して行うものです。調査結果は、ごみ・し尿の排出処理状況、事業経費・人員、処理施設の整備状況等について取りまとめたものです。
か行	ガス化溶融処理	ごみに熱を加えて可燃ガス分、タール分、チャー（炭化物）などに熱分解ガス化を行った後に高温燃焼させることによって不燃物などを溶融することです。
	家庭系ごみ	一般家庭の日常生活から発生する廃棄物をいいます。
	家電4品目	テレビ（有機ELを含む）、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機のこと、家電リサイクル法によりリサイクルすることが義務付けられています。
	環境基本法	環境保全についての基本的理念、施策の基本事項を定めるなど、環境政策の基本的な枠組みを示した法律です。
	環境負荷	環境に与えるマイナスの影響を指します。環境負荷には、人的に発生するもの（廃棄物、公害、土地開発、干拓、戦争、人口増加など）があり、自然的に発生するもの（気象、地震、火山など）も環境負荷を与える一因です。
	クローズドシステム	工場などで有害物質を排出しないシステムです。サン・ポートでは排水が施設内で反復使用されています。
	公害防止基準	ごみ処理施設は、大気汚染防止法や水質汚濁防止法、騒音規制法、振動規制法等ほとんどの公害防止基準をもとに設計されています。これらの設計基準の総称をいいます。
	光化学オキシダント	自動車や工場・事業場などから排出される大気中の窒素酸化物、揮発性有機化合物などが、太陽からの紫外線をうけ、光化学反応を起こして作り出される物質の総称です。

	用語	解説
さ行	災害廃棄物	地震や津波、火災などの災害に伴い発生する瓦礫などの廃棄物のこと。災害により増える生活ごみや、避難所仮設トイレに溜まるし尿なども災害廃棄物に含まれます。
	災害廃棄物処理計画	実際に災害が起きた時に、どのように災害廃棄物に対処するかを事前に定めたものです。 国の災害廃棄物対策指針では、都道府県や市町村でこうした計画を作成し、災害に備えることが定められています。
	最終処分	廃棄物は、資源化・再利用される場合を除き、最終的には埋立または海洋投棄されます。最終処分は、埋立が原則とされており、処分の大部分は埋立により行われています。
	サーマルリサイクル	廃棄物を単に焼却処理せず、焼却の際に発生する熱エネルギーを回収・利用することです。
	3R	3R(スリーアール)とは、リデュース(Reduce:発生抑制)、リユース(Reuse:再使用)、リサイクル(Recycle:資源化)の3つのRの総称です。
	事業系ごみ	事業活動に伴って生じる廃棄物で、事業系一般廃棄物と産業廃棄物に分けられます。本基本計画では、事業系一般廃棄物を対象とします。
	集じん器	排ガス中のばいじんを除去するために設けられる装置です。
	集団回収	地域でのリサイクル活動の総称で、紙類、びん・缶類、金属類、布類などの資源ごみをリサイクル団体が主体となって回収するものです。 回収された資源ごみの重量に応じて市から支給される報奨金の活用を通して、地域コミュニティの活性化、市民のごみ減量・資源化意識の向上が期待できます。
	循環型社会	大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会に代わるものとして提示された概念です。循環型社会形成推進基本法(平成12年法律第110号)では、まず製品等が廃棄物等となることを抑制し、次に排出された廃棄物等についてはできるだけ資源として適正に利用し、最後にどうしても利用できないものは適正に処分することが確保されることにより実現される、「天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会」としています。
循環型社会形成推進基本計画	循環型社会推進基本法に基づき国が策定した計画で、循環型社会形成に向けた数値目標や国、国民、事業者等の取り組みについて定めています。	

	用語	解説
さ行	循環型社会推進基本法	循環型社会を形成するための基本的な枠組みとなる法律で、リサイクル等の循環型社会の形成に関する施策の基本となる事項を定めることにより、それらの施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とした法律です。
	食品ロスの削減の推進に関する法律	<p>国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進するため、令和元年10月に制定された法律です。</p> <p>食品ロスの削減に関し、国、地方公共団体等の責務等を明らかにするとともに、基本方針の策定その他食品ロスの削減に関する施策の基本となる事項を定めること等により、食品ロスの削減を総合的に推進することを目的としています。</p>
	スラグ	直接溶融炉やガス化溶融炉で溶融された、ごみ中の不燃物内の非金属無機物や金属酸化物を主体とする物質をいいます。
	組成調査	ごみ質や分別状況等の把握を目的として、ごみ、資源物がどのような組成であるかを分析することです。
た行	ダイオキシン類	ダイオキシン類対策特別措置法第2条により規定されている、塩素含有物質等が燃焼する際に発生する、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン（PCDD）とポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）、コプラナーPCBの総称のことです。主な発生源はごみ焼却とされています。強い発がん性を有しています。
	単位体積重量	単位体積当たりの重量のことです。
	地域防災計画	災害対策基本法に基づいて、災害時の応急対策及び復旧に関する事項別の計画等を定めている計画です。
	中間処理	最終処分（埋立および海洋投棄）に至るまでに行われるさまざまな無害化ないし安定化・減容化処理をいいます。
	直接溶融炉	ごみを直接溶融させる炉の形式をいい、たて型シャフト炉が実用化されています。ごみ中の灰分や不燃物が溶融された状態で排出されるので、ごみ焼却と灰の溶融スラグ化が一つの炉で完結される特徴を持ちます。
	低位発熱量	真発熱量ともいい、記号 Hu または HI と表します。この発熱量はボンブ式熱量計で測定した高位発熱量から、ごみ中の水分および水素分が水蒸気になる際の蒸発潜熱分を差し引いた実質的なもので、通常発熱量といった場合はこのことを指します。
	適正処理困難物	有害物質を含むもの、爆発性を有するもの、重量や容積の大きいものなど、市町村の行う一般廃棄物処理事業において、適正な処理が困難な廃棄物のことです。

	用語	解説
ま行	マテリアルリサイクル	廃棄物を製品原料として再利用することを主眼としたリサイクル手法です。
	メタル	金属のことで、直接溶融炉やガス化溶融炉では、溶融されたごみの溶融物中の金属部分をいいます。
は行	排ガス	焼却に伴って発生する焼却ガスのことです。排ガス中のばいじん（ばいじん、SO <sub>x</sub> 、NO <sub>x</sub> 、HCl、水銀など）については「大気汚染防止法」の規制を受けます。
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	廃棄物の排出抑制、廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理並びに生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的とした法律のことで、廃棄物処理法とも省略されることも多くあります。
	排出原単位	1人1日あたりの排出量のことで、
	ばいじん	燃焼によって生成される成分のうち、排ガスに同伴される固形分（すす、灰分）をいいます。
	PDC Aサイクル	計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、見直し（Action）、の英単語の頭文字をとったものです。 事業活動における品質管理等の管理業務や環境対策を計画どおりすすめるための管理サイクルです。
	微細粒子状物質	PM2.5と呼ばれ、粒径2.5 $\mu$ m（2.5mmの千分の1）以下の粒子状物質です。2.5マイクロメートル（ $\mu$ m）は髪の毛の太さの1/30程度、花粉より小さい大きさとなります。
	費用対効果	かけた費用に対して、どのくらい効果があるかをいいます。
	不法投棄	廃棄物処理法に違反して、廃棄物を投棄することです。
	浮遊粒子状物質	大気中に浮遊する粒子状物質のうち、粒径が10 $\mu$ m（1 $\mu$ mは1mの100万分の1）以下のものをいいます。微小なため大気中に長期間滞留し、肺や気管などに沈着して、呼吸器に影響を及ぼします。
	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律	国内外におけるプラスチック使用製品の廃棄物をめぐる環境の変化に対応し、プラスチックに係る資源循環の促進等を行うため、令和4年4月に制定された法律です。 プラスチック使用製品の使用の合理化、プラスチック使用製品の廃棄物の市町村による再商品化並びに事業者による自主回収及び再資源化を促進するための制度の創設等の措置を講ずることにより、生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与することを目的としています。



	用語	解説
や行	容器包装リサイクル法	<p>容器包装に係る分別収集及び再商品化の推進等に関する法律の総称です。</p> <p>プラスチック製や紙製の容器や包装の廃棄物について、リサイクルの促進等により減量化を図るとともに、資源の有効利用を図るために制定された法律です。</p> <p>「消費者による分別排出」、「市町村の分別収集」、「事業者の再商品化（リサイクル）」の三者の役割分担により容器包装のリサイクルを推進しています。</p>
	溶融スラグ	<p>ごみ焼却施設から発生する灰分を 1,200℃以上の高温で溶融させ、スラグ化（冷却・固化）したもので、土木資材としての再利用が可能です。</p>
	溶融飛灰	<p>溶融炉からの排ガスを処理する集じん設備等で集められた飛灰のことです。</p>
	溶融メタル	<p>ごみ焼却施設から発生する灰分を 1,200℃以上の高温で溶融させ、メタル化（冷却・固化）したもので、土木資材としての再利用が可能です。</p> <p>なお、比重差で溶融スラグと分離されます。</p>
	余熱利用	<p>ごみを焼却する際に発生する排ガスの持つ熱エネルギーをボイラーや熱交換器を通して、発電を行い、温水プールや温泉など、他の用途に利用することです。</p>
ら行	ライフサイクル	<p>原料採取から製造、流通、使用、リサイクル・廃棄までの過程のことです。</p>